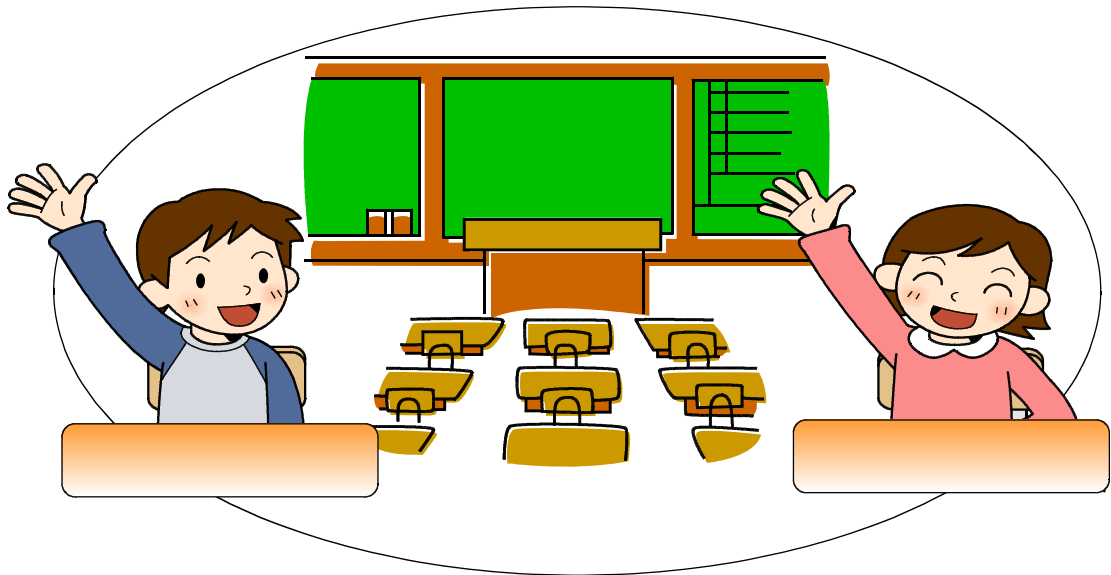


平成29年度

山口県公立学校教職員公募型人事異動制度

公募校一覧(小学校)

あなたの熱意と力が必要です。



公募校への出願を希望する先生は、所属校の校長まで申し出てください。

教職員課のホームページにも掲載しています

<http://www.pref.yamaguchi.lg.jp/cms/a50200/koubojinji/h29koubo.html>

平成28年12月

山口県教育委員会

山口県公立学校教職員公募型人事異動制度について

学校の教育目標等に基づいて、求める教職員を公募し配置する公募型人事異動制度は、校長がリーダーシップを発揮し、特色ある学校づくりや学校運営の活性化を進めるとともに、より一層、教員の資質能力や意欲の向上を図ることができるなどの効果が期待されます。

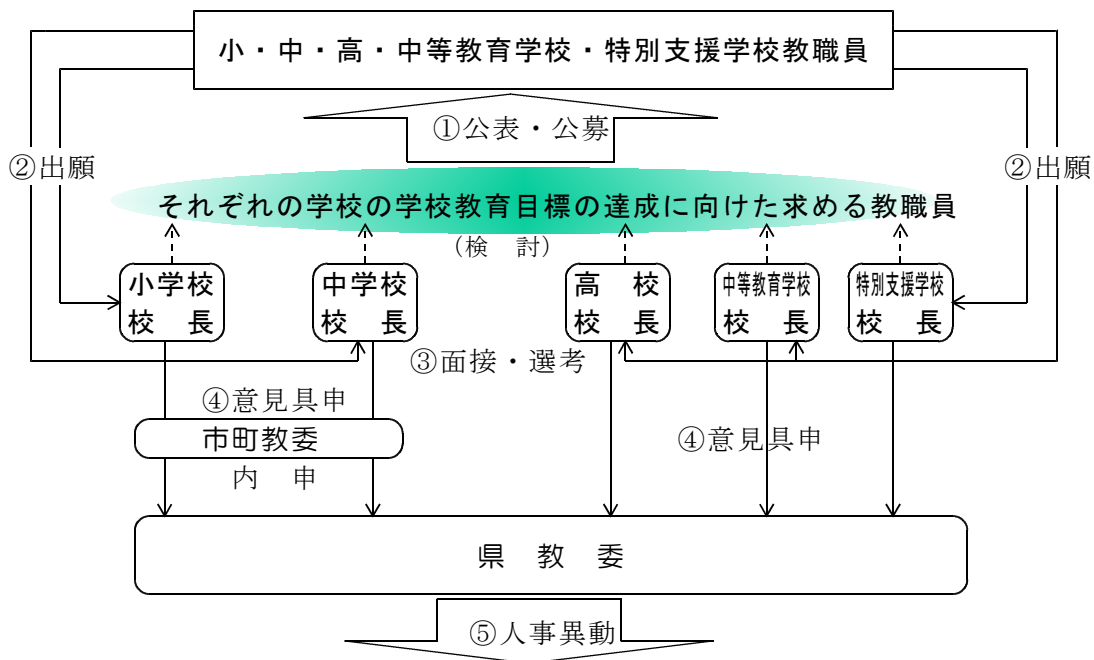
このため、県教育委員会では、平成21年度から通常の人事異動制度に加えて公募型人事異動制度を実施しています。

公募型人事異動制度の概要

1 目的

- (1) 校長が、学校運営方針や教育目標を明らかにし、必要とする人材を公募することにより、学校教育目標の達成や活性化を図るとともに自主的・自律的な学校運営に資する。
- (2) 積極的に挑戦しようとする教職員の意欲を生かし、その能力の一層の発揮を促すことにより、個々の資質能力の向上を図るとともに、中核となる人材の育成に資する。
- (3) 従来的人事異動に加えて実施することにより、一層の人事異動の活性化を図る。

2 仕組み



- ① あらかじめ県教委に申請し、承認された公募校の校長は、それぞれの「学校の教育目標の達成や課題解決に向けた求める教職員」を公表し、公募する。
- ② 公募校に異動を希望する教職員が出願する。
- ③ 公募校の校長は、直接面接するなどして出願教職員を選考する。
- ④ 公募校の校長は、出願教職員について教育委員会に意見を具申する。
- ⑤ 教育委員会は、校長の意見具申を尊重し、人事異動を行う。

平成29年度山口県公立学校教職員公募型人事異動制度の手続

公募校の決定・発表

公募希望校
申請

- 公募を希望する校長は、申請書を県教委に提出（※1）〔締切11月16日〕

申請書の内容 申請理由、学校の特色、学校が求める教職員、公募人数等、論作文題
公募教科・人数等 特に制限を設けない

※1 市町立学校は、市町教委を經由して教職員課人事企画班へ提出
県立学校は、直接、教職員課人事企画班へ提出

県教委
審査
決定
公表

- 県教委は、審査会を開催し、当該年度の公募校を決定
- 県教委は、公募校の募集要項を作成し全校に通知及びHP等で周知

出願

教職員
出願

- 出願の相談があった場合、所属校の校長は公募校の校長（市町立学校にあっては所管するそれぞれの市町教委を經由）に受入状況等を事前照会
- 出願する教職員は、「異動についての調査票」の提出に併せて、「出願申請書」、「論作文」を所属校の校長に提出
- 所属校の校長は、「出願申請書」、「論作文」、「異動についての調査票の写し」、「副申書」を公募校の校長（市町立学校にあっては所管するそれぞれの市町教委を經由）に提出〔締切 出願先が市町立学校の場合：1月27日、出願先が県立学校の場合：2月10日〕

出願要件 ◇ 年度末の時点で現任校に3年以上継続勤務する教職員（教諭、養護教諭（※2））
※2 教諭・養護教諭として異動する事務局職員等を含む
◇ 出願する校種・教科に必要な教育職員免許状を有すること（校種等を越えた出願可）
◇ 1人1校に限る

- 公募校の校長は出願状況を提出締切日以降、速やかに県教委に報告（「出願状況報告書」）（※3）
※3 市町立学校は、市町教委を經由して義務教育課地域支援・人事班へ提出
県立学校は、直接、教職員課人事班へ提出

選考

公募校の校長
書類選考
面接
最終選考
具申

- 公募校の校長は、提出された書類を資料として書類選考し、結果を所属校の校長（市町立学校にあっては所管するそれぞれの市町教委を經由）を通して出願教職員に連絡（書類選考により選考された者には面接する日時を連絡）
- 面接は、公募校の校長が実施
- 選考は、出願教職員の意欲、能力、適性、実績を判断し、公正に実施
- 公募校の校長は、「意見具申書」により県教委（市町立学校にあっては所管するそれぞれの市町教委を經由）に具申〔提出期間 市町立学校：1月30日から2月10日まで、県立学校：2月13日から2月21日まで〕（※3）
- 公募校の校長は、意見具申提出後、選考結果通知書により所属校の校長（市町立学校にあっては所管するそれぞれの市町教委を經由）に選考結果を連絡
- 所属校の校長は出願教職員に最終選考結果を連絡

具申内容 配置候補者の有無及び希望順位

異動

県教委・市町教委
異動

- 県教委及び市町教委は、公募校の校長の具申を十分考慮して定期人事異動を行う。
- 最終的な結果の通知は、異動（配置）をもって代える。

平成 29 年度山口県公立学校教職員公募型人事異動制度

公募校一覧（小学校）

No.	学 校 名	公募分野	人 数
1	岩国市立御庄小学校	特色	2
2	岩国市立麻里布小学校	学習	若干名
3	岩国市立中洋小学校	生徒、学習、そ（音楽指導）のいずれか	若干名
4	岩国市立玖珂小学校	学習	若干名
5	柳井市立柳井小学校	学習、特支のいずれか	2
6	柳井市立平郡東小学校	へき地、コミスクのいずれか	1
7	周防大島町立浮島小学校	学習、そ（体力向上）のいずれか	各 1
8	上関町立上関小学校	学習、地域、そ（水軍太鼓指導）のいずれか	2
9	田布施町立麻郷小学校	生徒	1
10	平生町立平生小学校	学習	若干名
11	下松市立下松小学校	学習、道徳、特支、そ（吹奏楽部の指導）のいずれか	2
12	下松市立花岡小学校	学習、そ（吹奏楽指導）のいずれか	2
13	光市立室積小学校	学習、特色のいずれか	各 1
14	光市立浅江小学校	地域、道徳、特活、特支、そ（外国語活動）のいずれか	2
15	周南市立德山小学校	学習、そ（吹奏楽指導）のいずれか	各 1
16	周南市立今宿小学校	生徒、特支のいずれか	各 1
17	周南市立菊川小学校	学習、生徒のいずれか	1
18	周南市立櫛浜小学校	学力、特支、そ（心の教育）のいずれか	2
19	周南市立岐山小学校	特支、道徳、そ（合唱指導）のいずれか	若干名
20	周南市立須磨小学校	学習	2
21	周南市立沼城小学校	生徒、地域のいずれか	2
22	周南市立周陽小学校	生徒、地域のいずれか	1
23	周南市立桜木小学校	特支	1
24	周南市立秋月小学校	そ（音楽教育）	1
25	周南市立富田東小学校	生徒	1
26	周南市立福川小学校	学習（音楽）、地域のいずれか	各 1
27	周南市立福川南小学校	学力、特支のいずれか	1
28	山口市立大殿小学校	学習	2
29	山口市立白石小学校	学習・学級、特支のいずれか	各 1
30	山口市立湯田小学校	学習・学級	1
31	山口市立良城小学校	学習・特色	若干名
32	山口市立大歳小学校	特支	若干名
33	山口市立平川小学校	学習	若干名
34	山口市立陶小学校	学習・生徒	1～2
35	山口市立名田島小学校	学習・地域	若干名
36	山口市立二島小学校	学習、道徳のいずれか	1～2
37	山口市立興進小学校	特色	若干名
38	山口市立佐山小学校	学習・特色	若干名

No.	学 校 名	公募分野	人 数
39	山口市立鑄銭司小学校	学習、そ（体育指導）のいずれか	1～2
40	山口市立小鯖小学校	学習・生徒、特支のいずれか	2
41	山口市立大内南小学校	道徳・地域	若干名
42	山口市立小郡小学校	学習、そ（体育指導）のいずれか	若干名
43	山口市立上郷小学校	学習、そ（吹奏楽指導）のいずれか	各1名
44	山口市立大海小学校	学習、特支のいずれか	若干名
45	山口市立井関小学校	特支	1
46	山口市立中央小学校	学習	1
47	山口市立生雲小学校	地域・学習	1
48	防府市立牟礼小学校	学習、特支のいずれか	各1名
49	防府市立勝間小学校	学習、特支のいずれか	1～2
50	防府市立松崎小学校	学級	2
51	防府市立新田小学校	学習、生徒、コミスクのいずれか	2
52	防府市立野島小学校	へき地、小中のいずれか	若干名
53	防府市立中関小学校	学習・特色	1
54	防府市立西浦小学校	生徒、そ（体育指導）のいずれか	1
55	防府市立華城小学校	学習（音楽）・そ（吹奏楽指導）	2
56	防府市立佐波小学校	学習、地域のいずれか	2
57	防府市立玉祖小学校	学習・学級	若干名
58	防府市立大道小学校	学力、特支のいずれか	1
59	宇部市立東岐波小学校	生徒、学習のいずれか	2
60	宇部市立西岐波小学校	学習・生徒	若干名
61	宇部市立上宇部小学校	特色、コミスクのいずれか	2
62	宇部市立琴芝小学校	学習・生徒	若干名
63	宇部市立神原小学校	特支	1～2
64	宇部市立厚南小学校	学級・特支	各1名
65	宇部市立原小学校	生徒・学習	2
66	宇部市立小羽山小学校	特支	2
67	宇部市立西宇部小学校	生徒、道徳のいずれか	2
68	山陽小野田市立有帆小学校	学習、地域のいずれか	各1名
69	山陽小野田市立高千帆小学校	学習・生徒・特支	2
70	山陽小野田市立高泊小学校	特支	1～2
71	山陽小野田市立小野田小学校	相談、地域、そ（体力向上）のいずれか	1～2
72	山陽小野田市立須恵小学校	学習	若干名
73	山陽小野田市立赤崎小学校	学習・生徒	2
74	山陽小野田市立本山小学校	学習・生徒	1
75	山陽小野田市立厚狭小学校	学習・学級・地域	2
76	山陽小野田市立出合小学校	学習・生徒	若干名
77	山陽小野田市立埴生小学校	地域、小中のいずれか	1
78	山陽小野田市立津布田小学校	学習・地域	1
79	美祢市立大嶺小学校	学習、生徒のいずれか	2

No.	学 校 名	公募分野	人 数
80	下関市立関西小学校	学習	1
81	下関市立向山小学校	生徒	1
82	下関市立生野小学校	生徒、特支のいずれか	2
83	下関市立角倉小学校	学習・生徒	2
84	下関市立向井小学校	学習	1
85	下関市立小月小学校	特支	1
86	下関市立清末小学校	相談、生徒のいずれか	各1名
87	下関市立王司小学校	学習	2
88	下関市立豊浦小学校	学習、生徒、特活、そ（外国語活動）、そ（金管クラブ）のいずれか	2
89	下関市立勝山小学校	特色・学習	2
90	下関市立川中西小学校	学習、特支のいずれか	2
91	下関市立安岡小学校	生徒・学級	2
92	下関市立蓋井小学校	学習・地域	1
93	下関市立吉田小学校	特色・特支	2
94	下関市立王喜小学校	特支、相談のいずれか	1
95	下関市立山の田小学校	学習、小中、コミスクのいずれか	若干名
96	下関市立川中西小学校	学級、生徒、特支のいずれか	若干名
97	下関市立垢田小学校	学習、生徒のいずれか	2
98	下関市立長府小学校	学習	若干名
99	下関市立一の宮小学校	学習	2
100	下関市立熊野小学校	学習、生徒、そ（合唱指導）のいずれか	2
101	下関市立西市小学校	生徒	1
102	下関市立川棚小学校	学習、生徒のいずれか	2
103	下関市立粟野小学校	学習・地域	1
104	下関市立滝部小学校	学習、生徒、地域のいずれか	1
105	萩市立椿東小学校	特支、道徳のいずれか	1～2
106	萩市立大井小学校	小中・地域	1
107	萩市立大島小学校	へき地・小中	2
108	長門市立深川小学校	学級	1

○公募分野略号

学習：学習指導 学力：学力向上 生徒：生徒指導 特支：特別支援教育 特色：特色ある教育
 小中：小中連携 一貫：小中一貫教育 学級：学級経営 相談：教育相談 道徳：道徳教育
 特活：特別活動 総合：総合的な学習の時間 へき地：へき地教育 地域：地域連携
 コミスク：コミュニティ・スクール そ：その他

校 種	学 校 名	校 長 名	所 在 地
小学校	岩国市立麻里布小学校	松村 祐介	岩国市山手町1丁目 7-41
学校の特徴	<div style="border: 1px solid black; padding: 10px;"> <p> ■児童数：806人 ■学級数：28学級 ■電話番号：0827-21-7111 ■Webページアドレス： http://www.mfe.edu.city.iwakuni.yamaguchi.jp </p> </div> <p>本校は岩国市中心部に位置し、校区内に市役所、警察署、科学センター、市民会館、商店街、岩国駅などがあり、地域の人的・物的資源にあふれた教育環境を有している。</p> <p>また、中心校として、平成21～22年度「岩国市確かな学力推進事業研究指定校」、平成22年度「経済産業省エネルギー教育パイロット校」として研究発表大会を開催し、平成26年度には「国立教育政策研究所教育課程研究指定校」として国語科の研究発表大会を行うなど、岩国市において先進的な研究を担ってきた。本年度は、これまでの研究成果を踏まえて、「課題解決に向けた言語活動を充実させ、思考することを楽しむ子どもを育てる」という研究主題を掲げ、アクティブ・ラーニングの視点に立った国語科の授業改善に向けた研究を推進している。</p> <p>【本年度本校で重点をおいて取り組んでいる目標】</p> <ol style="list-style-type: none"> 確かな学力の育成 <ul style="list-style-type: none"> アクティブ・ラーニングの視点に立ち、国語科を中心に課題解決に向けた言語活動を充実させる授業の推進 「麻小学びのスタンダード」の徹底による学習習慣、学習規律の定着 教科担任制や授業交換による授業の質の向上 豊かな心の育成 <ul style="list-style-type: none"> 児童会活動を中心としたチャレンジ目標（挨拶、ごみゼロ、履物を揃える）の推進 体験活動や読書活動の充実 全校体制による児童支援の充実 コミュニティ・スクールの推進 <ul style="list-style-type: none"> 学校運営協議会の充実 地域人材の積極的な活用など地域とともに取り組む活動の実施 ホームページ等による、積極的な情報発信 事務の共同実施の取組 		
学校が求める教職員	公募分野： 学習指導		公募人数等
○ 多くの教員とともに授業研究を積極的に行い、「主体的・対話的で深い学び」に向けた授業改善を推進し、授業力向上をめざしたいと考える教員 ○ 地域と連携し、地域の人材や物的資源を活用した体験的な授業づくりに意欲をもつ教員			若干名
論作文題 (A4判1枚程度)	今までに実践してきた学力向上や授業改善の具体的な取組について		

校 種	学 校 名	校 長 名	所 在 地
小学校	岩国市立中洋小学校	松村 與志弘	岩国市青木町 2丁目33番地の1
学校の特徴	<p> ■児童数：139人 ■学級数：9学級 ■電話番号：0827-38-0338 ■Webページアドレス：http://www.tye.edu.city.iwakuni.yamaguchi.jp/ </p> <p> 本校は、岩国市の南部、東は瀬戸内海に面し、西には南北に山々が連なる風光明媚な地域に位置している。わずかな平地や傾斜地は、田畑に利用され、気候は温暖で、降雪もほとんどない。近年は、住宅地として開発されてきたが、早くからの団地は高齢化が進み、最近では、児童数が140名前後で推移している。 </p> <p> また、江戸末期、青木海岸近くに「西の松陰、東の沢瀉」といわれた東沢瀉が塾を開き、弟子の教育を行ったという歴史的な背景もあり、保護者の教育に対する関心は高く、学校教育に対して協力的である。 </p> <p> 学校教育目標を「児童一人ひとりのよさを生かした楽しい学校にし、豊かな心と確かな学力を育む」とし、心豊かで、生き生きと学び成長しようとする子、元気で力いっぱいやりぬく子の育成に努力している。 </p> <p>【本年度本校で重点をおいて取り組んでいる目標】</p> <p>1 豊かな心の育成を図る。</p> <p>○ 本校の伝統的な生徒指導目標である「5つのあ」の徹底を図る。（児童会作成） ・あいさつ ・あんぜん ・あとしまつ ・あたたかい心 ・ありがとう</p> <p>2 児童一人ひとりの「確かな学力」の定着を図る。</p> <p>○ 分かる喜びとできる楽しさを味わわせ、基礎基本の徹底を図る。 ○ 思考につながる基礎基本や言語活動をとおして、学びの定着を図る。</p> <p>3 家庭・地域との連携強化を図る。（コミュニティ・スクール）</p> <p>○ 家庭や地域との連携のもと、体験的な学習を取り入れる。</p> <p>4 キャリアに応じた人材育成の充実を図る。</p> <p>○ キャリアステージに応じた教師力の育成を図る。</p>		
学校が求める教職員	公募分野： 生徒指導、学習指導、その他（音楽指導）のいずれか		公募人数等
	<p>○ 保護者・地域と向き合い、連携して取り組むことができる教員</p> <p>○ 授業改善に意欲的で、学力向上に力を発揮することができる教員</p> <p>○ 音楽の指導に堪能で、情操教育に力を発揮することができる教員</p>		若干名
論作文題 (A4判1枚程度)	「小規模校のよさを生かした特色ある取組について」あなたの考えを述べてください。		

校種	学校名	校長名	所在地
小学校	岩国市立玖珂小学校	大上 好久	岩国市玖珂町 527-2
学校の特徴	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> ■児童数：604人 ■学級数：21学級 </div> <p>■電話番号：0827-82-2039</p> <p>■Webページアドレス： http://www.kge.edu.city.iwakuni.yamaguchi.jp/</p>		
<p>学校の経営方針を「活力ある教育活動を展開する中で、子どものよさや可能性を最大限に発揮させ、自分自身に自信をもたせる。そして、生涯を通して多くの人との出会いを有効に活用しながら、自ら学び続ける子どもを育てる。」としている。教師は、「明るく・元気に・情熱をもって」を合言葉に、具体的な教育活動を通して適時適切な指導・支援を徹底し、保護者・地域に寄り添いながら夢・和・やる気のある学校づくりを行っている。</p> <p>喫緊の課題は、平成29年3月完成の新校舎の有効活用と玖珂中央小学校（児童数約160人）との統合後の新たな学校づくりである。新校舎内にはコミュニティルームや放課後児童教室を組み入れており、地域に開かれた新しいスタイルの学校づくりをめざす取組となる。</p>			
<p>【本年度本校で重点をおいて取り組んでいる目標】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 基礎基本の徹底と学ぶ楽しさの追究 <ul style="list-style-type: none"> ・ 学習の本質的な楽しさを味わう授業展開の工夫 ・ 自発的・自主的な学習の進化 <ひとり学び> ・ 学び合い響き合う学習の深化 <共学び> ・ 教科担任制や少人数指導等の個に応じた指導方法の工夫 2 豊かな心の育成 <ul style="list-style-type: none"> ・ 自分で正しく判断し、行動する自律的生活力の育成 <ひとりだち> ・ 他者を思いやり、助け合う実践活動の工夫と継続的实践 <共に生きる> 3 地域に根ざした創意ある教育活動の展開 <ul style="list-style-type: none"> ・ 学校教育の地域・保護者への積極的発信 ・ ふるさとの自然や文化・人材を生かした体験活動の推進 4 心身ともに健康・安全で居心地のよい環境づくり <ul style="list-style-type: none"> ・ 共感的理解と受容的な態度を基本とした学級づくり ・ 学びの成果や自己の成長のわかる掲示等の工夫 			
学校が求める教職員	公募分野：学習指導		公募人数等
<p>○ 生徒指導の中核は学習指導であるという考えをもち、学習の本質的楽しさを授業の中心に据え、「わかる・できる・かかわる授業」の中で子どもの自己実現を図ろうとする教員</p> <p>○ 音楽指導とりわけ金管バンドの指導ができる教員</p>			<p>若干名</p>
論作文題 (A4判1枚程度)	<p>これまでの学習指導の中で大切にしてきたことと玖珂小学校で取り組んでみたい教育活動</p>		

校 種	学 校 名	校 長 名	所 在 地
小学校	柳井市立柳井小学校	大野 直子	柳井市柳井 3680番地4
学校の特徴	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p> ■児童数：540人 ■学級数：22学級 ■電話番号：0820-22-0620 ■Webページアドレス：http://www.city-yanai.jp/site/yanaisyo/ </p> </div>		
<p>柳井市は古くより商業で栄えた町で、地域の産業・経済の中心的な役割を果たしてきた。そして、今多くの観光客でにぎわう「白壁の町並み」のすぐ隣に、花いっぱいのモダンな校舎の柳井小学校がある。</p> <p>本校は商都柳井の中心校として、地域の商店主と連携したキャリア教育に力を入れ、伝統を守りつつも新しいことにチャレンジすることを校風としている。</p> <p>また、学校の中心に広く明るい図書室があり、みんなが集う心地よい空間と教科学習につながるレイアウトの工夫、機能的な図書館運営を支える学校司書の配置により、読書好きな児童が多い学校でもある。</p> <p>なお、柳井市内の特別支援教育のサブセンター校として地域コーディネーターが配置されており、一人ひとりの教育的ニーズに応じたきめ細かな教育の推進に力を入れている。今年度は、「山口県学力向上推進フォーラム」において、授業公開を行った。</p> <p>【本年度本校で重点をおいて取り組んでいる目標】</p> <p>「よさが輝く・夢が生まれる楽しい学校」をめざして</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 夢や目標をもち、しなやかな強さをもった社会人として自立できるキャリア教育の推進に努める。 2 柳井市や本校に培われてきた歴史・文化・自然の教育素材や地域人材を活用し郷土愛と感謝の念を醸成する。 3 一人ひとりの教育的ニーズを大切にした特別支援教育の充実に努める。 			
学校が求める教職員	公募分野：学習指導、特別支援教育のいずれか		公募人数等
<ol style="list-style-type: none"> 1 地域と連携しながら、夢や目標をもち、自ら学び続ける子供の育成をめざし、意欲をもって授業づくりに取り組もうとする教員 2 特別支援教育への関心が高く、児童一人ひとりの教育的ニーズを大切にしたい指導・支援について、組織的に取り組もうとする教員 			2名
論作文題 (A4判1枚程度)	授業づくり又は特別支援教育について、これまで大切にしてきたこと、本校で実践したいこと		

校 種	学 校 名	校 長 名	所 在 地
小学校	柳井市立平郡東小学校	安吉 敏之	柳井市平郡 1 8 3 4
学校の特色	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>■児童数：6人 ■学級数：3学級</p> <p>■電話番号：0820-47-2020</p> <p>■Webページアドレス： http://www.city-yanai.jp/site/heigunhigashi-sho/</p> </div> <p>学校を取り巻く自然は豊かで、様々な体験が可能である。その中で児童・地域・教職員が元気を発揮している。</p> <p>地域の学校に対する期待が厚い。除草作業、花や野菜づくり、郷土料理、凧づくりなど進んで学校に対する支援とともに、年間5回の地域参観日にも多くの方の来校がある。</p> <p>また、運動会、文化祭、敬老会、デイサービス参観日など地域と連携した行事を数多く実施している。</p> <p>へき地教育の良さの一つである児童一人ひとりに深く寄り添うことができる。児童とより密接に接することで良好な関係を構築できている。また、地域や保護者との関係も良好で、学校に対する信頼も厚い。</p> <p>【本年度本校で重点をおいて取り組んでいる目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 基礎学力の定着と「楽しい授業」「わかる授業」の展開 ○ 地域と一体化して取り組み、地域の拠り所となる学校づくり ○ 人の命・心のつながりを大切にした生徒指導の推進 ○ 基本的な生活習慣の確立と体力向上に向けた取組 		
学校が求める教職員	公募分野： へき地教育、コミュニティ・スクールのいずれか	公募人数等	
	<p>へき地教育の良さを知り、やりがいを感じてほしい。その中で、児童の教育や地域への関わりに真摯に取り組もうとする意欲が何よりも必要と考える。そこで、次のような教員を求めている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 地域の方に進んで話しかけ、地域の中に溶け込み、地域の活動も含めて様々な活動に積極的に関われる教員 ・ 地域の拠り所としての学校づくり、地域を活性化して島興しの一端を担える明るく活動的な教員 ・ へき地教育の利点を生かし、一人ひとりの児童に深く寄り添い、児童の知・徳・体の成長に真摯に取り組める教員 		1名
論作文題 (A4判1枚程度)	地域を活性化し地域の拠り所となる学校づくりについて		

校種	学校名	校長名	所在地
小学校	周防大島町立浮島小学校	叶山 雅隆	大島郡周防大島町 大字浮島205-1
学校の特徴	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>■児童数：12人 ■学級数：3学級 ■電話番号：0820-73-0321 ■Webページアドレス：なし</p> </div> <p>浮島は、周防大島町日前港から約5.2kmの離島で人口は約200人。いわし網漁など漁業が盛んで、Uターン等により島に定住する若者も多い。</p> <p>本校は、離島のへき地校であるが、教職員は島内・外から通勤している。（定期便を利用して通勤）</p> <p>来年度、1年生2名、3年生3名、4年生1名、5年生4名、6年生2名となり、児童数は12名となる。児童は、何事にも真面目に取り組み、素直であるため、教職員は個々のニーズを的確に把握し、個別の支援を充実することで、さらに力をつけていきたい。</p> <p>複式授業を中心として学習を進める中で、小規模校支援加配教員が配置され、国語・算数は単学年で授業を行い、学力向上に努めている。近隣の小学校が集まった集合学習も行っており、小・小連携の動きも活発である。</p> <p>そして、タブレット端末導入によるICTを活用した授業改善にも、教職員が緊密な連携を図りながら取り組んでいる。</p> <p>さらに、平成20年度に芝生化された運動場で、全校体育を行ったり、休み時間に児童・教職員がともにボール運動等を楽しんだりしている。</p> <p>地域や保護者は協力的であり、学校行事等へ参加意識が高まるような手だてを工夫し、島の宝である児童とのふれあいを行っている。コミュニティ・スクールを軸に、より地域・保護者との連携を密にして特色ある教育活動の展開を図っているところである。</p> <p>【本年度本校で重点をおいて取り組んでいる目標】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 学校運営協議会を核とした、保護者・地域が一体となった学校づくりの推進 2 個に応じた学力・体力向上の推進 3 子どもの良さや可能性を引き出し、確かな行動力の育成 4 開かれた学校づくりのさらなる推進 		
学校が求める教職員	公募分野：学習指導（ICT活用）、 その他（体力向上）のいずれか		公募人数等
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 本校の児童の実態を踏まえ、ICTを活用した授業改善を行うためにともに研究を進めていく情熱をもった教員 ・ 本校の特色である芝生化された運動場を活用し、児童とともに運動する喜びを高めていける教員 		<p>1名</p> <p>1名</p>
論作文題 (A4判1枚程度)	本校(へき地・複式校)で実現したい教育活動		

校 種	学 校 名	校 長 名	所 在 地
小学校	上関町立上関小学校	沖中 直樹	熊毛郡上関町大字 長島250番地
学校の特徴	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p> ■児童数：58人 ■学級数：7学級 ■電話番号：0820-62-0054 ■Webページアドレス： http://www.town.kaminoseki.lg.jp/kamisho/kamisho.index.html </p> </div> <p> 本校は、歴史豊かな上関町南部の長島に位置し、海と山に囲まれ、自然環境にたいへん恵まれている。平成18年、室津小学校、上関小学校、四代小学校、白井田小学校が統合し、上関町立上関小学校として開校した。町内唯一の小学校であることから、校区は広く、町内広範囲にまたがる。 </p> <p> 開校当初から同じ敷地内に隣接する上関中学校と小中一貫教育をスタートさせている。本年度、小中一貫教育においては、「郷土愛と生きる力を育む小中一貫教育の推進」を研究主題に掲げ、「見通しをもって、他者とかかわり、自ら高めていこうとする子」をめざす児童生徒像及び、上関小・中学校の共通の研究主題に設定し、授業改善に努めている。 </p> <p> 4～6年生は「水軍太鼓」に取り組んでおり、地域の行事で披露するなど地域貢献にも努めており、伝承は本校の大きな特色となっている。 </p> <p> 地域や保護者は学校教育に対して、たいへん協力的である。平成27年度より小中学校合同による学校運営協議会を設置し、地域とともにある学校づくり、小中一貫教育の充実に取り組んでいる。 </p> <p> 【本年度本校で重点をおいて取り組んでいる目標】 「助け合い、学び合い、共に励む子どもの育成」 </p> <ol style="list-style-type: none"> 1 豊かな心を育てる。 2 基礎基本の徹底と発展の機会を保障する。 3 保護者・地域の願いを踏まえた教育活動を展開する。 4 小中一貫教育の内容を充実させる。 		
学校が求める教職員	公募分野： 学習指導、地域連携、その他（「水軍太鼓」の指導）のいずれか		公募人数等
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 少人数のよさ、他者とかかわり合いを生かした授業づくりに励み、小中一貫教育を意識し、組織的に授業改善に取り組むことができる教員 ・ 地域の特徴、人材を生かした地域学習に積極的に取り組むことができる教員 ・ コミュニティ・スクールに積極的に関わり、地域と連携した教育の充実に努めることのできる教員 ・ 「水軍太鼓」の指導に意欲的に取り組める教員 		2名
論作文題 (A4判1枚程度)	これまでに取り組んだ特色のある教育活動を踏まえ、本校で取り組んでみたいことについて具体的に述べてください。		

校 種	学 校 名	校 長 名	所 在 地
小学校	田布施町立麻郷小学校	西川 孝文	熊毛郡田布施町大字 麻郷 2 2 5 8
学校の特徴	<p> ■児童：230人 ■学級数：12学級 ■電話番号：0820-52-2210 Web ページアドレス： http://www.town.tabuse.lg.jp/www/contents/1391996101839/ </p> <p> 本校がある麻郷地域は田布施町の南に位置しており、かつては農業や製塩業の盛んな地域であった。以前、田畑や塩田であった場所も中小工場や住宅地に変わってきているが、まだまだ豊かな自然に恵まれている。また、平成27年度には麻里府小学校と統合し、校区は広がっており、バス通学の児童もいる。 </p> <p> 麻郷・麻里府地域ともに、住民の教育への関心は高く、スクールガード等の活動も大変盛んである。平成28年度は、教育目標「自立と成長の基礎を培い 未来を切り拓くことができる子どもを 共に育成する」のもと、コミュニティ・スクールとしての取組をスタートしたところである。 </p> <p> 教職員は、協働意識が高く、学校の課題解決に向けて真摯に取り組んでいる。特に学力向上に向けては、田布施町の特徴である「成長診断テスト」に積極的に取り組み、素直で前向きな児童が多いこともあり、一定の成果を上げている。 </p> <p> 【本年度本校で重点をおいて取り組んでいる目標】 </p> <ol style="list-style-type: none"> 「知徳体」の観点から、教育の品質を保証する。 <ul style="list-style-type: none"> 授業改善や成長診断テスト、家庭学習の充実による学力保証 体験活動の充実や成長診断テストの実施による生活習慣の確立 魅力ある学校づくりを推進する。 <ul style="list-style-type: none"> 教室環境の整備（掲示の工夫等）や情報発信の充実 学校機能の充実を図る。 <ul style="list-style-type: none"> 地域の力の積極的な活用 組織的な取組の推進と教職員の資質能力の向上 		
学校が求める教職員	公募分野：生徒指導	公募人数等	
<p> コミュニティ・スクールとしての取組をより深化させていくためには、地域人材を活用するだけでなく、地域から愛される児童を育てていくことが重要である。そのためには、授業の充実のみならず、生徒指導が果たす役割は大変大きいと考えられる。そこで、以下のような教員を求める。 </p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 児童に寄り添い、開発的・予防的な生徒指導を行うことができる教員 ○ 「工夫と徹底」の観点から、生徒指導を行うことができる教員 ○ 地域の声に耳を傾け、児童が地域の中で活躍する力を育てる生徒指導を行うことができる教員 ○ 常に学校全体を意識し、課題を把握しその解決に向けてリーダーシップを発揮できる教員 		1名程度	
論作文題 (A4判1枚程度)	<p> 「学級経営や生徒指導においてこれまでこだわりをもって取り組んできたこと」と「今後、生徒指導の充実に向けて取り組んでみたいこと」 </p>		

校 種	学 校 名	校 長 名	所 在 地
小学校	平生町立平生小学校	金本 正之	熊毛郡平生町 大野南 8 3
学校の特色	<p> ■児童数：498人 ■学級数：20学級 ■電話番号：0820-56-2015 ■Webページアドレス：http://www.eshirao.town.hirao.lg.jp/ </p> <p> 本校は、平生町の中心部に位置しており、行政施設や商業施設が近くにあり、社会科等の学習に適した場所に立地している。また、南に7基の風車を擁する大星山がそびえ、西には平生湾が広がっており、風光明媚な地域である。 </p> <p> 近年、少子化のため本校においても児童数が減少しているが、各学年3学級（第2学年のみ2学級）の、この地域ではめずらしい大規模校である。 </p> <p> 平成20年度から県の指定を受け、コミュニティ・スクール推進事業に取り組んでおり、地域と連携した教育も積極的に推進しているところである。 </p> <p> 児童一人ひとりの教育的ニーズに応じたきめ細やかな教育の推進に向けて通級指導教室が設置されており、通級児童も多く、近くの特別支援教育のセンター校である田布施総合支援学校等と連携しながら、特別支援教育の充実に力を注いでいる。 </p> <p> 【本年度本校で重点をおいて取り組んでいる目標】 学校教育目標 「ふるさと平生を愛し、人間性豊かで創造性に富んだ、心身ともにたくましい児童の育成」 </p> <ol style="list-style-type: none"> 1 ふるさと平生を愛する心を育てる教育活動の推進 2 授業改善と家庭学習の習慣化による学力の定着 3 様々な体験活動や人権教育、道徳教育の充実による人間力の育成 4 自ら考え実践する健康安全教育の推進 		
学校が求める教職員	公募分野：学習指導		公募人数等
	<ol style="list-style-type: none"> 1 すべての児童にとって「わかる・できる」授業づくりをめざした「ユニバーサルデザインの視点を取り入れた授業づくり」を実践したいと考える教員 2 学級経営を「学習指導」「生徒指導」の視点に加え、「特別支援教育」の視点をもって構築していきたいと考える教員 		若干名
論作文題 (A4判1枚程度)	ユニバーサルデザインの視点を取り入れた授業づくりについて		

校種	学校名	校長名	所在地
小学校	下松市立下松小学校	藤本 哲城	下松市大字西豊井 698
学校の特徴	<p>■児童数：719名 ■学級数：28学級（特別支援学級4） ■電話番号：0833-41-0062 ■Web ページアドレス：http://www.fureai-cloud.jp/kudasyou/</p> <p>本校は、JR山陽本線下松駅を中心とした下松市のほぼ中央に位置し、豊かな緑に囲まれた環境の中で、開校以来144年の長き歴史を刻む学校である。児童は、明るく素直で、何事にも意欲的に取り組み、規律ある行動がとれる。</p> <p>本校では、学校教育目標を「人間性豊かで、自ら学ぶ、心身共にたくましい児童の育成」とし、児童一人ひとりの特性・能力の伸長をめざし、自主性・創造性を伸ばすとともに家庭・地域との連携に努め、地域に開かれた学校づくりを推進している。</p> <p>また、本校の特色として、昭和56年に制定された「下松小五心」（素直な心・感謝の心・反省の心・謙虚な心・奉仕の心）を学校生活のよりどころとし、道德教育と関連付けた教育活動を推進している。</p> <p>【本年度本校で重点をおいて取り組んでいる目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ めあてをもって進んで運動に取り組む児童の育成 ○ 進んであいさつ・会釈をする児童の育成 ○ 下松小五心と道德教育の充実による心豊かな児童の育成 ○ 基礎・基本の確実な定着、活用する力の育成と読書活動の推進 		
学校が求める教職員	公募分野： 学習指導、道德教育、特別支援教育、その他（吹奏楽部の指導）のいずれか	公募人数等	
<ul style="list-style-type: none"> ○ 学習指導 児童の学力向上や定着に向けた取組に情熱をもち、児童の特性・能力を大切にしながら授業改善を行い、常に教員としての資質・能力の向上をめざしていく教員 ○ 道德教育 道德教育に情熱をもち、本校の道德教育の目標である「人とのかわりを通して、よりよく生きようとする子どもの育成」をめざす道德教育に、意欲的に取り組む教員 ○ 特別支援教育（言語通級指導教室：ことばの教室） 特別支援教育に情熱をもち、通級する児童の学習面・行動面の困難さを理解し、自立に向けた指導に、保護者とともに意欲的に取り組む教員 ○ その他（吹奏楽部の指導） 吹奏楽部の指導者として、子どもたちとともに音楽を楽しみ、成長する教員。また、コンクールやコンサート、地域の行事等にも参加することで、保護者や地域との連携を推進する教員 		2名程度	
論作文題 (学習指導) (道德教育) (特別支援教育) (その他：吹奏楽部の指導) のいずれか (A4判1枚程度)	<ul style="list-style-type: none"> ○ 学習指導：これまでに実践してきた学力向上や授業改善の取組と本校で実践したい取組について ○ 道德教育：これまでに実践してきた道德教育の取組と本校で実践したい取組について ○ 特別支援教育（言語通級指導教室：ことばの教室）：言語通級指導教室の担当として、本校で実践したい取組について ○ その他（吹奏楽部の指導）：吹奏楽部の指導者として、本校で実践したい取組について 		

校 種	学 校 名	校 長 名	所 在 地
小学校	下松市立花岡小学校	松村 伸夫	下松市大字末武上 255-1
学校の特徴	<div data-bbox="373 405 1291 577" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p> ■児童数：811人 ■学級数：28学級 ■電話番号：0833-43-8137 ■Webページアドレス：http://www.fureai-cloud.jp/hanaoka-e/ </p> </div>		
<p>旧山陽道沿いの宿場町としての歴史と伝統があり、商業地として発展している地区に隣接して広がる住宅地にある学校である。</p> <p>児童は明るく素直で、日々の授業や学級の活動の中で、自分の思いや意見を伝え合い、集団で高め合おうとする意欲が高い。</p> <p>公民館を中心とした地域行事や伝統行事などの地域活動が盛んで、学校もそうした地域の特性を取り入れながら教育活動を展開している。地域住民や保護者の協力もあり、地域の素材を活用したり、連携協働した体験活動を行ったりしながら、自ら学ぶ子、心豊かな子、たくましい子の育成をめざしている。</p> <p>【本年度本校で重点をおいて取り組んでいる目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 自ら学ぶ子の育成 ～基礎基本の習得 交流して考えを深める学習 学習規律・習慣の確立 ○ 心豊かな子の育成 ～思いやり・助け合いの心 感動する心 当たり前のできる環境 ○ たくましい子の育成 ～体力向上運動習慣づくり 家庭と連携した健康づくり めあてに向けた取組 ○ 組織の力・地域の力の結集 ～学校運営・学校支援・地域貢献の充実 校種間連携 安心・安全な学校づくり 			
学校が求める教職員	公募分野： 学習指導、その他（吹奏楽指導）のいずれか		公募人数等
<ul style="list-style-type: none"> ○ 心豊かな子の育成に向けて、地域素材を活用した授業に積極的に取り組もうとする教員 ○ 音楽（吹奏楽）をとおして地域と連携・協働した活動に積極的に取り組もうとする教員 			2名
論作文題 (A4判1枚程度)	地域と連携・協働した心豊かな子の育成に向けて取り組みたいこと。		

校 種	学 校 名	校 長 名	所 在 地
小学校	光市立室積小学校	古谷 友伯	光市室積6丁目 4番1号
学校の特徴	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p> ■児童数：292人 ■学級数：14学級 ■電話番号：0833-78-0010 ■Webページアドレス：http://murodumi-e.hikari-net.ed.jp/ </p> </div> <p>本校区は光市の南東にあり、古くから栄えていた室積地区、伊保木地区と新興住宅地として造成・開発された千坊台地区からなる。北側にはなだらかな山容の千坊台が座し、南側は御手洗湾と海水浴場として賑わう室積海岸に面している。特に、峨嵋山を擁す象鼻ヶ岬一帯は瀬戸内海国立公園にも指定されている風光明媚な地域である。古くから地の利を得ていた室積地区は海の要衝として栄え、現在でもいにしへの町並みを「海商通り」と名付け、その保存に努めている。</p> <p>本校は、昭和37年から国語教育の研究に取り組み、以来現在まで「室積国語」として継続研究してきたという伝統をもっている。また、昭和43年に結成された合奏団は、現在、山口県内の公立小学校では唯一の管弦楽団として活躍している。</p> <p>さらに、児童一人ひとりの教育的ニーズに応じたきめ細かな教育の推進に向けて、平成15年度より通級指導教室が設置されるとともに、平成20年度より地域コーディネーターの配置校として、光市内の特別支援教育のサブセンターとしての役割を担っている。</p> <p>平成27年度からは、室積中学校・光高等学校とともに、文部科学省の英語教育強化地域拠点事業に指定され、新たな外国語活動及び英語教育の推進をめざして研修に取り組んでいる。</p> <p>【本年度本校で重点をおいて取り組んでいる目標】</p> <p>1 「自己発見」の喜びが感得できる『魅力ある学校』</p> <p>① 豊かな心を育む教育・地域に根ざした教育の推進</p> <p>② 学力向上</p> <p>③ 基本的生活習慣の確立</p> <p>2 「効率的な学校運営」が展開される『創意ある学校』</p> <p>① 学校評価の推進</p> <p>② 特別支援教育及び教育相談支援体制の充実</p> <p>③ 防災教育の推進</p> <p>3 「連携・協働」を基本とした『信頼される学校』</p> <p>① 幼保小中の連携</p> <p>② 特別支援教育のサブセンターとしての機能強化</p> <p>③ 小中合同のコミュニティ・スクール構想の構築</p>		
学校が求める教職員	公募分野： 学習指導、特色ある教育のいずれか		公募人数等
○ 学習指導：外国語活動・英語教育に関する研究に熱意と情熱のある教員			学習指導 1名 特色ある教育 1名
○ 特色ある教育：管弦楽団である合奏団の指導に熱意と情熱のある教員			
論作文題 (A4判1枚程度)	<p>○ 学習指導：外国語活動・英語教育で育てたい子どもの力について</p> <p>○ 特色ある教育：室小合奏団で取り組んでみたいこと (上記のいずれかを選択)</p>		

校種	学校名	校長名	所在地
小学校	光市立浅江小学校	酒井 宏高	光市光ヶ丘2-10
学校の特徴	<div style="border: 1px solid black; padding: 10px;"> <p> ■児童数：762人 ■学級数：31学級 ■電話番号：0833-72-0039 ■Webページアドレス： http://blog.canpan.info/asae-e/?1460938190 </p> </div> <p> 学校教育目標「主体的に人や社会や自然とかかわって、気づき、考え、行動する子どもの育成」をめざして、『あかるく・さわやかに・えがおで』のスローガンのもと連携・協働を重視した学校づくりを推進している。とりわけ、小中連携及び幼保小連携（8園）の強化に努めるとともに、平成26年度からコミュニティ・スクールとして、保護者・地域と手を携えながらユニークで多様な教育活動に取り組んでいる。 </p> <p> 学校間連携においては、小中学校の全ての教員が教科及び校務分掌に分かれて集まる合同研修や授業研究、TTや乗り入れ授業、中学生ティーチャーによるサマースクールや水泳教室など様々な連携・協働を実践している。また、幼稚園・保育園と小学校相互の保育や授業参観等により、12年間を見通して「育ち」と「学び」をつなぐ教育を推進している。 </p> <p> また、光市の中心校として、通級を含む特別支援教育の充実や特別活動の活性化、また新たな教育課題である「道徳の教科化」「英語教育の在り方」等に意欲的に取り組みながら、一人ひとりの教育的ニーズに応じたきめ細かな支援体制づくりをめざしている。 </p> <p> 【本校で重点をおいて取り組んでいる目標】 ～ 一歩前に出て勝負 ～ </p> <ol style="list-style-type: none"> 1 「心の教育」の充実をめざした教育活動の創造、工夫・改善 2 児童による授業評価等を踏まえた授業改善と、個に応じた指導の充実 3 児童理解を基盤に、一人ひとりに寄り添う積極的な生徒指導の実践 4 幼保小中連携の強化とコミュニティ・スクールのさらなる推進 		
学校が求める教員	公募分野： 地域連携、道徳教育、特別活動、特別支援教育、その他（外国語活動）のいずれか		公募人数等
(1) コミュニティ・スクールの推進や学校間連携に情熱をもって取り組み、保護者・地域と一体となった学校づくりや組織づくりに携わるなど、多様な経験を積みたい教員 (2) 小中学校9年間を見据え、学力向上に向けた授業改善、道徳教育・特別活動・外国語活動などに前向きかつ積極的に関わる情熱と意欲のある教員 (3) 「合理的配慮」等を踏まえた特別支援教育の推進、とりわけ特別支援学級における教育課程及び教育活動の工夫・改善に関心のある教員			(1)(2) いずれかで 1名 (3) 1名
上記のいずれも経験年数等は問わないが、「一歩前」に出て子どもたちと向き合い、同僚とともに互いを高め合い、自らの資質能力を伸ばそうとする教員			
論作文題 (A4判1枚程度)	これまでの実践を交えながら、「本校でどんなことに取り組みたいか(挑戦したいか)」をできるだけ具体的にまとめる。		

校 種	学 校 名	校 長 名	所 在 地
小学校	周南市立徳山小学校	桑原 一郎	周南市毛利町1-1
学校の特色	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p> ■児童数：679名(11月1日現在) ■学級数：27学級 ■電話番号：0834-22-8800 ■Webページアドレス：http://www.shunan.ed.jp/tokuyamasho/ </p> </div> <p>本校は、「学力の向上、豊かな感性と規範性の育成、基本的行動様式の育成と錬磨」を教育目標に掲げ、“児童の見せる姿が日本一の学校”をめざしている。教職員は校訓の教えと校是の伝統精神を受け継ぎ、指導力と愛情と情熱のある教職員組織である。</p> <p>学力向上に関しては、『校内研修を基盤とした授業づくり』『学習する力の育成』を重点目標に設定し、組織的に取り組んでいる。また、道徳の時間の授業づくりには『敬恕を育む道徳教育の推進』を重点目標に掲げ、全教員によりその充実に努めている。</p> <p>コミュニティ・スクールの充実に掲げ、地域の拠点としての学校の役割を重要視している。</p> <p>【本年度本校で重点をおいて取り組んでいる目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 校内研修を基盤とした授業づくり ○ 学習する力の育成 ○ 敬恕を育む道徳教育の推進 ○ お互いを大切にし、認め励まし合える人間関係づくり ○ 3つのきまり+3つのしつけ=徳小しぐさの定着 ○ 体力アップとけが減少で健康づくり <p>◎ チャレンジ目標「学校でも地域でも、会釈をして、先にあいさつ」</p>		
学校が求める教職員	公募分野：学習指導、その他（吹奏楽指導）のいずれか		公募人数等
	<ul style="list-style-type: none"> ○ 授業改善に積極的に取り組むとともに、学級経営力を高めようとする教員、特に、道徳の時間の授業づくりに熱心に取り組む教員を求める。 ○ コミュニティ・スクールの重要性を認識し、地域との連携を重視した取組の一つとして、本校の特色ある活動の一つである吹奏楽指導に積極的に取り組もうとする教員を求める。 		学習指導 1名 その他 （吹奏楽指導） 1名
論作文題 (A4判1枚程度)	次のうち、いずれかの課題について論述してください。 <ul style="list-style-type: none"> ○ いかにして、授業改善に取り組んでいるか。 ○ やまぐち型地域連携教育の取組について、どのように推進しているか。 		

校 種	学 校 名	校 長 名	所 在 地
小学校	周南市立今宿小学校	奥野 俊昭	周南市 今住町1-40
学校の特色	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>■児童数：437名 ■学級数：18学級</p> <p>■電話番号：0834-22-8830</p> <p>■Web ページアドレス：なし</p> </div>		
<p>本校は、周南部の中央部に位置し、北に岐山をひかえ、南は豊後水道に通じる徳山港に面している。校区内を国道2号線や山陽新幹線が東西に横切っている。また、海岸沿いには、石油コンビナート工場が建ち並んでいる。</p> <p>平成24年度に、周南市教委からコミュニティ・スクールの指定を受け、今年度は学校目標を「夢と和と力～心豊かで、主体的にたくましく伸びゆく今宿っ子の育成～」として、保護者や地域住民の理解と協力を得ている。さらに、校区の中学校と連携した「小中合同学校運営協議会」や「すみよし地域協育ネット」を活用して、地域全体が一丸となって、学校目標の実現に向けて取り組んでいる。</p> <p>【本年度本校で重点をおいて取り組んでいる目標】</p> <p>〔本年度の努力点〕</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 学力の定着と向上 2 自己肯定感や思いやりの心の醸成 3 小中連携、保護者や地域住民との連携 <p>〔めざす児童像〕～あたりまえのことをあたりまえにする児童～</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 主体的に学習する児童 2 意欲的に活動する児童 3 相手の立場に立って考える児童 <p>〔めざす教師像〕</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 明るく元気な教職員 2 45分の授業を大切にする教職員 3 児童を大切にする教職員 4 保護者や地域住民を大切にする教職員 5 支え合う教職員 			
学校が求める教職員	公募分野： 生徒指導、特別支援教育のいずれか		公募人数等
〔生徒指導〕 児童一人ひとりの能力や特性を把握し、児童の「自己肯定感」の醸成に意欲的に取り組む教員			1名
〔特別支援教育〕 特別支援教育に強い情熱をもち、障害のある児童や配慮を要する児童の特性を理解し、児童の自立に向けて意欲的に取り組む教員			1名
論作文題 (A4判1枚以内)	<p>〔生徒指導〕 児童の「自己肯定感」を育むために、本校で実践したいことは何か。</p> <p>〔特別支援教育〕 特別支援学級の担任として、本校で実践したいことは何か。 (上記のどちらかを選択)</p>		

校 種	学 校 名	校 長 名	所 在 地
小学校	周南市立菊川小学校	瀬下 信二	周南市下上 8 8 番地
学校の特色	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p> ■児童数：460人 ■学級数：18学級 ■電話番号：0834-62-2813 ■Webページアドレス：http://www.shunan.ed.jp/kikugawasho/ </p> </div> <p>本校は、市の中心部から北西8km、富田川沿いの南北に開けた平野のほぼ中央に位置し、他の三方は山に囲まれている。また、山陽新幹線・山陽自動車道が東西に校区を横切っており、近年、宅地造成が進み、人口も増加の傾向をたどっている。</p> <p>教職員は、明るく、情熱をもって教育に取り組んでいる。地域、保護者は、学校支援に熱心でコミュニティ・スクールの充実に向けて協力的である。</p> <p>「主体的に考え、かかわり合う中で広げ深める授業の創造」を校内研修のテーマとし、授業改善に全力を注いでいる。</p> <p>【本年度本校で重点をおいて取り組んでいる目標】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 一人ひとりを生かし、楽しく、わかる、できる、児童主体の授業の工夫 2 一人ひとりを大切にし、心のふれあいと児童理解による人権意識の育成 3 たくましさを培う健康、安全教育の充実 4 コミュニティ・スクールとして、幼・保、小、中、地域連携による一貫した教育の推進 		
学校が求める教職員	公募分野： 学習指導、生徒指導のいずれか	公募人数等	
<p>○ 積極的に授業公開を行い授業改善に努め、校内研修の活性化に寄与しようとする教員</p> <p>○ 児童一人ひとりを大切にし、支持的風土のある学級・学年・学校づくりに努める教員</p> <p>○ 進んで保護者や地域とコミュニケーションを図ろうとする教員</p>		1名	
論作文題 (A4判1枚程度)	<p>あなたが今までに実践してきた学力向上や授業改善、学級づくり等で、本校において今後実践したいこと。</p>		

校 種	学 校 名	校 長 名	所 在 地
小学校	周南市立榑浜小学校	松田 篤郎	周南市大字栗屋 860番地
学校の特徴	<p> ■児童数：342人 ■学級数：14学級 ■電話番号：0834-25-0042 ■Webページアドレス：http://www.shunan.ed.jp/kushihamasho/ </p> <p> 榑浜は周南市の東部に位置し、太華山の麓、徳山湾に面した地域である。古くから肥沃な土地と豊かな漁場に恵まれている。また、現在は、周南コンビナートの一角をなし、県内初の水素ガスステーションも建設され新たな発展が期待される地域である。 </p> <p> 榑浜小学校は、開校142周年を迎えた歴史と伝統のある学校である。児童は、元気で明るく素直である。気持ちの良いあいさつや思いやりのある行動がとれる児童が多く、地域の方々からもほめていただいている。 </p> <p> 学校教育目標は「夢・学び・心 ～ふるさとを愛し、自ら学び、心豊かにたくましく生きる榑浜っ子の育成～」、チャレンジ目標は「元気にあいさつ」「時間を守る」「だまってそうじ」の3つである。 </p> <p> PTA活動が盛んであり、学校行事への保護者の参加も多い。また、地域の方々の学校教育への関心は高く、期待も大きい。加えて、大変協力的である。 </p> <p> コミュニティ・スクールの活動ではユニット型研修等にも取り組み、質が高まってきた。地域とともにある、開かれた、信頼される学校づくりに努めている。 </p> <p> 【本年度本校で重点をおいて取り組んでいる目標】 ～ 学力の保証と適切な支援 ～ </p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 夢と感動のある学校（学級）づくり ○ 基礎・基本の定着と活用力を育むための授業改善 ○ マネジメントの視点とキャリア教育の視点を大切にしたい、個に応じた指導の推進 ○ 特別な配慮を要する児童に対する理解や支援 ○ 心を育てる道徳教育の充実と体験活動の推進 ○ コミュニティ・スクールの活動を核とした特色ある学校づくり 		
学校が求める教職員	公募分野： 学力向上、特別支援教育、その他（心の教育）のいずれか		公募人数等
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 主体的に授業公開（互見授業）を行ったり、真摯に授業改善を行ったりして、継続的な研修で力を蓄え、児童の学力向上に取り組む教員 ・ 通常学級や特別支援学級において特別な配慮を要する児童の個性や特性を理解し、保護者や関係機関と連携して、指導に熱心に取り組む教員（※ 特別支援学校教諭免許状は、保有していなくてもよい） ・ 児童一人ひとりの健やかな心の育成をめざし、道徳教育や体験活動に熱心に取り組む教員 		2名
論作文題 (A4判1枚程度)	あなたは、学校の組織力を高め教育活動の成果を上げていくために、今後どのようなことに取り組んでいきたいと考えますか。学力向上、特別支援教育、心の教育から1分野以上を選択し、これまでの自らの実践も踏まえ、自分の考えを具体的に述べてください。		

校 種	学 校 名	校 長 名	所 在 地
小学校	周南市立岐山小学校	大木 訓子	周南市 徳山5673番地
学校の特徴	<p> ■児童数：443人 ■学級数：18学級 ■電話番号：0834-22-8820 ■Webページアドレス：http://www.shunan.ed.jp/kisansho/ </p>		
<p>本校は周南市の中心市街地の北側に位置している。校区内には周南市文化会館、美術博物館、徳山動物園などの文化施設とともに史跡も点在しており、恵まれた教育環境の中にある。家庭・地域とのつながりも強く、学校教育目標「ふるさとに学び 夢と希望に燃える 主体的なきさん子の育成」のもと、知・徳・体の調和のとれた児童の育成に向けて互いに連携しながら教育活動に取り組んでいる。</p> <p>今年度の重点取組事項の一つである“自立支援”では、特別支援教育の視点に立った指導・支援を実践し、児童一人ひとりに居場所のある学校・学級づくりをめざしている。</p> <p>平成25年度から道德教育を中心に研修を重ね、研究指定や発表の機会を得ている。平成29年度に開催予定の全国小学校道德教育研究大会（山口大会）では、会場校として授業公開等を行う予定である。</p> <p>本校には、合唱部と吹奏楽部の部活動がある。両部とも各種コンクールやコンサートに出場したり地域行事に参加したりするなど音楽活動をとおして豊かな心を育成している。</p> <p>【本年度本校で重点をおいて取り組んでいる目標】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 自立支援：特別支援教育の視点を踏まえた居場所のある学級づくりと規範意識の醸成 2 学力向上：基礎・基本の定着と学習規律の確立、授業力と学習力向上で分かる授業 3 豊かな心：道德教育及びキャリア教育の推進と道德教育全国大会に向けた研修と準備 4 つながり：コミュニティ・スクール、地域協育ネットの機能活用、校種間連携による教育活動の活性化 5 人材育成：人材育成と初任者研修への参加協力と綱紀保持及び危機管理意識の徹底 			
学校が求める教職員	公募分野： 特別支援教育、道德教育、その他（合唱指導）のいずれか		公募人数等
<p>次に示す分野のうち、いずれかに当てはまる教員を求める。</p> <p>〔特別支援教育〕 特別支援学級に在籍する児童一人ひとりの自立に向けた指導・支援と、特別支援教育の組織的な推進を学校内外に働きかけることができる教員</p> <p>〔道德教育〕 道德の時間の指導方法の工夫・改善に積極的に取り組み、これからの道德教育の推進に向けて意欲をもって他の教員と協同実践ができる教員</p> <p>〔その他（合唱指導）〕 合唱部の指導に熱意と情熱のある教員</p>			若干名
論作文題 (A4判1枚程度)	<p>〔特別支援教育〕 特別支援教育におけるこれまでの取組と、特別支援学級担任として本校で実践したいこと</p> <p>〔道德教育〕 道德教育におけるこれまでの取組と、これからの道德教育推進に向けて本校で実践したいこと</p> <p>〔その他（合唱指導）〕 合唱部の活動をとおしてどのような児童を育てたいか (上記のいずれか一つを選択)</p>		

校 種	学 校 名	校 長 名	所 在 地
小学校	周南市立須磨小学校	原田 貴司	周南市須万 2 5 8 1
学校の特色	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p> ■児童数：11人 ■学級数：3学級 ■電話番号：0834-86-2210 ■Webページアドレス：なし </p> </div> <p>本校は、周南市北部の、緑豊かな自然に囲まれた山間部に位置している。児童は明るく素直で、豊かな自然の中でのびのびと生活している。幼少期より顔見知りの者が多いため、小学生同士だけでなく、中学生や高校生とも良好な関係を築けている。学習だけでなく行事等を通して、一人ひとりの主体性や表現力の向上をめざしている。</p> <p>保護者はもちろん地域の学校教育に対する関心と期待は高く、地域合同運動会や文化祭、校内整備作業等、教職員の力だけでは実施が困難なことも、進んで力を貸して下さる。地域の方といっしょに、近くを流れる川辺で遊んだり、運動場でグラウンドゴルフ大会を行ったりと、交流する機会も多い。</p> <p>今年度からは特に小中連携教育にも力を入れており、中学校の授業を参観したり、小・中学校教員による研修を実施したりしながら、9年間を見通した教育の推進に努めている。</p> <p>【本年度本校で重点をおいて取り組んでいる目標】</p> <p>「学校の地域性や小規模校の特色を生かし、一人ひとりを大切にする教育の推進を行う。」</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 学ぶ喜び、できる喜びが実感できる授業を行い、基礎・基本の定着を図る。 2 体力増進のための取組を、年間を通じ、計画的かつ継続的に行う。 3 学校の特性を生かした体験活動・交流活動を推進し、豊かな心と主体的な学習態度、コミュニケーション能力を育てる。 		
学校が求める教職員	公募分野： 学習指導		公募人数等
	<p>○ 児童の学力向上や定着に向けた取組に情熱をもち、児童の個性・能力を大切にしながら授業改善を行う教員</p> <p>○ 地域や家庭、学校間、校種間の連携・協働に情熱をもって取り組み、コミュニティ・スクールの推進・充実に尽力し、地域の中で自らの資質能力を伸ばしていける教員</p>		2名
論作文題 (A4判1枚程度)	<p>コミュニティ・スクール及び幼保・小中連携教育を踏まえた上で、子どもたちの確かな学力の向上に向けて、具体的にどのように取り組むか、考えを述べてください。</p>		

校 種	学 校 名	校長名	所 在 地
小学校	周南市立沼城小学校	國澤 尚明	周南市大字須々万 本郷514番地
学校の特徴	<p> ■児童数：227人 ■学級数：11学級 ■電話番号：0834-88-0008 ■Webページアドレス：http://www.shunan.ed.jp/numagisho/ </p> <p> 本校は周南市の北部地域に位置し、来年度創立145年目を迎える伝統ある学校である。近年、周辺部の小学校の休校に伴い校区が広がり、須々万、大向、大道理、長穂、中須の5地区で構成されている。そのため、1割を超える児童がバス等で通学している。 </p> <p> 教育目標に「ふるさとを誇りとし、ともに学び合う、人間性豊かな、たくましい沼城っ子の育成」を掲げ、保護者・地域との連携、地域の幼保中高との連携、全教職員の協働実践を基軸として、その実現に向けて特色のある教育活動を推進している。地域の伝統文化の体験学習は本校の特色の一つである。 </p> <p> また、沼城っ子（ぬくもりのある子【徳】・ま正面から取り組む子【体】・きらめく子【知】）をめざす児童として様々な教育活動に取り組んでいる。そのために、全教職員が「ぬくもり班」「ま正面班」「きらめき班」の3つの班に分かれ、具現化のためのチャレンジ目標を設定し全教職員が同一歩調で指導に当たっている。学校運営協議会は「ぬくもりサポート隊」「ま正面サポート隊」「きらめきサポート隊」の3部会で構成し、学校・家庭・地域が一体となり、「地域の宝・沼城っ子」を合い言葉に、ふるさとに対する誇り、学校に対する誇りを育んでいる。 </p> <p> 【本年度本校で重点をおいて取り組んでいる目標】 </p> <ul style="list-style-type: none"> ◇ 互いに認め合う温かい人間関係に基づいた、どの子にも居場所のある学級づくり ◇ 学び合い、高め合う集団づくりを通じた学力の向上 ◇ 子どもたちが、生き生きと学校生活を送る、活力のある学校づくり ◇ 保護者や地域の方々、また幼保小中高との協働・連携 		
学校が求める教職員	公募分野： 生徒指導、地域連携のいずれか	公募人数等	
○ 自尊感情を高め活力のある児童の育成に、積極的に取り組む教員		2名	
○ 本地域（中山間地域）での特色を生かした教育活動に携わってみたいという意欲と情熱にあふれる教員			
論作文題 (A4判1枚程度)	○ 自尊感情を高め活力のある児童の育成のために、具体的にどのような取組をしたいと思いますか。今までの実践をもとに、あなたの考えを述べてください。 ○ 本地域（中山間地域）で具体的にどのような教育活動に取り組んでみたいと思いますか。今までの実践をもとに、あなたの考えを述べてください。 (上記のどちらかを選択)		

校 種	学 校 名	校 長 名	所 在 地
小学校	周南市立桜木小学校	大迫 敦子	周南市 桜木1-11-1
学校の特徴	<p> ■児童数：374人 ■学級数：15学級 ■電話番号：0834-28-6310 ■Webページアドレス：http://www.shunan.ed.jp/sakuragisho/ </p>		
<p>本校は丘陵地に開けた周南団地の東部に位置する住宅地で、周南団地3番目の学校として昭和53年に開校し、平成23年度に運動場が芝生化され、平成29年度には開校40周年を迎える。幼稚園、保育園、中学校、高等学校、大学が近くにある文教地区であり、スポーツ施設や周南緑地公園等が整備され、市民の憩いの場としても恵まれた地域でもある。</p> <p>児童は明るくのびのびとしており、とても人なつっこい。学校教育目標「やさしさ、元気さ、学ぶ意欲いっぱいの桜木っ子の育成」の実現に向け、家庭・地域連携による学校力アップ、心と体のバランスのとれた指導による人間力アップ、組織的・協働的体制による教師力アップをめざして取り組んでいる。</p> <p>本校はコミュニティ・スクールの指定に先駆けて、平成18年度には調査研究校として取り組み、それ以降先進校として活動を推進してきた。保護者や地域住民の学校への関心の高さとともに、取組が年々充実してきている。</p> <p>【本年度本校で重点をおいて取り組んでいる目標】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 全教職員が一丸となった活力に満ちた学校づくり・・・知育、徳育、体育、花育、食育の5育のプロジェクトチームによる取組 2 特別支援教育の充実 3 生徒指導の3機能を生かした授業改善 4 家庭・地域を巻き込んだ豊かな心を育む教育の推進 			
学校が求める教職員	公募分野：特別支援教育		公募人数等
<p>○ 特別支援学級や通常学級の配慮を要する児童に対して、特別支援教育の専門的な知識や経験を生かしたきめ細かい指導に取り組むことができる教員</p> <p>○ 何事に対しても意欲的で柔軟な思考ができる教員</p>			1名
論作文題 (A4判1枚程度)	<p>教育活動の成果を上げ、学校の安定化や活性化を図るためにどのように取り組むことができるか、自分の実践を踏まえ、特別支援教育の視点も加えて考えを述べてください。</p>		

校 種	学 校 名	校 長 名	所 在 地
小学校	周南市立秋月小学校	上妻 道宏	周南市 秋月 1 - 1 - 5 0
学校の特徴	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p> ■児童数：398人 ■学級数：17学級 ■電話番号：0834-28-2151 ■Webページアドレス：http://www.shunan.ed.jp/akizukisho/ </p> </div> <p>本校は、周南団地を東西に走る国道2号線を境にして団地の北西部に校区をもち、小高い丘の上から南には太華山を望み、徳山湾一帯の石油コンビナートも緑地帯を挟んで遠望できる位置にある。</p> <p>学校教育目標を「夢と智慧をもち、生涯にわたって主体的に学び続ける基礎的な力をもった人間性豊かで心身ともにたくましい秋月っ子の育成」と掲げ、学校、家庭、地域が一体となって、児童の健全育成に努めている。</p> <p>本校は、吹奏楽部をもち、コンクール等の演奏会への出場はもとより運動会や敬老会等の地域行事にも積極的に参加している。現在4名の指導体制のもと吹奏楽の質の向上に取り組んでいるが、今後さらに指導者の充実を図り、より一層音楽教育の向上をめざしていきたい。</p> <p>【本年度本校で重点をおいて取り組む目標】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 授業改善（視点：活用力）や学力向上プランの計画的実施によって確かな学力の定着を図る。 2 道德教育の推進（重点：夢育、自己肯定感、愛校心、郷土愛）によって豊かな心を育てる。 3 秋月小4つの決まりの徹底（最重点を「心を磨く掃除」日本一）や教育相談の充実を図る。 4 小中連携の一層の強化によってコミュニティ・スクールの充実を図る。 		
学校が求める教職員	公募分野： その他（音楽教育）		公募人数等
<input type="radio"/> 吹奏楽部の指導をリーダーとなって指導できる教員 <input type="radio"/> 音楽教育の向上に向けて指導力を発揮できる教員			1名
論作文題 (A4判1枚程度)	吹奏楽部の質の向上を図るためにどんな手立てが有効だと思いますか。具体的に述べてください。		

校 種	学 校 名	校 長 名	所 在 地
小学校	周南市立富田東小学校	浅川 宏之	周南市桶川町2-1
学校の特色	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p> ■児童数：591人 ■学級数：22学級 ■電話番号：0834-62-2335 ■Webページアドレス：なし </p> </div> <p>本校は、「一人ひとりの児童のもつよさや可能性をもとに、知・徳・体の調和のとれた教育の推進 ～品と力と夢のある子どもの育成～」を教育目標に掲げ、その達成に向けて全校体制で組織的な取組を推進している。</p> <p>地域は学校の教育活動に対して協力的で、地域住民を中心とした見守り活動や学習支援活動、また、保護者を中心とした読み聞かせや音楽の活動などが盛んである。また、クラブ活動においても、地域住民の方を指導者として招き、児童とふれあいながら、児童の成長に関わってもらっている。</p> <p>さらに、児童の健全な育成をめざした地域行事も活発に行われており、保護者や地域住民の参加も多い。本校を卒業した中・高校生は、このような行事にボランティアとして活動しており、地域に貢献しようとする風土が醸成されつつある。</p> <p>【本年度本校で重点をおいて取り組んでいる目標】</p> <p>「品・力・夢が生まれる 楽しい学校」～共に学び合う教育の創造と組織力の向上～</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 学びづくり部 確かな学力の定着をめざした教育課程の推進 ○ 心づくり部 確かな学力・学習力の育成 ○ 心づくり部 やさしさが見える学校生活の推進 ○ 身体づくり部 豊かな心を育てる道徳教育の推進 ○ 身体づくり部 落ち着いた教育環境づくりの推進 ○ 総合プロジェクト 目標に向かって粘り強く取り組む教育活動の推進 ○ 総合プロジェクト とんとんネットを基盤とした小中連携コミュニティ・スクールの推進 ○ 校内研修研究主題 自分の考えをもち、互いの表現をつなぎ合うことで活用する力を高める授業実践 		
学校が求める教職員	公募分野：生徒指導		公募人数等
	[生徒指導] ○ 一人ひとりの児童がもっているよさや特性を把握し、思いやりの心と規範意識の醸成に意欲的に取り組む教員		1名
論作文題 (A4判1枚以内)	これまで実践してきた学級づくりと、児童の「思いやりの心」を育むために、これから本校で実践してみたい取組について、自分の考えを述べてください。		

校 種	学 校 名	校 長 名	所 在 地
小学校	周南市立福川小学校	田中 弘志	周南市 福川3-2-1
学校の特色	<p> ■児童数： 204人 学級数：11学級 ■電話番号： 0834-62-2676 ■Web ページアドレス：なし </p> <p> 本校は、周南市西南部（旧新南陽）の平地に位置し、国道2号線、JR山陽本線の福川駅、山陽道の徳山西ICにも近く、交通の便が良い立地条件にある。児童数204名（学級数11学級）の中規模校である。学校のある福川地区は、歴史と伝統がある地域で、古くからの住民が多く、学校教育に協力的な恵まれた環境にある。ビオトープを特色とした自然との関わりや、地域人材や地域題材を活用した教育活動を展開している。 </p> <p> また、本校では、コミュニティ・スクールにおける地域貢献の一つとしてマーチング活動に特色がある。地域行事のセレモニーへ出向き、児童の活動を披露しながら、地域の方々とのおふれあい活動に取り組んでいる。 </p> <p> そこで、音楽指導や生徒指導を基盤とした、基礎学力を充実させる学習活動とともに、地域や人材に感謝する心を育てながら地域連携・貢献活動に積極的に取り組ませることにより、児童一人ひとりを輝かせ、心身共に健全な児童の育成を図りたいと考えている。 </p> <p> 【本年度本校で重点をおいて取り組んでいる目標】 </p> <ol style="list-style-type: none"> 1 明るく元気なあいさつを基盤に、児童一人ひとりの規律ある生活習慣を形成し、確かな学力、豊かな心、健やかな身体の育成に努める。 2 「分かる授業」の工夫改善を図り、自主的研修組織を活用した、基礎学力の向上と充実を図る。 3 やまぐち型地域連携教育を中核にし、家庭・地域及び幼・保・小・中との連携強化を図り、児童の健全育成、豊かな心とたくましい身体の育成を図る。 		
学校が求める教員	公募分野：学習指導（音楽）、地域連携のいずれか	公募人数等	
○ 児童一人ひとりに寄り添い、音楽活動を通して、児童のよさや能力を引き出すことができる教員		学習指導（音楽） 1名	
○ 地域の人材や歴史、自然と積極的に関わり、児童理解を深めながら、地域と共に学んだり、指導したりできる教員		地域連携1名	
論作文題 (A4判1枚程度)	<p> 日々の学習や学級生活で、子どもたちのよさや能力を引き出すために、どのように音楽指導や生徒指導を取り入れていくのか、また、子どもたちのよさや能力をどのように地域との連携や地域貢献に役立てていくか、あなたの考えを述べてください。 </p>		

校 種	学 校 名	校 長 名	所 在 地
小学校	周南市立福川南小学校	阿波 浩二	周南市中畷町 6 - 1
学校の特色	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p> ■児童数：242人 ■学級数：12学級 ■電話番号：0834-63-8230 ■Webページアドレス：http://www.shunan.ed.jp/fukumnsho/ </p> </div>		
<p>本校は旧新南陽の西端に位置し、福川地区の夜市川以西を校区としている。干拓工事によってできた土地であり、古くは準農村・漁村地域であったが、周南工業地域の発展に伴う人口増により福川小学校から分離し、開校して37年目の学校である。</p> <p>児童は明るくのびのびとしており素直である。学校目標は「夢をもち、心豊かにたくましく生きる南っ子の育成」、チャレンジ目標を「お先にあいさつ、こつこつ勉強、どんどん外遊び」として、「あいさつ日本一の学校」をめざして取り組んでいる。</p> <p>平成24年度にコミュニティ・スクールに指定され、学校支援ボランティアによる取組をはじめ、活動を年々充実させるとともに、保護者や地域住民の学校への関心も高まり、協働体制も整ってきている。</p> <p>【本年度本校で重点をおいて取り組んでいる目標】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 チャレンジ目標の定着・・・①学力向上②人間関係づくり③健康づくり④学校事務の4プロジェクトでの計画的な取組のもとチャレンジ目標の具現化を図る。 2 道徳教育の充実・・・学力向上と温かい学級づくりのために一人ひとりを大切にしたい実践を展開して授業改善を図る。 3 連携の強化・・・幼小中の連携、学校・家庭・地域との連携を密にしてコミュニティ・スクールを推進し、開かれた学校づくりに努める。 			
学校が求める教職員	公募分野： 学力向上、特別支援教育のいずれか	公募人数等	
<ul style="list-style-type: none"> ○ 柔軟な思考ができ、積極的に授業改善に努めて、学力向上に取り組むことができる教員 ○ 特別支援学級や通常学級の配慮を要する児童に対して、専門的な知識や経験を生かしたきめ細かい指導ができる教員 		1名	
論作文題 (A4判1枚程度)	学力向上、特別支援教育のいずれかを選び、教育活動の成果を上げ学校の活性化を図るためにどのように取り組むことができるか、自分の実践を踏まえて考えを述べてください。		

校 種	学 校 名	校 長 名	所 在 地
小学校	山口市立大殿小学校	松田 伸宏	山口市大殿大路 2 1 3
学校の特徴	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>■児童数：608人 ■学級数：23学級</p> <p>■電話番号：083-922-0343</p> <p>■Webページアドレス： http://www.yamaguchi-ygc.ed.jp/ohdono-e/</p> </div>		
<p>本校は、山口市のほぼ中心、大内文化が花開いた地として、歴史と伝統を誇る地域に位置しており、「人とのふれあい」「自然とのふれあい」「地域とのふれあい」を大切にした笑顔と挨拶にあふれる学校である。</p> <p>学校教育目標を「確かな学力と豊かな心を持ち、たくましく生きる大殿健児」とし、地域コーディネーターを中心に多くの地域の力をいただきながら、大殿地域と密着した教育活動を展開している。</p> <p>また、長年取り組んでいる「一の坂川のホタルの保護活動」では地域と連携した、特色ある活動を実践している。</p> <p>【本年度本校で重点をおいて取り組んでいる目標】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 安心・安全が保障された学校・学級でルール（きまり）を守り、一人ひとりが達成感を味わうことのできる学校・学級づくり 2 日々の授業を充実させ授業評価に取り組み、学力向上を図る 3 あいさつの大切さを自覚させ、明るいあいさつの響く学校をつくる 			
学校が求める教職員	公募分野： 学習指導		公募人数等
<ol style="list-style-type: none"> 1 学級経営を基盤として、児童一人ひとりのよさを生かしながら授業改善を進めることができる教員 2 地域資源を生かしながら、子どもたちにとって、楽しく、よく分かる授業を実践することのできる教員 			2名
論作文題 (A4判1枚程度)	よい授業を行うことの基盤は、学級経営の充実と考えます。あなたがこれまで取り組んできた学級経営を大殿小学校でどのように具現化しますか。		

校 種	学 校 名	校 長 名	所 在 地
小学校	山口市立白石小学校	澄川 忠男	山口市白石1丁目 10番1号
学校の特徴	<p>■児童数：689人 ■学級数：27学級</p> <p>■電話番号：083-922-0063</p> <p>■Webページアドレス：http://www.yamaguchi-ygc.ed.jp/shira-e/</p>		
<p>本校は山口市中心部に位置し、校区内に中心商店街はもとより、山口駅、県庁、市役所、美術館、博物館、裁判所、放送局等があり、児童の学びに活用できる学習素材が多い、素晴らしい環境に立地している。</p> <p>また、地域の行事には児童が参加するなど、自らが住んでいる地域を愛する心を育むことにも積極的に取り組んでいる。</p> <p>学校教育目標は「夢に向かって、一人ひとりが輝く白石小児童の育成～日本一笑顔の多い学校～」としている。特に、副題の「日本一笑顔の多い学校」は、いじめ等がなく、子どもたち自身の笑顔、教職員の笑顔、地域の方々や保護者の方々の笑顔あふれる学校にしていくことを、分かりやすい言葉で示したものである。</p> <p>学級や学年という単位は、小学校教育の中核をなすものである。笑顔あふれる学級・学年にするために、学習指導や学級経営・学年経営に力を入れるとともに、学校全体で様々な課題に組織として対応している。</p> <p>また、特別支援学級4学級、通級指導教室（幼児・学童）を有し、一人ひとりをしっかり見つめるとともに、児童の心や保護者の心にも寄り添う特別支援教育をめざしている。</p> <p>【本年度本校で重点をおいて取り組んでいる目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 居心地よい学級づくり（寄り添い）といじめを許さない教職員の毅然とした対応 ・ 毎時間の授業の明確なねらいの板書と1時間で達成すべき児童の姿の確立 ・ 疑問に思う心、学ぶ力・調べる力の育成（正しい鉛筆の持ち方と正しい姿勢） ・ フリートークで育てるコミュニケーション力と学習基盤 ・ 児童による授業評価の実施と活用（笑顔で終わる授業） 			
学校が求める教職員	公募分野： 学習指導・学級経営、特別支援教育のいずれか		公募人数等
○ 規律ある中にも、楽しく学ぶことができる学級経営が実践できる教員			1名程度
○ 特別支援教育についての情熱をもち、実践的指導力がある教員			1名程度
論作文題 (A4判 1～2枚)	<p>希望する分野のいずれか一つを選択してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 学級経営の柱として考えていることについて ・ 特別支援教育において大切にしたいと思うことについて 		

校 種	学 校 名	校長名	所 在 地
小学校	山口市立湯田小学校	宇田川 明恵	山口市元町2-26
学校の特徴	<p> ■児童数：637人 ■学級数：27学級 ■電話番号：083-922-0092 ■Webページアドレス： http://www.yamaguchi-ygc.ed.jp/yuda-e/ </p> <p> 本校は、山口市の中心にある湯田温泉を校区にもつ学校で、山口市内大規模校の一つである。詩人の中原中也の出身校で、開校して141年の歴史をもつ。 湯田中学校との、小中連携を進め、9年間の学びの中で「湯田で育つ凜とした子」の育成に向けて生徒指導面や学習指導面での連携事業を毎年積み重ねている。 本校のキャッチフレーズは、「あしたも会おうね、温かい学校～学び合い～」で、人とかかわりを通して、「自分も友達も大切に作る子ども」を育てるため、湯田地域の人・もの・ことを活用した体験的な教育活動に取り組んでいる。 また、JRC（青少年赤十字）活動もさかんで、全校でボランティアサービス活動（地域清掃や奉仕活動）にも毎月取り組んでいる。 本年度の研修テーマを「誰もが考えたい授業づくり」とし、授業のユニバーサルデザインの考え方を取り入れた授業改善を進めてきた。 </p> <p>【本年度本校で重点をおいて取り組んでいる目標】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 確かな学力を身につける授業研究の活性化 2 豊かな心の醸成（読書活動の充実、地域での体験活動の充実、JRC活動の充実） 3 積極的な児童理解の推進（湯田小ABCの徹底、自己肯定感が高まる支援） 4 体力の増進と基本的な生活習慣の定着（外遊びの励行、食育の推進、正しい姿勢） 		
学校が求める教員	公募分野： 学習指導・学級経営		公募人数等
<p>○ 学習指導 児童の学習意欲を喚起させ、児童が「わかる」「できる」楽しさを実感できる授業づくりに熱心に取り組む教員</p> <p>○ 学級づくり 児童一人ひとりの個性や特性、様々な家庭環境を的確に把握しながら、所属意識や仲間意識、自己肯定感を高める学級づくりを意欲的に進めていこうとする教員</p>			1名
論作文題 A4判1枚程度	<p>次のいずれかのテーマで述べてください。</p> <p>○ 「わかる」「できる」楽しい授業づくりのために、あなたは今までどのような実践をしてきましたか。また、本校ではどんな取組がしたいですか。</p> <p>○ 児童一人ひとりが、自分の学級を自分の居場所と感じるためには、どのような取組が必要と考えますか。あなたのこれまでの実践を踏まえて述べてください。</p>		

校 種	学 校 名	校 長 名	所 在 地
小学校	山口市立良城小学校	西元 良治	山口市吉敷佐畑 3-3-3
学校の特徴	<ul style="list-style-type: none"> ■児童数：807人 ■学級数：30学級 ■電話番号：083-922-0003 ■Web ページアドレス：http://www.yamaguchi-ygc.ed.jp/ryojo-e/ 		
<p>本校は山口市の北西部に位置し、校区には、山口市を代表する鳳翫山がそびえ、また、山口国体のメイン会場となった維新百年記念公園陸上競技場を有する県下有数の大規模校である。</p> <p>児童は、全体的に穏やかで落ち着いており、何事に対しても一生懸命に取り組んでいる。本校では、学校教育目標を「子どもが輝く学校」とし、一人ひとりを大切にした教育の推進に力を入れている。特に、ユニバーサルデザインの視点を取り入れた授業には、校内研修においても積極的に取り組んでいる。</p> <p>また、保護者や地域も「吉敷の子どもは吉敷地域で育む」の考えのもと、本校教育に対して、とても高い関心を寄せ、協力を惜しまない姿勢がうかがえる。</p> <p>このような中、本校は吉敷地域の中の学校として、コミュニティ・スクールを推進し、「鴻南中学校区地域協育ネット」を形成して、吉敷地域とともにある学校、地域づくりの一翼を担う学校をめざして取組を進めている。</p> <p>なお、本校では、平成18年度からラグビーの授業づくりに先進的に取り組むとともに、毎年10月に、希望者によるラグビーチームを編制し、チーム活動を通して集団づくりを行っている。代表チームは、これまでに10年連続中国ブロック大会、そのうち6回は全国大会に出場し、全国優勝2回、同準優勝2回の成績を挙げ、山口県を代表するチームの一つともなっている。</p> <p>【本年度本校で重点をおいて取り組んでいる目標】 一人ひとりを大切にした教育の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 学力検証・改善サイクルの確立 ○ 豊かなかかわり合いを深める体験活動の充実 ○ コミュニティ・スクールの推進・充実 			
学校が求める教職員	公募分野： 学習指導・特色ある教育	公募人数等	
<ul style="list-style-type: none"> ○ タグラグビーの授業づくりの充実、深化を図るとともに、よりよい集団づくりを行っていくために、タグラグビーの指導に高い関心と意欲をもつ教員 ○ どの子にも分かる授業づくり推進のため、ユニバーサルデザインの視点を取り入れた授業づくりに意欲的に取り組む教員 		若干名	
論作文題 (A4判1枚程度)	<p>※ 次のどちらか1つを選択してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ タグラグビーの指導を通して、児童一人ひとりを生かす集団づくりにどのように取り組むか。 ○ ユニバーサルデザインの視点を取り入れて、一人ひとりの児童が「分かる、できる」喜びを味わうことができる授業づくりにどのように取り組むか。 		

校種	学校名	校長名	所在地
小学校	山口市立大歳小学校	板倉 豊	山口市矢原 1486番地
学校の特徴	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p> ■児童数：756人 ■学級数：28学級 ■電話番号：083-922-2466 ■Webページアドレス：http://www.yamaguchi-ygc.ed.jp/otoshi-e/ </p> </div> <p>本校は、山口市を流れる樅野川沿いに古くから開けた田園地域に位置している。28学級で市内3番目の大規模校であり、今後数年間は児童数増加が見込まれるため、800人超の規模になると予想される。隣接の小・中学校も800人程度の大規模校であり、中学校区で考えた場合の児童・生徒数は、県下最大規模である。多人数の集団においては多様性を認め、「共生」をめざす組織づくりが必然的な課題となっている。</p> <p>保護者・地域の教育に対する関心と期待は高く、「PTA」「学校運営協議会」「青少年育成協議会」等の組織が子どもたちのための活動を積極的に企画・推進している。近隣に教員養成を行っている大学が複数校あるため、多数の大学生が日常的に来校し、教育実習・体験研修・ボランティア等で実践的な研修を活発に進めている。</p> <p>校内研修の研究主題として『みんなが「わかった・できた」と喜びを分かち合える授業をつくる～ICTの効果的な活用と有効な支援の共有を通して～』を掲げ、特別支援教育の視点をもって、どの子にとっても分かりやすい授業づくりを進めている。</p> <p>また、平成27年度から電子黒板とタブレット端末を導入していることから、「ICTの効果的な活用」をサブテーマとしている。</p> <p>【本年度本校で重点をおいて取り組む目標】（人とのかかわりを通して、達成をめざす。）</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 心身の健康増進・・・心の育成と体力向上 2 学力の向上・・・「特別支援教育の視点を加えた授業研究」と「ICTを活用した授業」 3 地域の教育力の活用・・・中学生、大学生、地域ボランティア等の連携による学習会 		
学校が求める教職員	公募分野： 特別支援教育		公募人数等
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 特別支援教育の推進に対して強い意欲をもっている教員 ・ 個に応じた教育を推進し、特別支援学級担任を希望する教員 ・ 「人とのかかわり」を大切にする学級経営を行い、子どもたちのコミュニケーション力を高めようとする教員 		若干名
論作文題 (A4判1枚程度)	<p>次の論作文題について、自分の考えを述べてください。図表・写真の使用は可とします。</p> <p>○ 平成28年4月1日より、いわゆる「障害者差別解消法」が施行されているが、特別な配慮や合理的配慮を要する児童及びその保護者に対して、どのようなことに留意して教育活動を進めていく必要があると考えるか。</p>		

校 種	学 校 名	校 長 名	所 在 地
小学校	山口市立平川小学校	内田 和明	山口市平井 1 6 7 5 - 2
学校の特徴	<p> ■児童数：862人 ■学級数：31学級 ■電話番号：083-922-1789 ■Webページアドレス：http://www.yamaguchi-ygc.ed.jp/hira-e/ </p>		
<p>本校は、山口市を流れる樫野川の中程の南部に位置し、山口大学、西京高校、平川中学校、幼稚園・保育園と、地区内に幼稚園から大学までの校種がそろった文教地区にある。その特性を生かして、大学生によるチューター制度の活用や小中連携したコミュニティ・スクール及び地域協育ネットの推進に取り組んでいる。</p> <p>また、4年前より教科担当制を導入するとともに、3年生からの理科の専科化及び算数における少人数指導による学力向上を図るなど、「みんなで育てる」体制づくりに取り組んでいる。</p> <p>学校教育目標「夢を持ち、瞳かがやく平川っ子の育成～人とのかかわりの中で」をめざして、大規模校の特色を生かした教育活動を展開している。地域も学校教育や子育てに協力的であり、平川地域コミュニティ協議会を中心とした支援が盛んである。</p> <p>【本年度本校で重点をおいて取り組んでいる目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 確かな学力定着のための体制の整備・充実 ○ 学校運営協議会及び地域協育ネットを活用した学校の活性化及び地域貢献の推進 ○ 小中連携の促進・充実 ○ 体力向上に向けた運動の日常化(縄跳び運動) ○ 若手教職員の育成を軸にした「自ら学ぶ」ための環境整備 			
学校が求める教職員	公募分野：学習指導		公募人数等
<ul style="list-style-type: none"> ○ 学力向上に向けて、他の教員と課題を共有し、解決のために自らの視点を定め授業改善に取り組むことができる教員 ○ 児童に寄り添い、一人ひとりを大切にしたい学級経営及び学習指導ができる教員 ○ 学年経営に積極的に参画することができる教員 			若干名
論作文題 (A4判1枚程度)	小学校における教科担当制の効果について		

校 種	学 校 名	校 長 名	所 在 地
小学校	山口市立陶小学校	末富 健二	山口市陶3544
学校の特徴	<p> ■児童数：93人 ■学級数：7学級 ■電話番号：083-972-0703 ■Webページアドレス：http://www.yamaguchi-ygc.ed.jp/sue-e/ </p>		
<p>本校は、山口市の南部に位置し、堪野川を隔てて小郡に隣接している校区で、本年度、創立140周年を迎えた学校である。</p> <p>学校教育目標を「人間性豊かで実践力のあるたくましい陶っ子の育成」とし、「一人ひとりが生きる楽しい学校」をめざして、教職員一丸となって日々の指導に当たっている。</p> <p>ほとんどの児童が、隣接する鑄銭司小学校・名田島小学校とともに、潟上中学校へと進学するため、1中3小学校の連携が強く、教職員研修や学校行事等を複数回共同で実施している。</p> <p>本年度は、研究テーマを「確かな学力を身に付け、共に学び合う児童の育成～どの子にも確かな言語力を育てる指導法の工夫～」とし、国語を中心に研究を進めている。課題に対して自分の考えをもち、友達と関わりながら思考を広げ深めることで、筋道を立てて自分の考えを書いたり、相手意識や目的意識をもって話したりできる児童の姿を目標に日々の実践に取り組んでいるところである。</p> <p>【本年度本校で重点をおいて取り組んでいる目標】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 確かな学力の育成（活用力向上をめざした授業の創造） 2 豊かな心、人と関わる力の育成（家庭と連携した基本的生活習慣の形成） 3 地域とともにある学校づくり（学校と地域による熟議と協働） 			
学校が求める教職員	公募分野：学習指導・生徒指導		公募人数等
<p>○ わかる喜びやできる楽しさを実感させるために、互いに学び合い、高め合う授業づくりをめざして、日々の授業改善に努める教員</p> <p>○ 児童一人ひとりが自己肯定感を高めるために、個々の個性や特性に配慮しつつ、温かさと厳しさの両面から愛情あふれる指導に努める教員</p> <p>○ 保護者や地域と連携を図るとともに、積極的に行動する教員</p>			1～2名
論作文題 (A4判1枚程度)	あなたは、児童が積極的に「学び合う」授業を創るために、陶小学校でどのようなことに取り組んでみたいですか。		

校 種	学 校 名	校 長 名	所 在 地
小学校	山口市立名田島小学校	浅海 範明	山口市名田島 1 5 3 8 - 2
学校の特色	<p> ■児童数：55人 ■学級数：7学級 ■電話番号：083-972-0711 ■Webページアドレス：http://www.yamaguchi-ygc.ed.jp/natajima-e/ </p> <p> 本校校区は、セミナーパーク後方にそびえる火の山、陶ヶ岳の西側に広がる県内随一の穀倉地帯であるとともに、校区内を自動車専用道（国道2号線）が通り、新山口駅まで車で約10分という交通の便に恵まれた地域でもある。 </p> <p> 平成28年度は第2・3学年が複式で、特別支援学級が2学級（知的、情緒）あり、合わせて7学級となっている。子どもたちは優しく、落ち着きがあり、何にでもまじめに、前向きに取り組むことができる。 </p> <p> 地域住民の学校への期待も大きく、芝のグラウンドを管理してくださっている芝もり隊をはじめ、登下校の見守り活動、体験的な学習等への協力をいただいております。「地域とともにある学校」として地域から愛されている。 </p> <p> 教職員は潟上中学校区にある小学校3校（陶小学校、鑄銭司小学校、本校）と潟上中学校の間でKPP（潟上パートナーシップ・プログラム）という組織をつくり、研究授業、熟議等を通して連携を深め、9年間の連続した学びの実現に努めている。 </p> <p> 本校は「めざす教師像」として「学び合う教師集団」と「コミュニケーション能力の高い教師」を掲げ、緊密なチームワークによって小規模校の“課題”を“強み”へと変えて教育をおこなっている。 </p> <p> 【本年度本校で重点をおいて取り組んでいる目標】 </p> <ol style="list-style-type: none"> 確かな学力の育成 <ul style="list-style-type: none"> 伝え合う力（聞く・話す力をつなげる力に）の育成で、表現力・思考力を伸ばす 心身の健康・安全 <ul style="list-style-type: none"> 地域と連携した安全対策と少人数を生かしたきめ細やかな人間関係への配慮 家庭、地域、幼保小中連携 <ul style="list-style-type: none"> 地域協育ネットを基盤とし、地域コーディネーターを活用した地域連携の拡充・深化 		
学校が求める教職員	公募分野：学習指導・地域連携		公募人数等
	<p>○ 小規模校在籍児童の共通した課題ともいえる「表現力」の育成について、「個に徹した指導」により、全校あげて取り組むことができる教員</p> <p>○ 保護者、地域の方々と積極的に連携し、地域に開かれた特色ある教育活動を通して「地域に愛される学校づくり」を推進する教員</p>		若干名
論作文題 (A4判1枚程度)	<p>○ 「思考力・表現力を高めることを意図したこれまでの実践について」及び「地域と連携した教育活動の実践について」 いずれも教科領域を問いません。二つのテーマについて、あわせてA4判1枚程度で述べてください。</p>		

校種	学校名	校長名	所在地
小学校	山口市立二島小学校	寺田 誠	山口市秋穂二島 552-1
学校の特徴	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p> ■児童数：66人 ■学級数：7学級 ■電話番号：083-987-2009 ■Webページアドレス：http://www.yamaguchi-ygc.ed.jp/futajima-e/ </p> </div> <p>二島地域は学校教育に協力的であり、地域協育ネットの取組も充実している。その一つが「サタデープラン」という名称で毎月第2土曜日には地域の方々が指導者となって実施するクラブ活動である。平成元年に学校週5日制調査研究協力校の文部省指定を受けて、この組織が設立され、以後約24年経過している。</p> <p>現在実施しているクラブは工作、料理など8つで、幼稚園児から地域住民まで幅広い年齢層との関わりの中、子どもたちはコミュニケーションをとりながら育ってきている。また、田植え、エビ・サザエ・魚獲りなどの特別イベントも計画されている。</p> <p>さらに、農事組合法人の指導のもと、二島特産の玉葱栽培、地域のお年寄りとのふれあい交流で行っている『ふるさと学習』と『老人ホームきらら苑訪問』を行っており、子どもたちにとっては、地域の方とコミュニケーションをとるよい機会になっている。老人ホーム訪問は、今後の高齢化社会に向けての考えを深める福祉教育につなげている。</p> <p>本校では、「かしこく・やさしく・たくましく」を「校訓」として、日々の教育に取り組んでいる。温かい人間関係が児童の教育に影響を及ぼすと考え、多様な人々との関わりがある体験活動や感動体験を重視している。様々な活動を通して、子どもたち一人ひとりが自信をもち、個の確立を図り、自分の良さや可能性を引き出せるようにするとともに、互いに磨きあい高めあう人間関係の構築に力を入れている。</p> <p>【本年度本校で重点をおいて取り組んでいる目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 確かな学力の育成 家庭学習の定着、授業改善 言語活動の充実（話す・聞く力の向上、発表を聞いた後質疑応答ができる） ○ 開発的生徒指導とコミュニケーション能力の育成 道徳教育の推進、道徳ノート、危機対応力の強化（KYT活用） ○ 健康の保持増進と体力の向上 体力づくりがんばりカードのポートフォリオで意欲化 		
学校が求める教職員	公募分野：学習指導、道徳教育のいずれか	公募人数等	
	<ul style="list-style-type: none"> ○ 学習指導 学力向上に向けた情熱と授業改善に挑み続ける研修意欲があり、児童一人ひとりを大切にして資質能力を伸ばそうとしていく教員 ○ 道徳教育 道徳教育に情熱をもち、家庭、地域と学校をつなぐ心の教育の推進役を務める教員 	1～2名	
論作文題 (A4判1枚程度)	どちらか1つ <ul style="list-style-type: none"> ○ 学習指導・・・これまで実践した学力向上策の成果と課題について ○ 道徳教育・・・家庭と学校をつなぐ道徳教育の在り方について 		

校 種	学 校 名	校 長 名	所 在 地
小学校	山口市立興進小学校	村岡 真樹	山口市江崎2284
学校の特色	<p> ■児童数：137人 ■学級数：8学級 ■電話番号：083-989-2513 ■Webページアドレス：http://www.yamaguchi-ygc.ed.jp/koushin-e/ </p> <ul style="list-style-type: none"> 山口市南西部江崎地区に位置している。校区に広く田園地帯を有し、新興の住宅地も少なく、親子3代に渡り本校卒業生という家庭も多い。 子どもたちを見守る地域の目は温かく、一昨年度設立100周年を迎えた興進教育会（校区全戸が加入する学校支援組織）を中心に学校への地域協力体制は良好である。 興進教育会が推進母体となり、コミュニティ・スクールへの取組は活性化している。校地内の環境整備、子どもの学習支援、登下校時の見守りなどの日常的な支援活動をはじめ、土曜学習会、生涯学習講座など、地域と学校が力を携えながら双方向に活性化をめざす実践も行っている。毎月開く「興進カフェ」では、地域と教職員とが喫茶をしながら肩肘張らない意見交換を行い、ちょっとしたアイデアを実効につなげている。 教員の授業づくりや児童理解に関する研修は積極的に行われ、ベテラン・中堅・若手教職員が活気のある「チーム興進」で指導にあたっている。 <p>【本年度本校で重点をおいて取り組んでいる目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 感じる（感性を育てる） わかる授業の創造、一人一授業公開、やまぐち学習支援プログラムの活用、言語環境づくり、個別支援の必要な児童への支援 ○ 感動する（自己肯定感、達成感、協働し分かち合う喜びを味わわせる） 読書で心みがき、AFPYやコーディネーション運動のふりかえり活動の充実、道徳・体験活動の充実 ○ 感謝する（「ありがとう」が心を込めて言える） 「あいさつえさき（えがおで、さきに、きもちよく）25人」、「おそうじだいすき（だまって、いっしょうけんめい、すみずみまで、きれいに）」、清掃指導の徹底と家庭での「手伝い」奨励 		
学校が求める教職員	公募分野： 特色ある教育		公募人数等
	<p>児童一人ひとりを大切にし、教職員同士の「チーム」連携を尊重しながら、教師としての自分の良さを積極的に出して教育活動に当たることのできる教員。具体的には以下の三点を望む。</p> <ul style="list-style-type: none"> 自分の授業力向上に、意欲的である 児童に対し、深い愛情をもちながら是々非々で指導ができる 保護者や地域の方々と明るくコミュニケーションを図り、コミュニティ・スクール活動へ積極的に参加ができる 		若干名
論作文題 (A4判1枚程度)	興進小学校で、自分の良さを生かしてどのような教育実践を行うか。		

校 種	学 校 名	校 長 名	所 在 地
小学校	山口市立鑄銭司小学校	中本 隆徳	山口市鑄銭司 4010番地
学校の特徴	<p> ■児童数：81人 ■学級数：7学級 ■電話番号：083-986-2609 ■Webページアドレス：https://www.fureai-cloud.jp/suzenji-e </p> <p> 本校は、山口市の南東部に位置し、東は長沢の池をへだてて防府市大道地区、西は陶地区と隣接している。気候は温暖で、校区内に山陽自動車道の山口南インターや山陽本線の四辻駅があり、交通の便が非常によい地域である。校区の南部には「県立山口南総合支援学校」があり、交流活動は38年目を迎えている。また、KPP(潟上中学校区パートナーシッププログラム)による小小・小中連携活動や潟上地域協育ネットによる幼保小・地域連携活動も積極的に行われている。地域の教育力が非常に高く、地域交流センター活動、子ども会活動等も活発で、学校の教育活動に対して非常に協力的な地域である。 </p> <p> 学校教育目標を「郷土を愛し、かしこく、やさしく、たくましく生き抜く鑄銭司っ子の育成」とし、「す：素直、ぜん：善行、じ：自強」を合い言葉に、学校・家庭・地域が一体となり、様々な教育活動に取り組んでいる。 </p> <p> 児童は明るく素直で、落ち着いて学習に取り組んでいる。また、全校児童の仲がよく、教職員を含め家族的な雰囲気の中で学校生活を送っている。校内研修においては、「自ら考え、判断し、表現する鑄銭司っ子の育成～ICT機器を活用した指導の工夫を通して～」を研究主題に掲げ、全教員がタブレット端末・電子黒板等を活用した授業づくりを日常的に進めている。 </p> <p> 【本年度本校で重点をおいて取り組んでいる目標】 </p> <ol style="list-style-type: none"> 1 学校・家庭での読書習慣の定着をはじめ、望ましい生活習慣定着をめざす。 2 「自ら学び続ける児童の育成」に向け、日々の授業改善を進める。特に、正しい言葉づかいを含めた「言葉の力」の向上に努める。 3 保護者・地域・関係機関・潟上中学校区小中学校・山口南総合支援学校・鑄銭司幼稚園と連携強化し、すべての教育力を結集して児童の育成に努める。 		
学校が求める教職員	公募分野：学習指導（ICT活用）、その他（体育指導）のいずれか		公募人数等
	<p>○ ICT機器活用による授業改善・業務改善に意欲のある教員</p> <p>○ 教科における体育の指導はもとより全校的な体育指導・体力向上・望ましい運動習慣の形成等に情熱と意欲をもって積極的に取り組む教員（体育主任）</p>		1～2名
論作文題 (A4判1枚程度)	<p>次のいずれか</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ICT機器を活用した学力向上又は業務改善にどのように取り組みますか。 ・ 体力向上又は望ましい運動習慣の形成に向けて、どのように取り組みますか。 		

校 種	学 校 名	校 長 名	所 在 地
小学校	山口市立小鯖小学校	谷岡 康幸	山口市下小鯖 2519
学校の特徴	<p> ■児童数：183人 ■学級数：9学級 ■電話番号：083-927-0051 ■Web ページアドレス：http://www.yamaguchi-ygc.ed.jp/osaba-e/ </p>		
<p>○ 本校は、旧山口市街と防府市の間にある小鯖地域のほぼ中央に位置している。国道262号線が校区の中央部を南北に走るなど交通の便がよい。地域は、学校への関心が高く、見守り隊や学習ボランティアなどコミュニティ・スクール推進に対して非常に協力的である。</p> <p>○ 「この学校で学べてよかったと子どもたちが思う学校」をめざして、小規模校のよさを生かして児童に関して日常的に情報共有しながら、「チーム小鯖」として組織的に指導を行っている。平成28年度より生徒指導の3機能を生かした学校・学級づくりを視点とした学習指導や生徒指導の展開に努め、自己肯定感を高め、主体的に活動する児童の育成を追究している。また、特別支援教育の充実と授業のユニバーサルデザイン化も併せて推進している。</p> <p>【本年度本校で重点をおいて取り組んでいる目標】</p> <p>○ 家庭や地域と連携を図ると共に、地域の伝統文化を活かす教育 ・歴史民俗資料室活用 ・伝承文化の体験学習 ・学校評価を活かした連携 等</p> <p>○ かかわり合い、認め合い、高め合う人間関係づくり ・生徒指導（教育相談）の充実 ・体験活動の充実 ・特別支援教育の充実 等</p> <p>○ 心身ともに健康な児童の育成 ・あいさつ運動の推進 ・運動遊びの推進 ・食育を含む健康教育の推進 等</p> <p>○ 児童の学ぶ意欲の向上と確かな学力の定着 ・学ぶ力を育てる授業づくり ・本好きを育てる読書指導の展開 等</p>			
学校が求める教職員	公募分野：学習指導・生徒指導、特別支援教育のいずれか		公募人数等
<p>【学習指導・生徒指導】 家庭や地域とのつながりを大切にしながら、児童の意欲を引き出す学習指導・生徒指導に積極的に取り組む教員</p> <p>【特別支援教育】 将来の社会的自立に向けて、保護者の願いに寄り添いながら、障がいや児童の実態に応じて適切に特別支援教育を推進する教員</p>			2名程度
<p>論作文題 (A4判1枚程度)</p>	<p>※ 次のいずれか</p> <p>【学習指導・生徒指導】 意欲を引き出し主体的に学習や活動に取り組む児童をどのように育成していくか。（今までの実践にも触れながら、具体的に）</p> <p>【特別支援教育】 将来の社会的自立を見据えて、特別支援教育をどのように進めていくか。（今までの実践にも触れながら、具体的に）</p>		

校 種	学 校 名	校 長 名	所 在 地
小学校	山口市立大内南小学校	温品 賢二	山口市大内矢田南 二丁目4-1
学校の特徴	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>■児童数：667人 ■学級数：25学級</p> <p>■電話番号：083-927-7373</p> <p>■Webページアドレス：http://www.yamaguchi-ygc.ed.jp/minami-e/</p> </div>		
<p>本校は、市内で最も人口の多い大内地区の南部にある学校で、平成5年度、大内小学校から分離・開校した市内で最も新しい小学校である。本年度は、児童数667名、25学級でスタートし、「人とのつながりや、やりがいを求めながらたくましく生き抜く大内南っ子の育成」を掲げ、自分や友だちのよさを知り、お互いを認め合って協力し合う仲間づくりを通して、挨拶が行き交う「明るい学校」、一人ひとりを大切にする「楽しい学校」、心が和み潤いのある「美しい学校」づくりに取り組んでいる。</p> <p>保護者や地域の本校教育への関心は高く、現在、学校運営協議会を中心に、地域とともにある学校づくりにも積極的に取り組んでいるところである。</p> <p>【本年度本校で重点をおいて取り組んでいる目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 地域ぐるみで、「つながり」を大切に、子どもたちの笑顔をつくる。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 地域協育ネットを活用した「あたりまえの10か条」の実践と定着 ○ 特色ある教育活動で、「感謝とやりがい」を感じさせ、子どもたちの笑顔をつくる。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 「自問清掃（心みがき）」「のびのびタイム」「みなみ運動」の定着・充実 ○ 授業の中で、「温かいかかわり合い・学び合い」を大切にし、子どもたちの笑顔をつくる。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 「豊かな心」と「確かな学力」の育成。読書活動の充実 			
学校が求める教職員	公募分野：道徳教育・地域連携	公募人数等	
<ul style="list-style-type: none"> (1) 道徳教育への深い関心を持ち、子どもの成長と道徳教育の教育効果を信じ、実践できる教員 (2) しっかりと子どもの内面に寄り添い、児童理解に努めることのできる教員 (3) 子どもとともに考え、悩み、感動を共有し、学び合う姿勢をもっている教員 (4) 地域の教育力の重要性を理解し、地域を愛し、地域連携、地域貢献へ積極的に取り組む教員 		若干名	
<p>論作文題 (A4判1枚程度)</p>	<p>世の中の価値観が多様化する中で、子どもの規範意識を育てていくことは、とても重要な課題であると考えます。あなたは、子どもの規範意識を育てていくために、どのような取組が重要だと考えますか。道徳教育の視点から具体的に述べてください。また、子どもの豊かな心を育てていくために、地域連携の視点から、どのような取組が可能だと考えますか。あなたの考えを具体的に述べてください。</p>		

校 種	学 校 名	校 長 名	所 在 地
小学校	山口市立小郡小学校	高原 明広	山口市小郡下郷 254-3
学校の特徴	<p> ■児童数：420人 ■学級数：19学級 ■電話番号：083-973-0408 ■Webページアドレス：http://www.yamaguchi-ygc.ed.jp/ogori-e/ </p>		
<p>本校は、明治6年の創立で、開校143年の長い歴史を有し、地域からの期待もきわめて大きいものがある。地域の教育力は高く、コミュニティ・スクール、地域協育ネットにおいても様々な実践が展開されつつある。児童は元気で活発な面をもちつつ、決まりを守り、落ち着いた学校生活を送っている。</p> <p>小郡地区には、3つの小学校と1つの中学校があり、小郡地域小中連携推進プランを作成し、積極的に小小連携、小中連携に取り組んでいる。本年度は、「学力向上」「豊かな心」「たくましい体」「ICT」の4つの部会を置き、各部会ごとに共通取組実践事項を設定し、それぞれが工夫しながら取組を進めている。特に学力向上部会では、『オールおごおりで取り組む学力向上プロジェクト』を推進し、今後の成果が期待される。</p> <p>『歴史と伝統の良さが、児童の姿を通して感じられる教育実践』を合言葉に、全教職員一丸となって小郡小教育を推進している。</p> <p>【本年度本校で重点をおいて取り組んでいる目標】</p> <p>○ 歴史と伝統の良さが、児童の姿を通して感じられる教育実践</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 確かな学力の育成（学習課題と振り返り、授業評価を大切にしたいわかる授業の推進） ・ コミュニティ・スクールの一層の推進・充実 ・ 小中連携、小小連携の一層の推進・充実 ・ 体力向上に向けた取組の強化 ・ 地域協育ネットを基盤とした安心・安全な学校づくり ・ 積極的な生徒指導、教育相談活動の推進 ・ ICTの環境整備と活用能力の育成 			
学校が求める教職員	公募分野： 学習指導、その他（体育指導）のいずれか		公募人数等
<p>○ 小郡地域の良さを大切にしつつ、何事にも積極的に取り組もうとするチャレンジ精神旺盛な意欲に溢れた教員</p> <p>○ 体育の授業や体力の向上に向けた諸実践に高い関心と意欲をもつ教員</p>			若干名
論作文題 (A4判1枚程度)	日々の授業で、特に力を入れていること、大切にしていること、常に心がけていることなど、授業づくりに関する思いを述べてください。		

校 種	学 校 名	校 長 名	所 在 地
小学校	山口市立上郷小学校	舛谷 晃	山口市小郡みらい町 二丁目14番1号
学校の特徴	<p> ■児童数：584人 ■学級数：23学級 ■電話番号：083-973-3120 ■Webページアドレス：http://www.yamaguchi-ygc.ed.jp/kamigo-e/ </p>		
<p>本校は、山口市の玄関口小郡の住宅地にある大規模校で、創立36周年の活気のある学校である。大規模校ではあるが、落ち着いた地域の教育力にも支えられ一人ひとりの児童は大変素直で、何事にも一生懸命で真面目に取り組んでいる。地域に北限として自生する「なぎの木」を学校のシンボルとして「やさしく、かしこく、たくましい なぎっ子の育成」に努めている。</p> <p>平成28年度は授業力向上推進校区の指定を受け、地域の3校とともに授業力向上に取り組み、児童の学力の向上、特に自分の頭で考えて、行動ができるかしこい子の育成に積極的に取り組んでいる。</p> <p>特色ある取組である音楽活動、体力づくり、全校縦割り班活動を学校経営の大きな柱として学校づくりに取り組んでいる。なかでも吹奏楽部は、毎年各種コンクールや地域行事等にも積極的に参加しており、部員は演奏技術を身に付けるだけでなく、地域の清掃活動に率先して参加し地域貢献を行う、他の児童の手本となるようなあいさつができる、進んで物事に取り組む、など充実した活動を続けている。</p> <p>【本年度本校で重点をおいて取り組んでいる目標】</p> <p>学校教育目標：「夢や希望をもち、未来に向かってはばたく、だれにでも思いやりがもてるやさしい子、自分で考え行動できるかしこい子、夢や目標に向かってがんばる強い子の育成」</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 「授業力向上推進校区」指定を活用し、小中連携による授業力の向上を図る。 2 「不易と流行」を基盤として次世代を担う児童の育成を図るとともにOJTに努める。 3 「チームとしての学校」構築へ向けて教職員個々の強みを引き出し、連携の強化と情報の共有化を図り、3つのプロジェクトチームで改善を図る。 			
学校が求める教職員	公募分野：学習指導、その他（吹奏楽指導）のいずれか		公募人数等
<p>【学習指導】 本校の教育目標に沿いながら、学力向上に向けて他の教員と課題を共有し、児童の学習意欲を喚起させ、児童が「わかる」「できる」楽しさを実感できる授業づくりや授業改善に熱心に努力しようとする教員</p> <p>【吹奏楽指導】 本校の教育目標に沿いながら、吹奏楽部の活動に取り組む子どもの育成に向けて熱心に努力しようとする教員</p>			各1名
論作文題 (A4判1枚程度)	これまでの経験を踏まえ、本校の教育目標に沿って、いかに学習指導又は吹奏楽の指導を進めていくか具体的に述べてください。		

校 種	学 校 名	校 長 名	所 在 地
小学校	山口市立大海小学校	浦川 雄二	山口市秋穂東2299
学校の特徴	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p> ■児童数：119人 ■学級数：9学級 ■電話番号：083-984-2253 ■Webページアドレス：http://www.yamaguchi-ygc.ed.jp/ohmi-e/ </p> </div> <p>本校は山口市の南部に位置する、明治7年(1874年)に開校した歴史ある学校であり、大海湾に面する豊かな自然・温暖な気候に恵まれた地域の中にある。児童数は119名、学級数は9学級(特別支援学級3学級を含む)である。</p> <p>学校教育目標を「夢の実現に向けて意欲的に学ぶ子どもの育成」、チャレンジ目標を「地域の人にも進んであいさつをしよう。よい本をたくさん読んで大きな夢をもとう。」とし、「知・徳・体の調和のとれた学校づくり」をめざしている。教職員一人ひとりチーム大海の一員としての自覚を強くもち、明るく元気に日々の指導に当たっている。</p> <p>保護者をはじめ地域の方々の学校に対する思いは熱く、大変協力的である。また、秋穂地域協育ネット(大海小、秋穂小、秋穂中の3校)を柱として、地域連携及びコミュニティ・スクールとしての活動も活発に推進している。</p> <p>【本年度本校で重点をおいて取り組んでいる目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 学校・家庭・地域社会との連携を深めるコミュニティ・スクールの推進 ○ 知・徳・体の調和のとれた「生きる力(生きて働く力)」を育てる学校教育の推進 		
学校が求める教職員	公募分野： 学習指導、特別支援教育のいずれか	公募人数等	
<ul style="list-style-type: none"> ○ 通常学級や特別支援学級において、配慮を要する児童や保護者の思いに寄り添い、子どもたちの自立・社会参加に向けて実践的な支援・指導ができる教員 ○ 学校の推進役として、学校運営に積極的に参画していこうとする意欲のある教員 		若干名	
論作文題 (A4判1枚程度)	「私がめざす学校づくり」又は「特別支援教育」について、本校で実践したいことをこれまでの実践を踏まえて述べてください。		

校 種	学 校 名	校 長 名	所 在 地
小学校	山口市立井関小学校	渡部 靖徳	山口市阿知須 1 6 3 9
学校の特徴	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p> ■児童数：110人 ■学級数：8学級 ■電話番号：0836-65-2053 ■Webページアドレス：http://www.yamaguchi-ygc.ed.jp/iseki-e/ </p> </div> <p>本校は明治8年創立の伝統校である。山口市の南西端に位置し、南は宇部市と接し、豊かな田園風景の中にある。本校には金管バンドクラブがあり、各種コンクールや地域行事への参加、市・県の交歓演奏会等への出場等をとおして、豊かな感性を磨くとともに、地域貢献を果たしている。</p> <p>今年度の学校教育目標を「かしこく・なかよく・たくましい井関っ子の育成～地域に開かれた教育の創造～」とし、</p> <p>かしこく(学力向上) 自ら学ぶ子 基礎学力の充実とコミュニケーション能力の充実 なかよく(豊かな心) なかよくする子 いじめ0、あいさつ・へんじ・ありがとう たくましく(体力向上) 元気に遊ぶ子 よく学びよく遊べ、続ける運動、外遊び等に取り組んでいる。</p> <p>【本年度本校で重点をおいて取り組んでいる目標】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 基礎学力とコミュニケーション能力を育てる授業づくり 2 地域とともにある学校づくり 3 安心安全な学校づくり 4 外国語活動の授業づくり 5 特別支援教育を充実させる交流学习づくり 		
学校が求める教職員	公募分野： 特別支援教育		公募人数等
	特別支援教育に情熱をもって取り組み、児童や保護者の心に寄り添い、児童の自立に向けて意欲的に取り組む教員		1名
論作文題 (A4判1枚程度)	これまで実践してきた特別支援教育の取組と、本校で実践してみたい取組について述べてください。		

校種	学校名	校長名	所在地
小学校	山口市立中央小学校	沖野 義次	山口市徳地堀 1551
学校の特色	<div style="border: 1px solid black; padding: 10px; margin-bottom: 10px;"> <p>■児童数：104人 ■学級数：7学級</p> <p>■電話番号：0835-52-0198</p> <p>■Webページアドレス：http://www.yamaguchi-ygc.ed.jp/chuoh-e/</p> </div> <p>本校は、佐波川に沿って開けた中流域の平野部にあり、四つの小学校の統合によって設立されたため、校区が広く、半数近くの児童がバス通学をしている。素朴で人情に厚い素地がいかされ、PTA活動をはじめ、社会教育関係団体も協力的である。</p> <p>徳地の歴史にかかわる人物として、奈良の東大寺の建立に尽力した重源上人は有名である。</p> <p>本校では、保存会の方々の指導を受けながら、江戸時代から伝承されてきた「人形浄瑠璃」を6年生が中心となって「徳地伝統まつり」で披露したり、「人形浄瑠璃上演会」を開催したりしている。また、上演会当日には、総合的な学習の時間で調べてきた「人形浄瑠璃」について、ワークショップ形式で発表会を開催している。この「人形浄瑠璃」の伝統を保存会の方々の指導のもと、今後も継承していくとともに、各学年が地域での学習を進めていくことにより、信頼される学校づくり、郷土に自身と誇りをもって生きる子どもの育成につなげていきたいと考えている。</p> <p>【本年度本校で重点をおいて取り組んでいる目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 確かな学力ー学力向上<指導法の工夫・改善><学習習慣・規律の定着> ○ 豊かな心ー規範意識に基づいた豊かな心の育成<あいさつの奨励><「はい」の返事の習慣化><整理整頓> ○ たくましい体ー基本的生活習慣・体力(柔軟)づくりの推進<基本的生活習慣の定着><年間を通した体力づくりの継続> 		
学校が求める教員	公募分野：学習指導		公募人数等
	<ul style="list-style-type: none"> ○ 学級経営を基盤にしながら、本校のチャレンジ目標「立腰姿勢」「進んであいさつ(先言後礼)」「じっくり読書」「サイレントそうじ」の達成に取り組み、学習規律の確立と基礎・基本の確実な習得を進める教員 ○ 地域の特徴を学習活動に生かし、地域とのつながりを大切にしながら、授業改善・学力向上に努める教員 		1名程度
論作文題 (A4判1枚程度)	<p>下記の項目から一つ選択し、あなたのこれまでの教育実践を踏まえて述べてください。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 あなたが求める教師像について 2 授業改善・学力向上に関わる学習活動について 		

校 種	学 校 名	校 長 名	所 在 地								
小学校	山口市立生雲小学校	長安 宏	山口市阿東生雲中 319番地								
学校の特色	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>■児童数：19人 ■学級数：3学級 ■電話番号：083-954-0109</p> </div> <p>本校は、山口市北部、旧阿東町の西部に位置し、山口市中心部から車で45～50分程度で通勤が可能である。校区には、阿武川の支流、蔵目喜川と生雲川が流れ、水田と山並み、豊かな自然環境に囲まれている。また、本校は、芝生の中庭、二つの体育館、行事ができる多目的ホール、ICT機器、隣接する保育園と老人ホーム等、恵まれた教育環境にある。大変協力的な地域や保護者の方々に支えられ、少人数ではあるが、児童はのびのびと学校生活を送っている。</p> <p>児童のコミュニケーション能力を高めるとともに地域の活性化を図るために、地域の教育力を活用した教育活動や地域行事への参加を積極的に行っている。</p> <p>今後は、老人ホームや地域づくり協議会と連携し、より計画的で質の高い教育活動を行うことをめざしている。</p> <p>【本年度本校で重点をおいて取り組んでいる目標】</p> <p>◎ 児童のコミュニケーション能力を高める。 ◎ 児童への個別の支援を充実させる。 ◎ 地域の教育力の活用を図る。</p> <table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 50%;">○ めざす児童像</td> <td style="width: 50%;">○ チャレンジ目標</td> </tr> <tr> <td>・命を大切にする子</td> <td>・めざせ、全校読書1000冊</td> </tr> <tr> <td>・工夫をする子</td> <td>・めざせ、仕事名人</td> </tr> <tr> <td>・目標をもってがんばる子</td> <td>・めざせ、一輪車 縄跳び名人</td> </tr> </table>			○ めざす児童像	○ チャレンジ目標	・命を大切にする子	・めざせ、全校読書1000冊	・工夫をする子	・めざせ、仕事名人	・目標をもってがんばる子	・めざせ、一輪車 縄跳び名人
○ めざす児童像	○ チャレンジ目標										
・命を大切にする子	・めざせ、全校読書1000冊										
・工夫をする子	・めざせ、仕事名人										
・目標をもってがんばる子	・めざせ、一輪車 縄跳び名人										
学校が求める教職員	公募分野：地域連携・学習指導		公募人数等								
<p>○ 地域と連携し、地域の特色を活かした教育を推進しようとする意欲のある教員</p> <p>○ 少人数教育・複式教育に積極的に取り組む教員</p>			1名								
論作文題 (A4判1枚程度)	<p>次のいずれかのテーマを選択し、あなたのこれまでの実践や本校で取り組んでみたいことについて述べてください。</p> <p>○ 地域の教育力を活用した教育活動（教科、特別活動、行事等）</p> <p>○ 児童のコミュニケーション能力を高めるための教育活動（教科、特別活動、行事等）</p>										

校 種	学 校 名	校 長 名	所 在 地
小学校	防府市立牟礼小学校	西岡 尚	防府市牟礼106
学校の特徴	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p> ■児童数：477人 ■学級数：21学級 ■電話番号：0835-38-0015 ■Webページアドレス：http://www.c-able.ne.jp/~murees/ </p> </div> <p> 牟礼地区は国の重要文化財である阿弥陀寺や春日神社、敷山城跡、岩島古墳等、様々な文化財に囲まれている。地域の方々や保護者の教育に対する関心の高い地区であり、郷土誌同好会、お話ポケット等、各種団体の活動や、地域のスポーツが盛んである。また、校区内に幼稚園、保育園、農業大学校、社会福祉法人「やはす苑」等があり、福祉教育や体験学習の推進についても大変恵まれた環境にある。 </p> <p> さらに牟礼地区では、「ミラタクネット」という名称の地域の学校支援組織があり、このネットワークを生かして、伝統文化に触れる活動、自然体験学習、ボランティア活動等、様々な体験活動の充実を図っている。 </p> <p> このような環境のもと、本校の児童は、素直で明るく、活動的であり、動植物を愛し、生き物の世話をよくする。また、仲良く助け合い、下級生の世話をよくするなど、あたたかい人間関係に支えられながら楽しい学校生活を送っている。 </p> <p> 今年度から、「課題発見・解決に向けた主体的・共同的な学びの推進事業」における教科等の本質的な学びを踏まえた「アクティブ・ラーニング」の視点からの学習・指導方法の改善のための実践研究校として2年間の指定を受けており、授業力の向上に努めている。 </p> <p> 【本年度本校で重点をおいて取り組んでいる目標】 </p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 「アクティブ・ラーニング」をキーワードとした授業力の向上 ○ 児童の規範意識の向上と豊かな人間性の育成 ○ 特色ある教育の推進による信頼される学校づくりの推進 		
学校が求める教職員	公募分野： 学習指導、特別支援教育のいずれか		公募人数等
① 「アクティブ・ラーニング」をキーワードとして、自らの授業力の向上に意欲的に取り組む教員	② 特別支援教育に関心があり、校内支援委員会の推進に意欲的に取り組む教員		1名 1名
論作文題 (A4判1枚程度)	①について 学習指導要領の改訂に向けた検討状況を踏まえ、どのような授業改善に取り組んでいるか。		
	②について 特別支援教育の充実に向けて、これまで自分が取り組んできたこと。		

校 種	学 校 名	校 長 名	所 在 地
小学校	防府市立勝間小学校	田村 純子	防府市警固町2丁 3-1
学校の特徴	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p> ■児童数：285人 ■学級数：14 ■電話番号：0835-22-0314 ■Web ページアドレス：http://www.c-able.ne.jp/~katsumaes/ </p> </div>		
<p>市内には日本3大天神の一つ防府天満宮がある。菅原道真公が京都から太宰府に無実の罪で追放される際、立ち寄られたのがこの勝間の地であり、勝間の浦の人たちは菅公を優しく迎えたと言われている。学校ではそのことを校歌に詠ったり、毎年地域の人をお招きして「勝間の浦人」という劇（30年間続けている）を演じたりしている。こうして、温かい心を今も大切に受け継ぐことで、地域の文化や伝統を大切にしたい学校づくりを進めている。本校は、昨年開校60周年を迎えた。地域の学校に寄せる思いは熱く教育力も高い。PTA活動も熱心であり、コミュニティ・スクールの活動も充実・深化している。</p> <p>本校では、『学ぶ喜びを実感できる算数科授業づくり』を研究テーマに研修を進めている。一人一授業の公開授業や「プラ見研修」等、子どもの確かな学力の定着に向けて授業改善に取り組んでいる。また今年度は、第3回中国地区小学校生活科・総合的な学習の時間教育研究大会の会場校として、『豊かなつながりの中で、未来を創る』をテーマに研究を進め、10月21日の大会では生活科と総合的な学習の時間の授業を公開した。その成果として、児童に主体的・共同的に学ぶ力を身に付けることができつつある。今後も新学習指導要領を踏まえて子どもの思考力・判断力・表現力を高める授業づくりを核として、児童の学力向上に向けた研究に取り組んでいきたい。</p> <p>教職員は若手が多く、40～50歳代のミドルリーダーを中心によくまとまっており、仲間とともに伸びていこうとする風土がある。</p> <p>【本年度本校で重点をおいて取り組んでいる目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ にこにこ笑顔：規範意識と自己肯定感を育む（落ち着いた学級・学校づくり） ○ こっこっ学び：自ら学び、考える力を伸ばす（児童の学力の向上） ○ いきいき身体：健全な身体（体・心）づくりの推進 ○ 充実した研修による教職員の資質向上 			
学校が求める教職員	公募分野： 学習指導、特別支援教育のいずれか	公募人数等	
<ul style="list-style-type: none"> ○ 地域や家庭とのつながりを大切にしながら、常に課題意識をもって生徒指導・学習指導に率先して取り組む教員 ○ 家庭・地域・専門機関と連携しながら、子どものニーズに応じた専門的な指導・支援ができ、組織の一員として学校運営に尽力できる教員 		1～2名	
論作文題 (A4判2枚程度)	<p>どちらか1つを選択して論述してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 児童が自信をもって生活できる学校・学級づくり（学習指導） ○ 児童の将来への自立を見据えた特別支援教育（特別支援教育） 		

校 種	学 校 名	校 長 名	所 在 地
小学校	防府市立松崎小学校	吉鶴 修	防府市東松崎町 1番地の1号
学校の特徴	<p> ■児童数：591人 ■学級数：21学級 ■電話番号：0835-22-3500 ■Webページアドレス：http://www.c-able.ne.jp/~matsuze/ </p> <p> 防府天満宮や周防国分寺、毛利本邸等の歴史的な文化財が校区内には多くあり、本年度をもって143年を迎えた歴史と伝統のある学校である。環境とともに培われてきた文化的な風土があり、地域の人々の愛郷心や愛校心も強い。 </p> <p> 児童は素直で明朗であり、文化（芸術）やスポーツで優れた能力を発揮する児童も多い。本校の校訓は「至誠・勤勉」であり、教育の基盤となっている。学校教育目標は「未来社会を主体的・創造的に切り拓くたくましい児童の育成」、チャレンジ目標は「心を伝える挨拶・返事・掃除」である。また、学校経営の基本方針を「保護者の皆様や地域の方々と教職員が一体となり、児童の知・徳・体の調和のとれた『生きる力』の育成を期するとともに、防府市の中心校としての役割を果たして地域から信頼される学校の構築をめざす」として、学校が地域の核となるようにコミュニティ・スクールの推進に努めている。 </p> <p> 【本年度本校で重点をおいて取り組んでいる目標】 </p> <ol style="list-style-type: none"> 1 7つのアクションの行動化 2 個を大切に丁寧な指導の一層の充実 3 知徳体のバランスのとれた学力の育成（教科担任制の推進） 4 楽しい学校生活につながる生徒指導の充実 5 学校運営協議会での熟議を生かした学校経営の推進 6 教職員の資質能力の向上と人材育成の視点に立ったユニット体制の確立 7 将来の夢を育むキャリア教育の充実 		
学校が求める教職員	公募分野：学級経営		公募人数等
	<p>○ 道徳教育を基盤として、防府市教育の「7つのアクション」の実現によって、豊かな人間性の育成に熱心に取り組むとともに、児童に確かな学力を身に付けることのできる研究熱心な教員</p> <p>○ 「やまぐち型地域連携教育」を積極的に推進し、学校支援や地域貢献においては市内の範を示す具体的な取組を提案し、社会に開かれた教育課程の創造に寄与できる教員</p>		2名程度
論作文題 (A4判1枚程度)	<p>コミュニティ・スクールの推進していく上で、学級担任として、どのように参画していきますか。コミュニティ・スクールの推進していくよさを踏まえて述べてください。</p>		

校 種	学 校 名	校 長 名	所 在 地												
小学校	防府市立新田小学校	溝部 幸絵	防府市大字新田 1014番地の1												
学校の特色	<table border="1"><tr><td>■児童数：490人</td><td>■学級数：20学級</td></tr><tr><td>■電話番号：0835-22-0539</td><td></td></tr><tr><td>■Webページアドレス：http://www.cable.ne.jp/~shinden/</td><td></td></tr></table> <p>学校教育目標「心身ともに健康で、自分で考え、主体的に行動する子どもの育成」のもと、コミュニティ・スクールとして、「地域・保護者との交流で創る地域に開かれた信頼される学校」をめざし、魅力ある学校教育の創造に努めている。</p> <p>また、新田小心伝ネット（本校コミュニティ・スクールの愛称）のマスコットキャラクターとして「花いっぱいの新田小・ハッピーな学校生活」から名付けられた「はなはっぴ」の名のとおり、1年中美しい花に囲まれた笑顔あふれる学校である。</p> <p>【本年度本校で重点をおいて取り組んでいる目標】</p> <ol style="list-style-type: none">1 地域とともにある学校づくりの推進2 主体性の育成 <table border="1"><tr><td>・学ぶ意欲と学力の向上</td><td>→わくわく学びプロジェクト</td></tr><tr><td>・規範意識と思いやり</td><td>→にこにこハートプロジェクト</td></tr><tr><td>・基本的な生活習慣と体力の向上</td><td>→いきいき元気プロジェクト</td></tr></table>3 一人ひとりを大切にす教育の推進4 組織力の向上			■児童数：490人	■学級数：20学級	■電話番号：0835-22-0539		■Webページアドレス： http://www.cable.ne.jp/~shinden/		・学ぶ意欲と学力の向上	→わくわく学びプロジェクト	・規範意識と思いやり	→にこにこハートプロジェクト	・基本的な生活習慣と体力の向上	→いきいき元気プロジェクト
■児童数：490人	■学級数：20学級														
■電話番号：0835-22-0539															
■Webページアドレス： http://www.cable.ne.jp/~shinden/															
・学ぶ意欲と学力の向上	→わくわく学びプロジェクト														
・規範意識と思いやり	→にこにこハートプロジェクト														
・基本的な生活習慣と体力の向上	→いきいき元気プロジェクト														
学校が求める教員	公募分野： 学習指導、生徒指導、コミュニティ・スクールのいずれか		公募人数等												
<ul style="list-style-type: none">○ 自ら学ぶ意欲や態度を育み、「わかる・できる」喜びを実感できる授業づくりに意欲的に取り組む教員○ 主体的に考え、行動する児童の育成と、一人ひとりを大切にし、自己有用感を高める学級づくりに意欲的に取り組む教員○ コミュニティ・スクールの推進に意欲的に取り組む教員			2名程度												
論作文題 (A4判1枚程度)	あなたのこれまでの実践（学力向上や授業改善、学級づくり、コミュニティ・スクール）を踏まえ、今後、本校で実践したい取組について述べてください。														

校 種	学 校 名	校 長 名	所 在 地
小学校	防府市立野島小学校	西嶋 高成	防府市大字野島 158番地1
学校の特徴	<p> ■児童数：2人 ■学級数：1学級 ■電話番号：0835-34-1400 ■Webページアドレス：http://noshima8.sakura.ne.jp </p> <p> 本校は、防府市三田尻の沖約14.5kmの離島にある極小規模校であり、同じ校舎内に中学校が併設された小・中併設校である。防府市教育委員会の事業である「茜島シーサイドスクール事業」により、平成28年度は8名（小学校3年生2名の1学級、中学生6名）全員が、連絡船により通学している。来年度、小学校は複式学級となる予定である。 </p> <p> 豊かで美しい自然環境、心温まる教育風土に恵まれた環境の中で、小規模校だからこそできる徹底した個別指導に取り組んでいる。また、地域の方の協力を得ながら行うシーカヤック、鱧料理体験等の海の体験活動、野島盆口説きや野島太鼓等の伝統文化伝承活動により、人間的なふれあいを通して健やかな体と豊かな心を育てている。 </p> <p> また、小中連携教育にも力を入れており、学校行事、総合的な学習の時間の小中合同学習だけでなく、教科指導で小中乗り入れ授業を行っている。小学校と中学校は職員室を共用しており、校務分掌組織の一体化、校内研修や職員会議を合同で開催し、小・中教職員全員で児童・生徒を支援している。 </p> <p> 【本年度本校で重点をおいて取り組んでいる目標】 </p> <ol style="list-style-type: none"> 1 少人数・小中交流、個別指導による確かな学力の保証と小・中・高連携教育や地域環境を活かした魅力ある教育課程の開発、実践 2 人間的なふれあいに根ざした生徒指導を基盤に体験活動や交流学习を通して、豊かな人間関係の構築、コミュニケーション能力の向上 3 家庭、地域、関係機関と連携しながら、児童・生徒の安全確保に努める等、信頼される安心・安全な学校づくり 		
学校が求める教職員	公募分野：へき地教育、小中連携教育のいずれか	公募人数等	
<p>○ へき地教育（徹底した個に応じた指導、複式教育、地域との連携教育等）に情熱をもって取り組みたいという意欲がある教員</p> <p>○ 中学校の教員とも協力し、積極的に小中連携教育に取り組む教員</p>		<p>若干名</p> <p>（中学校教員免許状を有することが望ましい。）</p>	
論作文題 (A4判1枚)	<p>これまでに力を入れて取り組んだこと、へき地校である野島小学校で実践したいことについて具体的に述べてください。</p>		

校 種	学 校 名	校 長 名	所 在 地
小学校	防府市立中関小学校	三原 洋一	防府市浜方746
学校の特徴	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>■児童数：674人 ■学級数：27学級</p> <p>■電話番号：0835-22-0566</p> <p>■Webページアドレス：http://www.c-able.ne.jp/~nakanoes/</p> </div> <p>本校は、防府市の南部に位置し、近年の自衛隊の駐留、工業団地の造成・拡大、新興住宅の建設等に伴い、地区の伝統と近代都市化の融合が進む地域の大規模校である。</p> <p>児童は明るく活発で、何事に対しても一生懸命に取り組むことができる。また、校区は子どもの心を育むための人と人との関わり合いやふれあいの基盤ができており、中学校区地域協育ネットを形成して、コミュニティ・スクールとしての取組を充実させているところである。</p> <p>その中で、本校の特色ある教育活動の一つである吹奏楽部は、連続6年全国大会に出場し、優秀な成績を収めており、保護者や地域の期待は大きい。また、校区の中学校においても吹奏楽部の活動は盛んであり、この地域が防府市吹奏楽の中核をなしている。</p> <p>吹奏楽部の児童は、音楽活動を通して音楽性を培うだけでなく、豊かな情操を養い、挨拶や感謝の気持ちをもった言動ができるようになってきている。また、学校と保護者、地域をつなぐ音楽活動を通して、地域へ大きく貢献している。</p> <p>このような中、職員が一丸となって、教育目標である『志をもち、主体的に未来を切り拓く児童の育成』を目指して、充実した教育活動を行っている。</p> <p>【本年度本校で重点をおいて取り組んでいる目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 授業改善を行い、確かな学力を身に付けさせる。 ○ やさしさや思いやりの心を育む教育活動を充実させる。 ○ 家庭と連携して、基本的な生活習慣の確立を図る。 ○ 地域活性化の核となる学校づくりをする。 <p style="text-align: center;">チャレンジ目標：いきいきあいさつ 笑顔で元気に自分から 目標決めて進んで読書</p>		
学校が求める教職員	公募分野： 学習指導・特色ある教育		公募人数等
○ 音楽専科教員として、学習指導の工夫改善に意欲的に取り組み、自らの資質向上に努める教員 ○ 吹奏楽の指導経験があり、専門的な技能をもって吹奏楽部の指導に意欲的に取り組む教員			1名
論作文題 (A4判1枚程度)	吹奏楽部の指導を通して育てたい児童の姿について、これまでの音楽への取組を踏まえて、自分の考えを具体的に述べてください。		

校 種	学 校 名	校 長 名	所 在 地
小学校	防府市立西浦小学校	林 英和	防府市西浦 1944の1
学校の特色	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>■児童数：130人 ■学級数：6学級</p> <p>■電話番号：0835-29-0101</p> <p>■Webページアドレス：http://www.c-able.ne.jp/~nishies/</p> </div>		
<p>本校の位置する西浦地区は、防府市の南西部、佐波川の下流域にあり、山々の斜面には「天神みかん」の栽培や広い干拓地を利用した米作り、また国の天然記念物のエヒメアヤマが自生するなど自然豊かなところである。瀬戸内に面する沿岸部には、かつての塩田跡地にマツダの自動車工場やその関連企業が林立している。</p> <p>児童は、各学年1学級編制で、規模は小さいものの、1年生から6年生まで素直で明るく、いつも一緒に元気いっぱい遊んでいる。また今年度2学期末には新校舎が完成し、教育環境の整ったところで、活発な学習活動を展開している。</p> <p>本校の教育目標は、「未来に夢や希望をもつ、かしこく、やさしく、たくましい西浦っ子の育成」である。学力の向上や心の教育とともに、何事にも最後まであきらめない気力や体力づくりにも重点を置き、県教委指定の「やまぐちっ子育成事業」に積極的に取り組んでいる。</p> <p>【本年度本校で重点をおいて取り組んでいる目標】</p> <ol style="list-style-type: none"> 基礎・基本の充実とコミュニケーション能力の伸長を図り、「わかる授業」に努める。 子どもの個性や特性を伸ばす支持的風土の醸成とともに、信頼と敬愛に基づいた学校をつくる。 異校種、家庭・地域との連携を深め、さらに地域への貢献度を高める。 教職員全員が参画意識をもち、学校の組織的実践力、個人の実践的指導力を高める。 			
学校が求める教職員	公募分野： 生徒指導、その他（体育指導）のいずれか		公募人数等
<p>○ 子どもたちの学習や遊びに積極的にに関わり、併せて「思いやり・感動・感謝の心」を共有できる教員</p> <p>○ 教育目標の達成に向け、自分の役割に責任をもち、また互いの立場を尊重しながら、助け合い、支え合うことのできる教員</p>			1名
論作文題 (A4判1枚程度)	<p>あなたは、学校・家庭・地域が求める子どもたちをどのように育てていきたいと思いますか。これまでの実践をもとに、今後取り組みたいことを述べてください。</p>		

校 種	学 校 名	校 長 名	所 在 地
小学校	防府市立華城小学校	田中 邦明	防府市華城中央 2-2-1
学校の特色	<p>■児童数：821人 ■学級数：30学級</p> <p>■電話番号：0835-22-0329</p> <p>■Webページアドレス：http://www.c-able.ne.jp/~hanagies/</p>		
<p>1 現状について</p> <p>華城地区は住宅地として他地域からの入居者が増加し、児童数も増える傾向にあり、活気のある地域である。地域住民の学校教育に寄せる期待は高く、協力的であり、社会教育・PTA活動・教育後援会・同窓会などの活動も盛んで、愛校心・愛郷心を培う努力がなされている。</p> <p>本校では、「ふるさとを愛し、つながりややりがいを求めながら、たくましく生きる子どもの育成」を学校教育目標に掲げ、知・徳・体のバランスのとれた生きる力の育成に努めている。</p> <p>2 特色ある取組について</p> <p>○「知」： 全教職員が、言語活動の充実やICTの活用、さらには学習素材の選択と授業展開の工夫を意識した授業改善に取り組んでいる。</p> <p>○「徳」： 道徳教育・人権教育に力を入れて取り組むとともに、仲間と温かくかかわり合いながら学び合う授業づくりに努めている。</p> <p>○「体」： 「外遊び・体力づくり」を奨励している。特に今年度は、体力向上に向けてPTAと連携した「親子体力づくり教室」を開催した。また、全校運動を実施しようとして現在その準備を進めている。また、食育にも力を入れて取り組んでおり、今年度は、近隣の華浦小学校と連携した事業を始めた。</p> <p>【本年度本校で重点をおいて取り組んでいる目標】</p> <p>1 確かな学力の育成— 個のニーズに応じたきめ細かな支援・指導の充実と学習規律の定着に努める。</p> <p>2 人間関係づくりの推進— 仲間や地域の人と関わる活動を通して「伝え合う力」を育成し、いじめ0の学校づくりを推進する。</p> <p>3 基本的な生活習慣の確立— 体育学習を充実させ、全校体力づくり運動の推進・定着に努める。</p> <p>4 地域との連携— 学校運営協議会に知・徳・体・環境の4つの部会を組織し、桑山中学校地域協育ネットの取組を進めながら、地域ぐるみで子どもを育てる。</p>			
学校が求める教職員	公募分野：学習指導（音楽）・その他（吹奏楽指導）		公募人数等
<p>○ 音楽指導に熱心で、音楽をとおして活気のある学校をつくりたいという意欲あふれる教員</p> <p>○ 吹奏楽部の指導者となり、子どもたちとともに夢を育み、成長させていく教員</p> <p>○ 地域とともにある学校の顔として、地域に愛される吹奏楽部の指導ができる教員</p>			2名程度
論作文題 (A4判1枚程度)	音楽の指導をとおした清らかな心の育成をどのように図っていくか。または、音楽・吹奏楽部活動をとおした学校や地域の活性化をどのように推進していくか。		

校 種	学 校 名	校 長 名	所 在 地
小学校	防府市立佐波小学校	長富 良子	防府市八王子二丁目 6-10
学校の特徴	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p> ■児童数：465人 ■学級数：21学級 ■電話番号：0835-22-0728 ■Webページアドレス：http://www.c-able.ne.jp/~sabaes/ </p> </div> <p>本校は県下最大の防府平野の中心部に位置し、校区は商業地と住宅地として発展してきた。山口市と周南市を結ぶ道路が東西南北に走っており、市内でも交通量が特に多い地域である。近くには防府平野を潤す一級河川「佐波川」が流れており、四季折々の自然にふれることもできる。</p> <p>校訓「希望・清心・錬磨」を受け継ぎ、「すすんでとりくみ、やりぬく子」を学校教育目標に掲げている。学校への信頼を得るため、【子どものためになっているか】【説明責任が果たせるか】という共通の視点を大切にしている。</p> <p>また、本校は通級指導教室と特別支援学級（知的、自閉症・情緒、難聴）を設置しており、特別支援教育の相談機能を有する中心的な役割を担っている。教職員は児童一人ひとりのよさと能力や可能性を伸ばすため、「チーム佐波小」を合い言葉に教育活動を行っている。</p> <p>地域住民の学校教育に寄せる期待は大きい。特に、今年度は80周年記念の年であり、コミュニティ・スクールとして学校・保護者・地域がよりいっそう連携した活動で盛り上げようと意気込んでいる。</p> <p>【本年度本校で重点をおいて取り組んでいる目標】</p> <p>(1) わかる喜び・できる楽しさ・学び続ける気持ちを持たせる授業の実践 (2) 自らのよさを輝かせ、他への気配りができる共生の心の育成 (3) たくましい身体の育成（望ましい食習慣・体力向上） (4) 開かれた学校づくりと地域との協働の推進</p>		
学校が求める教職員	公募分野：学習指導、地域連携のいずれか		公募人数等
	<p>○ 個に応じたきめ細かい指導と学習集団の活性化のため、教材開発や指導方法の研修に熱心な教員</p> <p>○ コミュニティ・スクールに関心を持ち、地域の教材や人材の活用、ボランティア活動等をとおして、地域と一体となった学校づくりを推進しようとする教員</p>		2名
論作文題 (A4判1枚程度)	<p>どちらかを選択してください。</p> <p>○ これまでの学習指導の実践と佐波小で取り組んでみたいこと</p> <p>○ これまでの地域連携に関する実践と佐波小で取り組んでみたいこと</p>		

校 種	学 校 名	校 長 名	所 在 地
小学校	防府市立玉祖小学校	梶田 崇晴	防府市大字大崎 1802
学校の特徴	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>■児童数：295人 ■学級数：15学級</p> <p>■電話番号：0835-22-1613</p> <p>■Webページアドレス：http:// www.c-able.ne.jp/~tamanoes/</p> </div>		
<p>本校は、PTAや地区住民に支えられながら、玉祖地域自治会連合会のバックアップと玉祖小学校運営協議会のリードによって、学校運営に取り組んでいる。また、教職員一丸となって、知・徳・体の調和のとれた教育の推進を図っている。校訓「玉の心 和の心」を心の支えとし、学校教育目標「夢に向かって、明るくたくましく生き抜く力をもつ玉祖っ子」の育成を中心に力を注いでいる。</p> <p>これまで学力向上を中核に据え、幼保小の連携を築きながら、校内研修や人間関係づくりを通じた小・小連携、なめらかな移行を見越した小・中連携を強化しながら人材育成や地域連携に力を注いできた。本年度から、これらの積み上げを盤石なものにしていくために、集団づくりと心の教育にも力を入れてきている。これら二つのことを学校運営の両輪として、バランスの取れた教育をめざしている。</p> <p>【本年度本校で重点をおいて取り組んでいる目標】</p> <p>① 学びづくり〔授業力の向上、家庭学習の習慣化、基礎・基本の定着、学び合いを通じた思考力・表現力の育成と活用力〕</p> <p>② 笑顔づくり〔自尊感情の育成、心の教育、あいさつの励行、読書の習慣化、自主性の尊重〕</p> <p>③ 元気づくり〔体力の向上、心のたくましさ、自己コントロール力の育成〕</p> <p>④ つながり〔コミュニティ・スクールや土曜授業の充実、積極的な情報発信、地域の教育力の活用〕</p>			
学校が求める教職員	公募分野：学習指導・学級経営		公募人数等
<p>○ 子どもの学習意欲を喚起し、わかる喜びやできる楽しさを実感させるとともに、お互いが学び合い、高め合うことのできる授業づくりをめざし、校内研修の活性化に寄与しようとする教員</p> <p>○ 支持的風土の学級経営を基盤に、児童一人ひとりを大切にして、個に応じたきめ細かな指導ができる教員</p>			若干名
<p>論作文題 (A4判1枚程度)</p>	<p>ともに学び合う人間性豊かなたくましい子どもの育成のために、どのような学級経営が大切ですか。今までの実践をもとに、あなたの考えを述べてください。</p>		

校 種	学 校 名	校 長 名	所 在 地
小学校	防府市立大道小学校	中川 栄治	防府市大字台道 400番地の1
学校の特徴	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p> ■児童数：206人 ■学級数：10学級 ■電話番号：0835-32-0007 ■Webページアドレス：http://www.c-able.ne.jp/~daidoues/ </p> </div> <p>本校は防府市の西端、交通の便がよく、校区に高校、短大もある文教地域に位置する。保護者・地域ともに学校教育をよく理解し、極めて協力的で、コミュニティ・スクールとして、学校、保護者、地域が三位一体となった教育を進めている。</p> <p>「心豊かで自ら考え高まろうとする子どもの育成」の教育目標のもと、めざす児童像を「『わ・ら・い』のふるさとを愛する子～地域の伝統文化を誇りに思い、ふるさとを愛する心豊かな子～」と設定し、地域の伝統文化も取り入れながら特色ある教育活動を推進している。また、本校には、知的障害、自閉症・情緒障害及び肢体不自由の3つの特別支援学級があり、特別支援教育にも力を入れている。</p> <p>【本年度本校で重点をおいて取り組んでいる目標】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 自ら進んで学習に取り組む姿勢を育て、基礎学力の定着と活用力の向上を図る。 2 規範意識を高め、互いを大切に、高め合う人間関係づくりを推進する。 3 健康で安全な生活ができる態度や自己管理能力を育てる。 4 コミュニティ・スクールとして保護者や地域住民との信頼関係を深め、学校運営の改善や児童の健全育成に取り組む。 <p>○ チャレンジ目標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・目を見て先にあいさつ・だまって本気でそうじ・思いやりのあるぼかぼか言葉 		
学校が求める教職員	公募分野： 学力向上、特別支援教育のいずれか	公募人数等	
○ 積極的に授業改善に努めて、児童の学力向上に取り組む教員 ○ 児童の自立に向けた特別支援教育を保護者とともに意欲的に取り組む教員		1名	
論作文題 (A4判1枚程度)	学力向上、特別支援教育のいずれかにおいて、これまでの実践を踏まえ、今後どのように取り組んでいきたいか、自分の考えを具体的に述べてください。		

校 種	学 校 名	校 長 名	所 在 地
小学校	宇部市立東岐波小学校	坂本 哲彦	宇部市大字東岐波 3853番地
学校の特徴	<p> ■児童数：682人 ■学級数：25学級 ■電話番号：0836-58-2018 ■Webページアドレス：https://www.fureai-cloud.jp/hke/ </p> <p> 本校は、宇部市の最東にあり、山口市（旧阿知須町）との境界に位置し、すぐ側を国道190号線が走っている。山口宇部道路や小郡道路との接続もよく、山口・防府・山陽小野田各市からの通勤圏内となっている。児童数は約680人、市内では最も多い児童数である。 </p> <p> 教育目標を「高い志をもち、夢の実現に向けて意欲的に学ぶ子どもの育成」として、知・徳・体の調和のとれた生きる力の育成に力を注いでいる。 </p> <p> 保護者や地域住民は、学校の教育活動に対して関心が高く、意欲的に支援・協力される方が多い。ここ数年の教職員の熱心な学習指導やきめ細かい生徒指導と合わせ、子どもたちは比較的落ち着いた学校生活を送っている。 </p> <p> 中学校区内の小学校は本校のみであり、小・中の連携がより重要な課題であるが、これまでの相互の積極的な関わりで、なめらかな連携ができてきている。平成29年度もより一層の小・中連携の取組を進め、学習指導や生徒指導において、9年間を見通した教育を組織的に推進していくことで、15歳の学力保障と心の教育の充実に努めていきたいと考えている。 </p> <p> 【本年度本校で重点をおいて取り組んでいる目標】 </p> <ol style="list-style-type: none"> 1 学力向上、体力向上、授業力向上に向けた取組を一層工夫改善する。 2 通常学級、特別支援学級、通級指導の連携を密にし、特別支援教育を充実する。 3 人間関係づくり、開発的な生徒指導、教育相談等を工夫改善する。 4 小中連携の一層の推進、学校運営協議会、地域協育ネット等の充実を図る。 5 危機管理、学校保健安全、綱紀保持、業務改善、会計処理等を的確に行う。 		
学校が求める教職員	公募分野： 生徒指導、学習指導のいずれか	公募人数等	
<p>次に示すうち、いずれかに当てはまる若手・中堅教員を求める。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 一人ひとりの状況を的確に把握し、積極的生徒指導を進め、子どもを認め伸ばすことのできる教員 ○ 授業づくり、学力向上に熱心で、研修を積極的に行う意欲のある教員 ○ 全校的な取組や様々な教員研修の充実等に建設的な意見をもち、自分の力を十分に発揮しようとする教員 ○ コミュニティ・スクールの推進に向け、これまで培ってきた力を発揮し学校運営等に意欲的に参画しようとする教員 		2名	
論作文題 (A4判1枚程度)	<p>「学び続ける教師であるために」というテーマで、これまでの自分の教員生活を振り返りながら、自分の意見を述べてください。</p>		

校 種	学 校 名	校 長 名	所 在 地
小学校	宇部市立西岐波小学校	河津 裕志	宇部市床波三丁目 4番10号
学校の特色	<p> ■児童数：646人 ■学級数：25学級 ■電話番号：0836-51-9247 ■Webページアドレス：http://www3.ube-ygc.ed.jp/nke </p> <p> 本校は、宇部市の東南部にあり、学校の側を国道190号が走るとともに、山口宇部道路にも近く、山口・防府・山陽小野田市からの通勤圏内で、交通の利便性に富んでいる。 児童数は600名を超え市内では児童数の多い学校である。来年度入学児童数も100名を超え、ここ数年は現在の児童数程度の在籍が予想される。 学校教育目標を「こころ豊かで、主体的に考え、行動できるたくましい西岐波っ子の育成」とし、知・徳・体の調和のとれた生きる力の育成に力を注いでいる。 保護者をはじめ、地域の方々の学校教育に対する理解は深く、たいへん協力的であり、学校への期待も大きいものがある。そのような中、これまでの教職員のきめ細かな指導と家庭や地域の支援も相まって、大規模校であるにもかかわらず、子どもたちは全般的に落ち着いた学校生活を送っている。 このような本校のよさや強みを今後も生かしながら、保護者や地域と教職員が一丸となり、「チーム西岐波」として子どもたち一人ひとりに学びと育ちを保障する組織的な取組を推進していきたいと考えている。 </p> <p>【本年度本校で重点をおいて取り組んでいる目標】</p> <p>「一人ひとりを大切にした教育活動の推進」</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 いじめ撲滅宣言を大切にしたい心の教育の推進 2 基礎学力の定着と確かな学力の向上 3 配慮を要する児童、及び特別支援学級児童への指導の充実 4 学習規律の確立、及び家庭と連携した学習習慣や基本的な生活習慣の育成 5 業務改善と事務職員との共同による組織力の向上 		
学校が求める教職員	公募分野：学習指導・生徒指導		公募人数等
	<ul style="list-style-type: none"> ○ 児童に寄り添い、よさや能力を引き出すことのできる教員 ○ 教職員や保護者、地域に積極的にかかわり、資質能力を高めようとする教員 ○ 学校運営に積極的に参画しようとする意欲のある教員 		若干名
論作文題 (A4判1枚程度)	<p>「現任校で力を入れて取り組んでいること」と「今後、西岐波小学校で取り組んでいきたいと思っていること」を具体的に述べてください。</p>		

校 種	学 校 名	校 長 名	所 在 地
小学校	宇部市立上宇部小学校	増野 淳一	宇部市大小路 三丁目2番17号
学校の特徴	<p> ■児童数：641人 ■学級数：23学級 ■電話番号：0836-21-3159 ■Webページアドレス：http://www3.ube-ygc.ed.jp/kue/ </p> <p> 本校は、明治5年に創立された宇部市で最も古い歴史のある学校で、小学校に対する地域の関心は高い。児童数は宇部市で2番目に多い大規模校であり、地域内には宇部高等学校、宇部工業高等専門学校、山口大学工学部がある文教地域である。 </p> <p> また、平成25年度からコミュニティ・スクールとしての取組を始めており、地域と一体となった教育を進めている。特に、「学ぼーよ（地域の方が日常の授業を児童と一緒に受ける取組）」や「遊ぼーよ（地域の方が昼休みに学校を訪れて児童と遊ぶ取組）」など、小学校だからこその学校の地域貢献についてアイデアを出し合い、積極的に進めている。上宇部地域も、上宇部ふれあいセンターを中心に、昨年度から新たな地域活性化の取組が進められており、本校教職員も積極的に参画している。 </p> <p> 【本年度本校で重点をおいて取り組んでいる目標】 </p> <ol style="list-style-type: none"> 1 チャレンジ目標の「3言（挨拶・敬語・敬称）」を全校体制で徹底し、言語環境の改善に取り組む。 2 基礎学力定着に向け、校内研修（国語科の学び合いのある授業改善）の充実・補充学習の充実等の全校共通の取組を進める。 3 上宇部だからこその学習を展開し、学習意欲の向上を図る（分かる・楽しい授業の充実）。 4 コミュニティ・スクールの活動に全職員が参画し、日常的な教育活動に取り入れる。 		
学校が求める教職員	公募分野： 特色ある教育、コミュニティ・スクールのいずれか	公募人数等	
<p>○ だからこそこの教育（上宇部小の子どもだからこそ、上宇部地域だからこそ）の推進に関心があり、以下のような特色ある教育を行いたいと考える教員</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 コミュニティ・スクールとしての学校の在り方をよく理解し、学校が地域づくりに積極的に関わる取組を進める教員 2 地域内にある宇部工業高等専門学校、山口大学工学部と連携した授業実践に取り組む教員 <ul style="list-style-type: none"> ・ 理科や社会、総合的な学習の時間等において、専門的な知識や施設を有する両学校と連携した授業や活動を進める教員 		2名程度	
論作文題 (A4判1枚程度)	<p>以下のいずれかの題目</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 あなたが進めてみたいと考える小学校教員として取り組む地域貢献とは 2 あなたが進めてみたいと考える山口大学工学部や宇部工業高等専門学校と連携した授業とは 		

校 種	学 校 名	校長名	所 在 地
小学校	宇部市立琴芝小学校	久保 晴宣	宇部市東琴芝二丁目 3番48号
学校の特徴	<p> ■児童数：335人 ■学級数：15学級 ■電話番号：0836-21-9145 ■Webページアドレス：http://www3.ube-ygc.ed.jp/kse/ </p> <p>本校は宇部市の中心部に位置し、校区内には主な官庁、図書館、複数の中学校や高等学校、近隣には山口大学などがある文教地区であり、商店、住宅、アパートが建ち並び周辺には農家も点在している。</p> <p>学校では教育目標「挑戦し、未来を拓く琴芝っ子の育成」を掲げ、学習指導・生徒指導に取り組んでいる。本校の特徴は、教育目標達成のため、4つのプラン(学力向上プラン、授業改善プラン、安心づくりプラン、元気創造プラン)を立て、各プロジェクトで課題解決方策の策定、課題に対する全校的な取組の推進に取り組んでいる。そして、これらを多面的・客観的に評価し、改善に取り組んでいる。</p> <p>中でも、子どもの姿から授業改善に取り組むなど、校内研修を活発に行っている。宇部市の「学びの創造推進事業」を中心的に取り組んできており、研究理論を共有して、より質の高い学びの創造を目指して授業実践を積み重ねている。年間6回の公開授業研究を実施し、全ての教員が授業を公開する。さらに、外部指導者を多数招聘し、指導を受けながら研究を進めている。本年度は「そ・ろ・え・る」をキーワードに、全教職員が一体となったきめ細かな学習指導・生徒指導を基盤に研究(「ともに関わり学び合う授業の創造」)を進め、理論と実践が結びつく充実した学級づくり・授業づくりに取り組んでいる。</p> <p>【本年度本校で重点をおいて取り組んでいる目標】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 「学力向上プラン」に沿った実践を通して、一人ひとりに「確かな学力」を育む。 2 「授業改善プラン」に沿った実践を通して、4つの視点に向けた授業改善を図る。 3 「安心づくりプラン」に沿った実践を通して、互いにかかわり合いながら安心して学習や生活ができる学級をつくる。 4 支援を必要とする児童への対応を充実させることにより、児童・保護者・担任が安心できる場づくりを図る。 5 「元気創造プラン」に沿った実践を通して、望ましい生活習慣を育成する。 		
学校が求める教員	公募分野： 学習指導・生徒指導		公募人数等
	<ul style="list-style-type: none"> ○ 積極的に授業を公開したり、熱心に教材研究を行ったりして授業改善に努めると共に、他と協働して校内研修の活性化をリードする教員 ○ 児童一人ひとりのよさを生かし、規範意識を高め、きめ細かな生徒指導を行うとともに、全校的な視野に立ち積極的な生徒指導を行う教員 		若干名
論作文題 (A4判1枚程度) ※どちらかを選択	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「学び合う授業づくり」をテーマに校内研修を活性化したいと思います。どのような研修を行っていくとよいでしょうか。これまでの実践を踏まえて述べてください。 ○ 「明るいあいさつ」、「丁寧な言葉遣い」のできる児童の育成に努めたいと思います。どのような取組を行うとよいでしょうか。全校的な視点から述べてください。 		

校 種	学 校 名	校 長 名	所 在 地
小学校	宇部市立神原小学校	福井 雅子	宇部市神原町一丁目 1番1号
学校の特色	<p> ■児童数：302人 ■学級数：14学級 ■電話番号：0836-31-0175 ■Webページアドレス：http://www3.ube-ygc.ed.jp/khe/ </p> <p> 本校は、大正12年に神原尋常小学校として開校し、築50年を越える現在の校舎は、いたるところに歴史や伝統を感じることができる趣のある佇まいである。宇部市の中心部に位置しており、校区内に市役所、警察署、商店街などがあり、常盤公園にも歩いて遠足に行けるなど、恵まれた学習環境にある。 </p> <p> 児童は、子ども会を基盤とした登校班で登校している。神原自治会や神子連(子ども会)、また、コミュニティ・スクールの活発な活動により家庭や地域の結びつきは強い。保護者も教育への関心が高く、学校や地域の行事に積極的に参加している。 </p> <p> 本校は、昨年度より「特別支援教育の視点を基盤に据えた学校経営」に取り組んでいる。児童一人ひとりのよさを見取り、「わかった」「できた」の前に「わからない」「教えて」が言える学習環境をつくることにより、学び合いの学習を進めている。「いっしょうけんめいがんばる神原っ子」を学校教育目標に、「いっしょうけんめいはかっこいい」「いっしょうけんめいは人をつなぐ」を合言葉にして、学校・家庭・地域が一体となって子どもたちを見守り育てている。 </p> <p> 【本年度本校で重点をおいて取り組んでいる目標】 </p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 基礎的・基本的な知識・技能の習得に集中して取り組むとともにコミュニケーション能力の向上に努め、主体的に学習する態度を養う。〈知〉 ○ 道徳教育等を通して自分自身を見つめ、よりよい生活習慣と学習規律を身につけ、心を磨くとともに、他と協調して行動する力や社会のきまり等を尊重する態度を身につける。〈徳〉 ○ 体育活動等を通して、自ら進んで運動に親しむ資質・能力・態度を身につけ、心身を健康に保つ。〈体〉 		
学校が求める教職員	公募分野：特別支援教育		公募人数等
	<ul style="list-style-type: none"> ○ 特別支援教育についての専門的知識をもち、校内コーディネーターとして校内委員会を組織し、教育相談や特別支援教育の校内研修の中心となって活動する意欲のある教員 ○ 専門的知識に子どもを合わせるのではなく、子どもの見取りから指導・支援を考えていくことができる教員 〈特別支援学級〉 ○ 特別支援教育の視点から「どの子どもも参加できる授業」「どの子どももわかる・できるようになる授業」「どの子どもも力をつける授業」を大切にし、子どものよさを見取ることができる教員 〈通常学級〉 		1～2名
論作文題 (A4判1枚程度)	<ul style="list-style-type: none"> ○ 小学校教育における「特別支援教育の視点」とはどのようなことであるか、また、本校で特別支援教育をどのように実践していこうと考えるか。 		

校 種	学 校 名	校 長 名	所 在 地
小学校	宇部市立厚南小学校	小野 範雄	宇部市大字東須恵 2 3 4 番地
学校の特徴	<p> ■児童数：535人 ■学級数：20学級 ■電話番号：0836-41-8019 ■Webページアドレス：http://www3.ube-ygc.ed.jp/kne/ </p>		
<p>本校は、宇部市西部の小高い丘にある。校地は広く、「百年の森」と呼ばれる自然豊かな土地もあり、学習や生活に適した恵まれた環境にある。本年度の学校教育目標を「人間尊重の精神を基盤にして、人間性豊かで21世紀の社会をたくましく生き抜き、学び続ける子どもの育成」とし、確かな学力（知）、豊かな心（徳）、健やかな体（体）のバランスのとれた児童の育成を通して、児童の生きる力を育むことのできる学校づくりに努めている。</p> <p>また、校区内に県立宇部総合支援学校があり、活発な交流学習を毎年実施し、人権教育の推進に努めている。本校には、知的障害学級、自閉症・情緒障害学級、通級指導教室があり、他校通級の児童を受け入れ、宇部西部地区の特別支援教育の中核となっている。</p> <p>本年度、コミュニティ・スクールのキャラクター「こうなんちゃん」の決定や「地域みんなの参観日」の設定など、地域・家庭と共に歩む学校づくりにも力を入れている。</p> <p>【本年度本校で重点をおいて取り組んでいる目標】 生徒指導と集団づくりを土台として</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 学力の向上 【「学び合う活動」を通じた、「聴き合う」関係づくり】 2 人権教育の推進 【「言葉遣い」を物差しとした人権教育の深化】 3 元気の創造 【家庭と共に取り組む望ましい食生活、生活習慣の確立】 			
学校が求める教職員	公募分野：学級経営・特別支援教育		公募人数等
<p>〈学級経営〉 児童の自己肯定感を高め、自己指導能力を育む集団づくりに向けて、学級経営に意欲的に取り組む教員</p> <p>〈特別支援教育〉 特別支援教育に情熱をもち、障害のある児童や配慮を要する児童の指導・支援に意欲的に取り組む教員</p>			<p>学級経営 1名</p> <p>特別支援教育 1名</p>
<p>論作文題 (A4判1枚程度) ※どちらかを選択</p>	<p>〈学級経営〉 ・望ましい集団づくりに向けて、学級経営で取り組んでみたいこと</p> <p>〈特別支援教育〉 ・特別支援教育への思いと児童の指導・支援で取り組んでみたいこと</p>		

校 種	学 校 名	校 長 名	所 在 地
小学校	宇部市立原小学校	鶴永 幸彦	宇部市大字東須恵 4 2 6 7 番地
学校の特徴	<p> ■児童数：258人 ■学級数：13学級 ■電話番号：0836-41-8240 ■Webページアドレス：http://www3.ube-ygc.ed.jp/hre/ </p> <p> 子どもたちは全般的に明るく元気で純朴である。地域も学校創設時の協力的な雰囲気を残しており、子どもの登下校の見守り、読み聞かせ、様々な学校行事への積極的な協力等、大変よい雰囲気である。 </p> <p> 「一人ひとりが学びの主体者となる授業づくり」をテーマに校内研修に取り組み、授業改善を進めている。また、学力向上に向けては、放課後の自主勉強会、サマースクール、学習チャレンジ週間等も実施している。 </p> <p> 豊かな心の育成については、縦割り班による掃除を通しての心みがきや、あいさつ運動の実施、読書活動の推進を全校体制で取り組んでいる。子どもたちは、素直で一生懸命取り組んでいる。 </p> <p> 教職員間の雰囲気も明るく協力的で、互いに助け合う風土がある。 </p> <p> 【本年度本校で重点をおいて取り組んでいる目標】 </p> <ol style="list-style-type: none"> 1 確かな学力の育成 (学び合いのある授業づくり、基礎基本の定着、振り返り・授業評価) 2 豊かな心、健やかな体、人と関わる力の育成 (思いやり・感謝の気持ちの醸成、運動習慣の定着、豊かな言語環境) 3 地域とともにある学校づくりの推進 (学校教育の質の向上、学校運営の質の向上、地域のつながりづくりへの貢献) <p> チャレンジ目標 【自分からあいさつ・いっぱい読書・心を見がくそうじ】 </p>		
学校が求める教職員	公募分野：生徒指導・学習指導		公募人数等
○ 30～40代の中堅で、子どもの心情に寄り添いつつ、生活規律を重視し、学級経営・生徒指導ができる教員。且つ、生徒指導を学校の中心となって、組織的に推し進められる教員。 ○ 30～40代の中堅で、学習指導について、子どもを中心に据え、興味関心を大切にしながら、子どもとともに学ぼうとする姿勢のもと、丁寧かつ熱心に指導ができる教員。且つ、研修意欲が旺盛で、次期学習指導要領を見据えつつ、これまでの研修を踏まえ組織的に学力向上を推し進めることができる教員。 ○ 何事にも前向き、明るく元気で、他者と協力的に物事を推し進めることができる教員。			2名
論作文題 (A4判1枚程度)	教育環境で最も重要な要素の一つに教員の資質能力があります。最も重要な教員の資質能力は何だと考えますか。個人的にその資質能力をどのように高めていますか、また、組織的に伸ばすためにはどのような取組を行うとよいですか。具体的に教えてください。		

校 種	学 校 名	校 長 名	所 在 地
小学校	宇部市立小羽山小学校	網本 徳文	宇部市東小羽山町 一丁目4番13号
学校の特徴	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p> ■児童数：353人 ■学級数：14学級 ■電話番号：0836-32-1800 ■Webページアドレス：http://www3.ube-ygc.ed.jp/oye/ </p> </div>		
<p>本校は、宇部市街地の北部の台地に位置する。36年前に宇部市のベッドタウンとしてこの地が開かれたことにもなって開校した。その後、この地に団地が次々と建てられ、現在は小羽山団地から通ってくる児童が大半を占めている。子どもたちは明るく元気に学校生活を送っている。</p> <p>「自分」に、そして自分たちが学ぶ「学校」に、さらには自分たちを育ててくれた「地域」に誇りをもつ子どもを育てたいという願いから、本年度より桃山中学校区の3小中学校が共通の学校教育目標「誇りのもてる児童の育成」を掲げ、9年間を通して子どもを育てる小中連携教育を推進している。</p> <p>地域は非常に学校に協力的で、地域と一体となって「放課後学習教室」や「防災訓練」に取り組むなど、コミュニティ・スクールの活動も活発である。</p> <p>また、子どもたちの学力向上を図ろうと、教職員が一丸となって「ICT機器を活用した授業づくり」の研究に取り組んでいることも、本校の大きな特色である。</p> <p>【本年度本校で重点をおいて取り組んでいる目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ さまざまな学びを通して、「確かな学力」を育む。（学び） ○ さまざまな体験活動を通して、「豊かな心」を育てる。（心みがき） ○ さまざまな団体との交流を通して、「地域連携」「小中連携」を深める。（絆づくり） 			
学校が求める教職員	公募分野：特別支援教育		公募人数等
<ul style="list-style-type: none"> ○ 特別支援教育に対する情熱と高い専門性をもち、障害のある児童やその家族に寄り添い、合理的配慮の下、子どもたちの自立や社会参画に向けて実践的な支援・指導ができる教員 ○ 教職員、保護者、関係機関をつなぐパイプ役となり、校内における特別支援教育体制の構築と、教職員の資質向上に向けて率先して取り組む教員 			2名程度
論作文題 (A4判1枚程度)	<p>「特別支援学級の担任を希望する理由」及び「特別支援教育の視点から見た信頼される学校づくり」について、考えを具体的に述べてください。</p>		

校種	学校名	校長名	所在地
小学校	宇部市立西宇部小学校	田中 敬二	宇部市大字際波 527番地の1
学校の特徴	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p> ■児童数：322人 ■学級数：14学級 ■電話番号：0836-41-0100 ■Webページアドレス：http://www3.ube-ygc.ed.jp/nue/ </p> </div>		
<p>本校は、宇部市厚南地区北部の小高い丘にある自然環境に恵まれた学校である。「つよい子」「かしこい子」「やさしい子」をめざす児童像として掲げ、教育活動を展開している。</p> <p>本校の特長として「4つのいっぱい」という重点目標がある。「やさしさいっぱい」「読書いっぱい」「元気いっぱい」「花いっぱい」の4つを1年ずつ重点をかけて取り組んでいくことになっている。校内には充実した書籍数を誇る2つの図書館が存在し、広い花壇、そして大運動場と芝生化された小運動場があり、学校創立以来積み重ねてきた教育活動の成果が脈々と引き継がれている。</p> <p>研修では、「学び合いの中での確かな学力の形成」を主題に掲げている。わかる・できるを実感できる授業づくり、聴き合える学級づくりに向けて、子どもたちと授業者の両方の視点をもって授業改善を重ねてきた。特に、子どもの学びが成立している状況を見極めたり、子どもにとっての学びの意味を考察したりしていく活動は教員の授業力を高めることに資するものとなっている。</p> <p>【本年度本校で重点をおいて取り組んでいる目標】</p> <p>本年度は特に、「花いっぱい(美しく安心安全な環境づくり)」に取り組んできた。具体的には、</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 心を育てる花づくり(美しく安心安全な環境づくり) ○ 道徳教育、特別支援教育を基盤とした教育活動の推進 <p>等である。学校の組織的な取組と学校運営協議会を中心とする家庭、地域との連携によって、芝生化された小運動場等、素晴らしい教育環境が整備されている。</p>			
学校が求める教職員	公募分野：生徒指導、道徳教育のいずれか		公募人数等
	<ul style="list-style-type: none"> ○ 子どもたちの課題を家庭・地域と共有し、ともにその解決に向かおうとする関係をつくっていくことができる教員 ○ 学校の重点教育目標の達成に向けて、仲間とともに協力的に教育活動を展開することができる教員 ○ 学校の教育課題の解決に向けた組織的、協働的な取組において、必要に応じてリーダーシップをとることができる教員 		2名
論作文題 (A4判1枚程度)	<p>今の子どもたちの日常的な「言葉遣い」には、どのようなよさや課題があるかとらえていますか。また、それをよりよい方向に改善していくための取組にはどのようなことが考えられますか。</p>		

校 種	学 校 名	校 長 名	所 在 地
小学校	山陽小野田市立有帆小学校	小倉 耕二	山陽小野田市新有帆町4番1号
学校の特徴	<p> ■児童数：163人 ■学級数：8学級 ■電話番号：0836-83-2822 ■Webページアドレス：http://www.edu.cty-so.jp/ariho-es/ </p> <p> 本校は山陽小野田市の北東部に位置し、歴史と伝統にあふれた地域である。また学校横を流れる清流有帆川に象徴されるように、自然環境が豊かな地区でもある。 </p> <p> 地域は学校に大変協力的であり、有帆小学校支援地域本部を中心に、地域と連携してさまざまな特色ある活動に取り組んでおり、学校ボランティアの人数も130名を超えている。本年度から学校運営協議会がスタートし、支援地域本部とともにさらに地域連携を進め、コミュニティ・スクールの推進体制が本格的に整ったところである。今後はそれをさらに進め、地域とともに歩む学校づくりを進めていきたいと考えている。 </p> <p> また昨年度から「自分の伸びとわかる喜びを実感できる授業づくり ～基礎学力の定着と「書く力」の向上をめざして～」を研究テーマのもとに、基礎学力の定着や「目的や意図に応じて書くこと」を中核においた研究に取り組み、「書く力」の定着や向上をめざした研究を推進してきた。本年度はさらに「根拠を明らかにすること」を加え、研究の深化を図り、授業改善を中心に教員の研修を進め、学力の向上を図りたいと考えている。 </p> <p>【本年度本校で重点をおいて取り組んでいる目標】</p> <p>1 学校教育目標</p> <p>自ら考え、正しく判断し、心豊かに、たくましく生きる子どもの育成</p> <p>2 本年度重点目標</p> <p>(1) 個別指導の工夫を行い、基礎基本の定着を図りながら、言語力の向上をめざす。</p> <p>(2) 児童理解に努め、心の教育の充実を図り、基本的な生活習慣の確立をめざす。</p> <p>(3) 地域連携・保護者連携を進め、コミュニティ・スクールを推進する。</p> <p>(4) 安心・安全への取組を深化・充実させ、計画的・継続的な安全教育を実施する。</p>		
学校が求める教職員	公募分野： 学習指導、地域連携のいずれか		公募人数等
<p>○ 本校児童の課題である「国語力」、特に「表現力」の向上を図るために、児童一人ひとりの学びを大切にし、自己研鑽に努め、積極的に授業改善に取り組む教員</p> <p>○ 地域や保護者とのつながりを大切にしながら、本校の特徴である地域力をさらに活用し、学校課題を解決し、学校・家庭・地域がともに発展していくことに積極的に取り組む教員</p>			各1名程度
論作文題 (A4判1枚程度)	<p>次のいずれかのテーマを選択し、これまでの実践や今後取り組みたいことについて述べてください。</p> <p>○ 一人ひとりの表現力を向上させるための授業改善</p> <p>○ コミュニティ・スクールを中心とした地域連携の推進に果たす役割</p>		

校 種	学 校 名	校 長 名	所 在 地
小学校	山陽小野田市立高千帆小学校	三原 裕人	山陽小野田市掃山一丁目25番1号
学校の特徴	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p> ■児童数：589人 ■学級数：21学級 ■電話番号：0836-83-2642 ■Webページアドレス：http://www.edu.cty-so.jp/takachiho-es/ </p> </div> <p>本校は、山陽小野田市の中央部に位置し、校区内には、JR小野田駅を中心に商店街やショッピングセンター・市役所・警察署等があり、山陽小野田市の中枢機関の役を担い、文教の中心地区でもある。</p> <p>本校は大規模校であり、保護者の学校教育に対する関心が高く、熱心かつ協力的である。また、地域の学校教育に寄せる期待は大きい。昨年度からコミュニティ・スクールとしての取組を始め、今まで以上に地域とともにある学校づくりをめざしている。</p> <p>職員は、山陽小野田市の中心的役割を担う本校で勤務する使命感と自覚をもって、日々の教育活動に取り組んでいる。また、児童は、「日本一の高千帆小学校をめざす」を合い言葉に、本校のチャレンジ目標である「いつも元気にあいさつ」、「黙って働き（黙働）、黙って行動（黙動）」、「0分スタート」にも、積極的に取り組んでいる。</p> <p>『瞳輝く高千帆っ子の育成 ～「よく聴き・よく話す」力を伸ばし、共に高め合う学習の展開～』をテーマに、校内研修を基盤にした授業改善に取り組んでいる。</p> <p>【本年度本校で重点をおいて取り組んでいる目標】</p> <p>1 学校教育目標 豊かな人間性とたくましい実践力をもち、主体的に生きる児童の育成</p> <p>2 本年度の推進重点事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 人間尊重を基盤とし、道徳教育・人権教育を中核に、いじめのない学校づくりを行う。 ○ 友と学ぶことの楽しさを感じさせ、達成感のある学習指導を行う。 ○ 家庭・地域との連携により、生活改善、基本的生活習慣の向上を図る。 ○ 困難に立ち向かい、それを乗り越えたときの喜びを共感できる師弟関係を築く。 		
学校が求める教職員	公募分野： 学習指導・生徒指導・特別支援教育		公募人数等
	<ul style="list-style-type: none"> ○ 児童の学習意欲を喚起させ、「わかる授業」「楽しい授業」づくりに熱心に取り組む教員 ○ 子ども一人ひとりの課題を的確に把握し、開発的・予防的生徒指導の推進により規範意識の醸成や心の教育の充実に熱心に取り組む教員 ○ 特別支援教育に強い情熱をもち、障害のある児童や配慮を要する児童の特性を理解し、児童の自立に向けて意欲的に取り組む教員 ○ コミュニティ・スクールに関心があり、家庭・地域と協働した教育を積極的に推進する教員 		2名程度
論作文題 (A4判1枚程度)	<p>「学校が求める教職員」の中から項目を選んで、これまでに実践してきた取組と本校で実践したいことを述べてください。（複数の項目を取り上げて記述しても構いません。）</p>		

校 種	学 校 名	校 長 名	所 在 地
小学校	山陽小野田市立高泊小学校	今本 美智子	山陽小野田市大字 西高泊923番地
学校の特徴	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p> ■児童数：239人 ■学級数：11学級 ■電話番号：0836—83—2118 ■Webページアドレスhttp://www.edu.cty-so.jp/takatomari-es/ </p> </div> <p>本校は、山陽小野田市のほぼ中央部にあり、周囲を緑に囲まれた見晴らしの良い高台に位置している。伝統行事として「茶摘み」「梅もぎ」があり、地域と一緒に活動することも多い。保護者や地域住民の教育に対する関心は高く、「学校は地域の宝」の合言葉のもと、学校支援に対して非常に熱心かつ協力的である。今年度からコミュニティ・スクールになり、ますます学校・地域のつながりが強くなってきている。</p> <p>教職員は「チーム高泊」を合い言葉に、学校教育目標「心豊かで、たくましく、自ら考え、行動できる高泊っ子の育成」達成に向け、教職員同士のコミュニケーションをしっかりととり、可能な限り情報を共有し、スクラムを組んで子どもたちの教育に日々取り組んでいる。また、研修においても「聴き合い、伝え合い、共に学び合う子ども～論理的に表現できる力を育てる学習指導の工夫～」を掲げ、基礎的・基本的な学習内容の習得とともに、自分の考えを論理的に表現できる児童の育成をめざし、全教員が授業公開をすることを通して、授業改善を日々図っている。</p> <p>【本年度本校で重点をおいて取り組んでいる目標】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 分かる授業・楽しい授業をめざし、確かな学力を育成する。 2 豊かな人間性と社会性を育む教育を推進する。 3 たくましい体を育む教育を推進する。 4 コミュニティ・スクールとして地域との連携を推進し、開かれた学校・信頼される学校をめざす。 5 幼保・小の連携、小中連携に取り組み、一貫性のある教育をめざす。 		
学校が求める教職員	公募分野： 特別支援教育		公募人数等
	<ul style="list-style-type: none"> ○ 通常学級や特別支援学級において特別な配慮を要する児童の個性や特性を理解し、保護者や関係機関と連携して、情熱と意欲をもって指導に取り組む教員 ○ 特別支援学級の担任として、在籍する児童への支援だけでなく、通常学級に在籍する個別の支援を必要とする児童への支援拡充のための校内コーディネーターとして、情熱と意欲をもって積極的に取り組む教員 		1～2名
論作文題 (A4判1枚程度)	<p>次のうち、いずれかの課題について論述してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 特別支援学級の担任として、障害のある児童にはどのような指導・支援が大切だと考えますか。経験をふまえて具体的に述べてください。 ○ 通常の学級において、配慮を要する児童には、どのような指導・支援が大切だと考えますか。経験をふまえて具体的に述べてください。 		

校 種	学 校 名	校 長 名	所 在 地
小学校	山陽小野田市立小野田小学校	野村 一也	山陽小野田市 中川三丁目2番1号
学校の特徴	<p> ■児童数345人 ■学級数：13学級 ■電話番号：0836-83-2066 ■Webページアドレス：http://www.edu.cty-so.jp/onoda-es/ </p>		
<p>本校区は、山陽小野田市のほぼ中央部にあり、大部分は、明治4年に造成された小野田新開作と昭和34年に造成された東沖干拓によってできた地域である。校区には、市民館・市民体育館・歴史民俗資料館・中央図書館などの施設の他に、市民生活に関わりの深い施設も集まっている地域である。地域にはいくつかの団地と古くからの町並が混在しており、住民の方々は教育的関心が高く学校教育に協力的である。</p> <p>本校は、「自ら学び 心身ともにたくましい 心豊かな小野田っ子の育成」を学校教育目標に掲げ、知徳体の調和の取れた児童の育成に努めている。平成24年度から地域協育ネットに取り組み、子どもたちの教育環境の充実や、様々な教科で学習支援をしていただき、たくさんの地域の方々とのつながりもできている。昨年度より、学校運営協議会を設置し、コミュニティ・スクールとしての取組を実施することで、「地域とともにある学校づくり」をさらに推進し、学校運営の改善・充実に努めていくこととしている。</p>			
【本年度本校で重点をおいて取り組んでいる目標】			
<ol style="list-style-type: none"> 学習規律を確立し、基礎的・基本的事項を定着させ、学力の向上を図る。 <ul style="list-style-type: none"> 学級づくり、授業づくり（楽しい学級・わかる授業）、授業改善（全員公開授業） 思いやりと感謝の心を基調にした道徳教育を推進する。 <ul style="list-style-type: none"> 集中する心と態度の育成（黙動、朝読書、読み聞かせ、モジュール学習） 温かい人間関係づくり（教室配置、ペア学年活動、縦割り班活動、生活目標の徹底） 小小道徳教育の継続（心にひびく道徳授業） 努力する心を育て、健康・体力の増進を図る。 <ul style="list-style-type: none"> 体育的行事、体育学習の充実（小小サーキット、外遊びの奨励） 家庭との連携、基本的生活習慣の確立（生活改善プロジェクトの推進、学習の手引き） コミュニティ・スクール、地域協育ネットを中心に開かれた学校づくりの推進。 <ul style="list-style-type: none"> 学校運営、学校支援、地域貢献の充実 			
学校が求める教職員	公募分野： 教育相談、地域連携、その他（体力向上）のいずれか		公募人数等
<ul style="list-style-type: none"> ○ 子どもたちの情報を全校で共有し、学習指導及び生徒指導を組織的に推進していくことのできる教員 ○ 温かな学級づくり、楽しい授業づくりに向けた授業改善に努めるとともに、児童の体力向上や健康増進に向けて、教科体育や体育的行事等の計画、実施に意欲的に取り組む教員 ○ 地域、保護者とともに、学校の課題解決に向けた取組を積極的に推進し、地域と一体となった学校づくりをしようとする教員 			1～2名
論作文題 (A4判1枚程度)	<p>あなたが、これまでの学級づくり、授業づくりで大切にしてきたことと、学校という組織の中で仕事をする上で大切にしてきたこと。また、本校で取り組んでみたいと思っている教育活動、あるいは、自分の力が生かせると思っている教育活動。</p>		

校 種	学 校 名	校 長 名	所 在 地
小学校	山陽小野田市立須恵小学校	縄手 秀樹	山陽小野田市大字 小野田5258番地
学校の特徴	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p> ■児童数：440人 ■学級数：18学級 ■電話番号0836-84-5208： ■Webページアドレス：http:// www.edu.cty-so.jp/sue-es/ </p> </div>		
<p>本校は山陽小野田市の南東部に位置し、商業施設もあり、人の往来も多い。校区の西部は周防灘に面しており、企業の工業施設が多く見られる。</p> <p>教職員は伝統的に心温かい対応と熱意ある指導で様々な事案に対して迅速に連携して対応する体制をつくってきている。児童とのふれあいがあるから毎日が楽しい、児童の明るい笑顔があるから授業が充実するという前向きな気持ちで教職員一人ひとりが自分の持ち味と力量を発揮している学校である。</p> <p>また、地域の方々の学校教育に対する関心は高く、学校支援ボランティア活動も積極的に取り組んでいただいている。今年は保護者のボランティア参加も増え、保護者・地域が一体となったコミュニティ・スクールに取り組んでいる。</p> <p>【本年度本校で重点をおいて取り組んでいる目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 検証改善サイクルをもとに知恵を出し合って解決する授業に取り組む。 ○ 運動量を確保した体育授業を行う。 ○ 教職員の協働・情報共有の場を増やしてさまざまな課題に迅速に対応する。 ○ 所属感、安心感のある学級づくりにより、豊かで温かな心を育て、いじめ「0」不登校「0」をめざす。 ○ 保護者・地域の方々のボランティア交流の機会を増やしてコミュニティ・スクールの理解を高める。 			
学校が求める教職員	公募分野：学習指導		公募人数等
<ul style="list-style-type: none"> ○ 子どもの心に寄り添い、教職員全員と協働して、明るくたくましい児童を育てたい教員 ○ 児童が学ぶ喜びを味わい、確かな学力の向上に力を発揮したい教員 ○ 保護者・地域の方々とのコミュニケーションを楽しめる教員 			若干名
論作文題 (A4判1枚程度)	<p>あなたが今までに実践してきた授業づくりや特色ある活動、児童・保護者との信頼関係づくり等の取組と須恵小学校で実践したいこと。</p>		

校 種	学 校 名	校 長 名	所 在 地
小学校	山陽小野田市立赤崎小学校	河崎 知治	山陽小野田市大字 小野田4402番地
学校の特徴	<p> ■児童数：270人 ■学級数：12学級 ■電話番号：0836-88-0139 ■Webページアドレス：http://www.edu.cty-so.jp/akasaki-es/ </p> <p> 本校は、山陽小野田市の南部に位置し、桜で有名な竜王山の麓にある。3学年は1クラスであるが他学年は全て2クラスで、情緒障害児学級1クラスをあわせ、12学級の中規模の小学校である。児童は、明るく、素直で、学習面、生徒指導面ともに良好な状態といえる。特に、図書館教育に力を入れ、読書活動を推進しており、読書感想文の分野では、近年連続して、優秀な成績を収めている。 </p> <p> 地域や保護者は学校教育に対して、大変協力的である。コミュニティ・スクール、地域協育ネット、小中連携教育を軸として、開かれた学校づくり、信頼される学校づくりをめざすとともに、より良い地域づくりを推し進めているところである。 </p> <p> 本校には、小・中学部が併設された知的障害特別支援学級だけで経営している松原分校が隣接している。現在、小学部11名、中学部10名、計21名の児童生徒が在籍している。日常的に松原分校の児童生徒と授業や行事を通して交流し、心の教育を推進していることも本校の特色である。 </p> <p> 【本年度本校で重点をおいて取り組んでいる目標】 </p> <ol style="list-style-type: none"> 確かな学力の定着に向けた取組を推進する。 <ul style="list-style-type: none"> 日常的な公開授業の推進と1000日プランによる指導力の向上 モジュール学習(徹底反復学習)と家庭学習の充実 豊かな心(優しさ・強さ)の育成に向けた取組を推進する。 <ul style="list-style-type: none"> 人と触れ合う体験的活動(松原分校との交流を含む)を重視した教育活動の展開 読書活動の推進や栽培生産活動の充実 強い意志と体力の育成に向けた取組を推進する。 <ul style="list-style-type: none"> 体力づくりプログラム作成による運動の生活化 健康な体を育てる食育の推進 地域総ぐるみで子育てを支援するコミュニティ・スクールを推進する。 <ul style="list-style-type: none"> 各プロジェクト部会の充実や校区内の保育園や中学校との連携の推進 積極的な情報発信による地域連携の強化 		
学校が求める教職員	公募分野：学習指導・生徒指導		公募人数等
○ 子どもの夢や志の実現に向けて、その糧となる知・徳・体の調和のとれた生きる力の育成のために、常に課題意識をもち、教職員集団において協調性を重んじ意欲的に取り組むことができる教員 ○ 子ども一人ひとりを大切にし、心豊かに温かい心で子どもや同僚、保護者や地域の方と語り合うことができる教員 ○ 教育に対して情熱と志のある教員			2名程度
論作文題 (A4判1枚程度)	<p> これまでの学級づくりの中で大切にしてきたものや本校でぜひ力を入れて取り組んでみたいこと、また、学校全体の視点から、学習指導や生徒指導において重要であると考えることについて、簡潔に論述してください。 </p>		

校 種	学 校 名	校 長 名	所 在 地
小学校	山陽小野田市立本山小学校	城戸 邦之	山陽小野田市大字 小野田482番地
学校の特徴	<p> ■児童数：198人 ■学級数：9学級 ■電話番号：0836-88-0169 ■Webページアドレス：http:// www.edu.cty-so.jp/motoyama-es/ </p> <p> 本校は、山陽小野田市の最南部竜王山麓に位置し、昭和15年より大浜、本山両炭鉱により急激に人口が増え、児童数1800人を超える時期もあったが、昭和37、38年閉山により児童数が激減した。近くには、竜王山公園があり、山道には約1万本の桜が植えられている。山頂からは四国、九州を望見でき山陽小野田市一円を眼下に見渡すこともできる。また、夕陽日本の100選に選ばれた焼野海岸は、「きららビーチ」として親しまれ、夏には海水浴場としても賑わっている。 </p> <p> このように、清純な空気につつまれた教育環境は非常によく、人々は豊かな伝統文化を積極的に青少年に伝承し、地域の繋がりは強い。 </p> <p> 代表的な地域学習としては、「海の学習」「山の学習」を地域と連携して、縦割り班を中心に豊かな体験活動を行っている。 </p> <p> また、学習規律の徹底、基本的な生活習慣づくり、規範意識の醸成にも取り組んでいる。そのために、全校体制で、特別支援教育の視点からの児童理解、基礎・基本の定着をめざした学力向上について研修を積んでいる。 </p> <p> 今後も個に応じた適切な指導を継続し、しっかりと子どもたちと関わりながら、明るく元気な本山っ子を育てていきたいと考えている。 </p> <p>【本年度本校で重点をおいて取り組んでいる目標】</p> <p>学校教育目標「誇りと志をもち、主体的に未来を切り拓く、たくましい本山っ子の育成」</p> <p>重点目標（コミュニティ・スクールのよりよい姿を目指して）</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 学ぶ楽しさと分かる喜びを感じることができる授業づくり 2 人に感謝の気持ちをもつ心づくり 3 基本的な生活習慣づくり 		
学校が求める教職員	公募分野： 学習指導・生徒指導		公募人数等
	<ul style="list-style-type: none"> ○ 低学年の段階から基本的な生活習慣、学習習慣の定着に向けた指導ができる教員 ○ 確実に基礎・基本を身に付けさせ、学力向上に向けて積極的に授業改善を行う教員 ○ 子どもたち一人ひとりのよさを引き出しながら、信頼関係を構築できる教員 ○ 進んで保護者や地域とコミュニケーションを図ろうとする教員 		1名程度
論作文題 (A4判1枚程度)	<p>子どもたちと信頼関係を築きながら、学力向上にどのように取り組みますか。これまでの経験や自分の考えをもとに、具体的に述べてください。</p>		

校 種	学 校 名	校 長 名	所 在 地
小学校	山陽小野田市立厚狭小学校	楠 裕之	山陽小野田市大字厚狭897番地2
学校の特徴	<p> ■児童数：616人 ■学級数：24学級 ■電話番号：0836-72-0049 ■Webページアドレス：http://www.edu.cty-so.jp/asa-es/ </p> <p> 本校は、街を東西に走る山陽本線・国道2号線と南北に走る国道316号線とが交差する交通の要所に位置する。山陽自動車道の開通や新幹線駅の開業に伴い、益々交通の利便性が増し、域外からの人々の流入も多い。 </p> <p> このような社会変化の中、児童数はここ数年600人を超えて微増している。 </p> <p> 本校のキャッチフレーズは「誰かのために 何かのために」である。大規模校故に希薄になりがちな児童の横の繋がりや縦の交わりであるが、縦割り班活動や登校班通学等を核として異学年交流を積極的に展開することで児童の社会形成能力を培い、楽しい学校生活とたくましく生きる力、確かな学力の保障に努めている。 </p> <p> 具体的には、全校児童を60の縦割班に組織して、毎日の掃除や定期的な班読書、集会等で豊かな人間関係づくりを推進している。特に高学年ではボランティア精神の涵養をめざして、朝の自主掃除やあいさつ運動、低学年への支援、花壇の世話など、児童が主体的に活動する場を設けている。 </p> <p> また、平成26・27年度で取り組んだ「やまぐちっ子の心を育む道德教育」プロジェクトで学んだ道德指導を更に深めながら豊かな心を育てる指導に努めている。 </p> <p> 【本年度本校で重点をおいて取り組んでいる目標】 </p> <p> ① 「分かる授業」「楽しい授業」を通して、主体的に学ぶ力を育てる。 ② 居心地のよい学級（学年、学校、職場）をつくる。 ③ 縦割り班活動、登校班、異学年交流など、様々な人と『つながる体験』を通して、豊かな人間性を涵養する。 ④ 「あいさつ日本一」に向けて、主体的に取り組む。 </p>		
学校が求める教職員	公募分野： 学習指導・学級経営・地域連携		公募人数等
○ 学習指導 児童の主体的・対話的な深い学びを念頭に、他と積極的に協働しながら授業改善に意欲的に取り組む教員	○ 学級経営 児童の思いや考えを敏感に感じ取り、また個性等を的確に把握しながら、支持的風土に包まれた楽しい学級経営に取り組む教員		2名
○ 地域連携 地域や家庭との連携・協働に情熱をもって取り組み、コミュニティ・スクールの推進役として、地域の中で自らの資質能力を向上させる教員			
論作文題 (A4判1枚程度)	学級経営で大切にしてきたものと厚狭小学校で取り組んでみたい教育活動		

校 種	学 校 名	校 長 名	所 在 地
小学校	山陽小野田市立出合小学校	川口 武則	山陽小野田市大字 山野井2816番地
学校の特徴	<p> ■児童数：138人 ■学級数：8学級 ■電話番号：0836-72-0169 ■Webページアドレス：http://www.edu.cty-so.jp/deai-es/ </p>		
<p>本校は、旧山陽町のほぼ中央に位置し、校区には県道225号船木津布田線、山陽新幹線、山陽本線が東西に、県道山陽豊田線が南北に通っている。明治7年に開校され、140年を超える歴史ある学校である。</p> <p>学校教育目標を「心身ともに健康で豊かな心をもった実践力のある子どもの育成」としている。また、本校のシンボルであるいちょうの木の「い・ち・よ・う」から、「いつも人の身になって思う子」「力いっぱいがんばる子」「よく考え実行する子」「美しいものを愛する子」をめざす児童像として、日々の教育活動を展開している。</p> <p>研究主題を「主体的に学び、自分の言葉で表現できる児童の育成 ～論理的な表現力を育てる指導の工夫～」とし、国語科を中心に研究に取り組んで3年目である。「読み・書き・計算」などの基礎的な学力の定着を図りながら、言語活動を重視した思考力、表現力、判断力、コミュニケーション能力を育成するための学習を創造している。</p> <p>地域教育協議会の活動により、家庭・地域は学校に対して協力的である。今年度からコミュニティ・スクールを運用するにあたり、地域教育協議会との連携を統合・強化しながら、地域に根ざした信頼される学校づくりを進めている。</p> <p>【本年度本校で重点をおいて取り組んでいる目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 言語活動を重視、学び合いを生かした活用型の学習の充実 ・ 道徳教育、特別活動の充実による豊かな心を育む教育活動の推進 ・ 生活習慣の定着や継続的な運動による健康・体力向上の推進 ・ 開かれた学校づくりの推進（コミュニティ・スクール） 			
学校が求める教職員	公募分野：学習指導・生徒指導		公募人数等
<p>○ 児童の学習意欲を喚起し、お互いが学び合い、高め合うことができる授業づくりをめざし、課題意識を持って授業改善に取り組む教員</p> <p>○ 家庭や地域とのつながりを大切にしながら、常に課題意識を持って学習指導・生徒指導に意欲的に取り組む教員</p>			若干名
<p>論作文題 (A4判1枚程度)</p> <p>※どちらかを選択</p>	<p>○ 児童が意欲的に「学び合う」授業を行うために、今までどのような実践をしてきましたか。</p> <p>○ 温かい学級・学校づくりのために、どのような実践をしてきましたか。また、本校でやってみようと思いますか。</p>		

校 種	学 校 名	校 長 名	所 在 地
小学校	山陽小野田市立埴生小学校	福永 繁雄	山陽小野田市埴生 1996番地
学校の特色	<p>■児童数：192人 ■学級数：9学級</p> <p>■電話番号：0836－76－0014</p> <p>■Webページアドレス：http://www.edu.cty-so.jp/habu-es/</p>		
	<p>○ 地域とともにある学校づくりをめざし、小・中合同の学校運営協議会による小・中・地域が一体となった地域ぐるみの教育活動を展開している。</p> <p>○ 平成32年4月から中学校と施設一体型の学校になる予定で、小中連携教育を推進し、義務教育の9年間を見通した学習指導や生活指導等に取り組んでいる。</p> <p>【本年度本校で重点をおいて取り組んでいる目標】</p> <p>1 学校教育目標 ・ 豊かな人間性とたくましい実践力をもつ子どもの育成</p> <p>2 本年度の努力点 学習指導 ・ 思考力・表現力の向上 朝の読書・モジュール学習 校内研修 中学校との交流研修 生徒指導等 ・ 中学校と連携した生活指導 いじめのない学校 自他の尊重 道徳授業の充実 校務分掌その他 ・ 安心・安全な学校 業務改善とIT化 校務分掌の見直し再編 地域との連携～学校ボランティアと地域貢献</p> <p>3 チャレンジ目標 ・ いつもさわやか あいさつ運動 ともだちと元気に 外遊び ねっ中夢中 読書活動</p>		
学校が求める教職員	公募分野：地域連携、小中連携のいずれか		公募人数等
<p>〈地域連携〉</p> <p>○ 地域の資産や伝統・文化を活用した教育活動に取り組める教員</p> <p>○ 積極的に地域に出向き、地域貢献や地域活性化に寄与できる教員</p> <p>〈小中連携〉</p> <p>○ 小中連携教育に興味関心があり、積極的に取り組める教員</p> <p>○ 小学校教員の免許状を有し、中学校勤務の経験を有する教員</p> <p>※上記4項目のいずれかに該当する教員</p>			1名
論作文題 (A4判1枚程度)	○ 地域連携又は小中連携について、自己のこれまでの経験を生かして実践してみたいこと。		

校 種	学 校 名	校 長 名	所 在 地
小学校	山陽小野田市立津布田小学校	長富 肇	山陽小野田市津布田 1028番地1
学校の特徴	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p> ■児童数：44人 ■学級数：4学級 ■電話番号：0836-76-0109 ■Webページアドレス：http://www.edu.city-so.jp/tsubuta-es/ </p> </div>		
<p>本校は、山陽小野田市の西部に位置し、周防灘に面した風光明媚な地にある。青い海、緑の山並に囲まれ、石炭の採掘等地質学的にも有名な地である。学校に大変協力的な保護者や地域の方々に支えられ「Team Tsubuta」を合言葉に学校、家庭、地域が一体となって学校教育を推進している。</p> <p>近年、地域の過疎化や高齢化が進み、複式学級2クラスを含む4クラスの小規模校となっている。そうした中、子ども同士の係わりを一層深め、多様な考え方に接する機会を充実させていくことが求められている。</p> <p>こうした現状を受けて、今年度は学校教育目標に「夢をもち、心豊かにたくましく生きぬく津布田っ子の育成」を掲げ、リーダー学習を柱とした自ら学ぶ子、異学年交流や体験活動の充実を柱とした心豊かな子、全校での体力づくりを柱としたたくましい子の育成に努めてきた。</p> <p>さらに、今まで以上にコミュニティ・スクールの推進に取り組み、地域とともに学び地域に貢献できる学校づくりに努め、津布田に学び、津布田を語れる子どもたちの育成に努めている。</p> <p>【本年度本校で重点をおいて取り組んでいる目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ リーダー学習を柱とした授業改善と学力の向上 ○ 異学年交流や体験活動を柱とした心の教育の充実 ○ 全校での体力づくりや基本的な生活習慣の確立を柱とした体づくり ○ 家庭や地域、学校間の連携による開かれた学校づくり 			
学校が求める教職員	公募分野： 学習指導・地域連携		公募人数等
<ul style="list-style-type: none"> ○ 複式教育に情熱をもって取り組む教員 ○ 地域の特色を生かし、地域と連携した学校づくりに積極的に取り組む教員 			1名
論作文題 (A4判1枚程度)	<p>これまでに実践してきた学習指導や学級づくり等の取組や地域との連携について、複式学級を有する小規模校において、どのように取り組むか、具体的に述べてください。</p>		

校 種	学 校 名	校 長 名	所 在 地
小学校	美祢市立大嶺小学校	岡本 壽之	美祢市大嶺町 東分1721番地
学校の特徴	<p> ■児童数：382人 ■学級数：18学級 ■電話番号：0837-52-0247 ■Webページアドレス：http://www.c-able.ne.jp/~oomine-e/ </p> <p> 本校は、自然豊かな美祢市の西部に位置し、校区内には幼稚園・保育所、中学校、高校があり、教育環境にも恵まれている。中規模校ではあるが、美祢市の小学生の4割の児童が本校に在籍している。 </p> <p> 保護者及び地域住民の学校教育に対する関心は高く、学校に寄せられる期待も大きい。平成26年度からコミュニティ・スクールの指定を受け、本年度は、本校のシンボルである「せんだんの木」を名前の由来として、学校運営協議会主催による「せんだんスクール（教育活動への支援・参加）」「せんだんカフェ（子育て茶話会）」「せんだんフェスタ（特技・作品の交流）」「せんだんクッキング（健康料理教室）」等を開催し、「誇りと愛着のある学校」をめざして、地域とともにある学校づくりを推進している。 </p> <p> 教職員は、本校が美祢市の中心的役割を担う学校であることの使命感と自覚を持って日々の教育活動に取り組んでいる。校内研修では、美祢市が推進している「教えて、考えさせる」授業づくりに取り組んでいる。毎週月曜日に開催される「授業づくりの会」では、若手教員、中堅教員、ベテラン教員が集い、学級経営や学習指導について意欲的に学び合っている。 </p> <p> 【本年度本校で重点をおいて取り組んでいる目標】 </p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 学びへの主体性を高め、確かな学力を育む授業改善の推進 ・ 豊かな心情や道徳性を育む教育体制及び教育活動の構築 ・ 健全な生活（食）と健康・体力づくりの習慣化を図る教育活動の充実 ・ 潤いのある安全で安心な教育環境の整備・創造 		
学校が求める教職員	公募分野： 学習指導、生徒指導のいずれか		公募人数等
	<ul style="list-style-type: none"> ○ 児童の学習意欲を喚起させ、「わかる授業」「楽しい授業」づくりに意欲的に取り組む教員 ○ 児童一人ひとりの課題を的確に把握し、開発的・予防的な生徒指導の推進により規範意識の醸成や心の教育の充実に意欲的に取り組む教員 ○ コミュニティ・スクールに積極的に参画し、家庭・地域と共働した教育を推進する教員 		2名程度
論作文題 (A4判1枚程度)	これまでの取組を踏まえ、自分の強みを生かした学習指導（授業づくり）又は生徒指導（学級経営）について、具体的に論述してください。		

校 種	学 校 名	校 長 名	所 在 地
小学校	下関市立関西小学校	厚東 政人	下関市関西町 1 2 - 1
学校の特徴	<p> ■児童数：90人 ■学級数：7学級 ■電話番号：083-222-3166 ■Webページアドレス： http://kam.edu.city.shimonoseki.yamaguchi.jp/~kansei_s/ </p>		
<p>本校は、下関市の西部に位置し、JR下関駅、下関漁港が校区内にある。下関駅を中心とした商店街には、シーモール下関をはじめ、デパート、スーパーマーケット、遊歩道公園化されたグリーンモール商店街等があり、本市交通・商業の中心地となっている。</p> <p>児童は、明るく社会的であるが、少子化やドーナツ化現象の影響により、児童数は年々減少し、現在90名、7学級である。</p> <p>本年度は、チャレンジ目標として</p> <p>①10分×学年+10分の家庭学習を毎日行う ②相手の目を見てうなずいて聞く ③遅刻はゼロ、授業前に準備して待つ</p> <p>を設定し取組を推進している。</p> <p>保護者や地域の方々の学校への関心は高く、学校へ協力的である。少人数の良さを生かした教育や児童一人ひとりと積極的に関わりをもち保護者と連携しながら子どもを育てる教育が今後も求められている。</p> <p>【本年度本校で重点をおいて取り組んでいる目標】</p> <p>1 学力の向上 (家庭学習の充実、計算力・漢字力の向上、指導力向上のための学び合い)</p> <p>2 豊かな心を育む教育の充実 (聞く力の育成、自己有用感の育成、教育相談活動の推進)</p> <p>3 基本的生活習慣の確立 (時間厳守、早寝・早起き・朝ごはんの推進、体力向上の推進)</p>			
学校が求める教職員	公募分野：学習指導	公募人数等	
○ 学習指導の中心となり学力向上をめざすとともに、学校の中核として活躍しようとする教員 ○ 少人数の良さを生かすとともに、児童一人ひとりに積極的に関わりをもち情熱をもって指導する教員			1名
論作文題 (A4判1枚程度)	これまでの自身の実践とともに、今後本校の中核として学習指導や校務分掌の中で行いたいことを述べてください。		

校 種	学 校 名	校 長 名	所 在 地
小学校	下関市立向山小学校	河村 康男	下関市向山町14番1号
学校の特徴	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p> ■児童数：303人 ■学級数：15学級 ■電話番号：083-223-8366 ■Webページアドレス： http:// kam.edu.city.shimonoseki.yamaguchi.jp/~mukaiyama_s/ </p> </div>		
<p>本校は下関市の中西部に位置し、近くには市民病院、県立高等学校がある。地域住民の教育への関心は高く、自治会等の地域による子供の育成にも積極的に取り組んでいる。</p> <p>また、本校には併設の幼稚園があり、近隣の保育園を含め、幼保小の連携にも積極的に取り組んでいる。</p> <p>学校教育目標を「心のふれ合い 学び合い 笑顔で元気な向山っ子」として、あいさつや掃除を進んで行う児童の育成に努めている。また、表現力をつける授業の在り方について研修推進委員会を中心に全校で研修してきた。書いたり、話したりといった「表現する」活動を取り入れた授業展開、板書型指導案による授業公開も積極的に行っている。</p> <p>現在、教職員と保護者の協力のもと、児童は落ち着きのある学校生活を送ることができている。今後さらに学習指導や学校行事の中に生徒指導の機能を十分に取り入れ、児童の生きる力を育てていく必要がある。</p> <p>【本年度本校で重点をおいて取り組んでいる目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 授業改善と学習指導の充実（めあての提示、ふり返り活動の実施） ○ 自己実現を図る生徒指導の深化・充実（教育相談の充実・規範意識の醸成） ○ 豊かな感性を培う心の教育（道徳学習・キャリア教育の充実） ○ コミュニティ・スクールの充実（学校支援・地域貢献できる体制づくり） 			
学校が求める教職員	公募分野：生徒指導		公募人数等
一人ひとりを大切にしたい教育を推進するために、子どもたちの情報を共有し、積極的な生徒指導に組織的に取り組んでいくことの大切さを理解・実践することができ、学校の中核として働く意欲のある教員			1名
論作文題 (A4判1枚程度)	生徒指導の視点から「子どもや保護者・地域に信頼される学校づくり」について、これまでの取組をふまえて具体的に記述してください。		

校 種	学 校 名	校 長 名	所 在 地
小学校	下関市立生野小学校	藤井 俊亮	下関市幡生本町 7-14
学校の特徴	<p> ■児童数：363人 ■学級数：16学級 ■電話番号：083-252-2044 ■Webページアドレス： http://kam.edu.city.shimonoseki.yamaguchi.jp/~ikuno_s/ </p> <p> 本校は、旧下関市の中西部に位置し、JR山陽線と山陰線の分岐点として発展した幡生駅から歩いて5分のところにある。本年度が学校創立142年目にあたる歴史と伝統のある学校で、地域住民の学校に対する愛校心や関心は高く、地域住民による学校支援活動や、地域と連携した教育活動は、年を追うごとに盛んになっている。 </p> <p> 本年度は、学校教育目標を「生き抜く力を備えた生野の子の育成」として掲げ、「正しく つよく ほがらかな生野の子」をキャッチフレーズとし、「あいさつ・返事・サイレントそうじ」の3つをチャレンジ目標として、全校児童と教職員が一丸となった積極的な取組を推進している。 </p> <p> また、山の田中学校区3校（生野小・山の田小・山の田中）で、にじいろネット協議会（3校合同学校運営協議会）を組織し、5年目を迎えた。熟議を開催する中で、校区内にある関係団体や下関市立大学や梅光学院大学と協働し、よりよい学校づくりや地域づくりに積極的に取り組んでおり、地域とともにある学校をめざしている。 </p> <p> 平成26年度から3年間、国立教育政策研究所の調査研究事業「魅力ある学校づくり」の指定を受け、不登校やいじめ等の未然防止を推進するため、「関わりあいのある学び」を取り入れた授業実践を行っている。3校同一の研究主題を設定し、3校合同授業研修会も年に数回開催するなど、研修や授業づくりにも力を入れている。 </p> <p>【本年度本校で重点をおいて取り組んでいる目標】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 確かな学力の定着（関わりあいのある授業、教科担任制、家庭学習の充実など） 2 コミュニティ・スクールの推進（地域資源の活用と地域貢献、小小・小中連携など） 3 生徒指導の充実（居心地のよい集団づくり、チャレンジ目標の徹底など） 		
学校が求める教職員	公募分野：生徒指導、特別支援教育のいずれか	公募人数等	
	児童一人ひとりに積極的に関わり、児童に対する深い愛情とあふれる情熱をもって指導・支援できる教員	2名	
論作文題 (A4判1枚程度)	<p> 下記の2点について、これまでの具体的な教育実践にも触れながら、あなたの考えを記述してください。 </p> <ul style="list-style-type: none"> ○ あなたの教育信条について ○ 信頼される学級づくりのため、担任としてどのような取組を進めていくか 		

校 種	学 校 名	校 長 名	所 在 地
小学校	下関市立角倉小学校	山住 英朗	下関市彦島角倉町 3丁目5番5号
学校の特徴	<p> ■児童数：306人 ■学級数：14学級 ■電話番号：083-266-0718 ■Webページアドレス： http://kam.edu.city.shimonoseki.yamaguchi.jp/~sumakura_s/ </p>		
<p>角倉小学校区は、地域世帯数が約3,000戸で人口8,000人、7自治会から編成された彦島第四自治連合会として大変まとまりのある組織で、活発な自治会活動が展開されている地域である。学校教育に対しても理解があり、協力的である。様々な地域行事等が本校で開催され、多くの地域住民の方々が参画されている。春の運動会や夏の角倉小学校区ふれあいまつりでは、伝統文化としての平家踊りを児童に指導していただいている。</p> <p>校内研修においては、アクティブ・ラーニングに対応する取組を行い、主体的な児童の育成を全校体制で実践している。</p> <p>本校では、「五つの気『元気・本気・根気・やる気・和気』があふれる角倉っ子の育成」を学校教育目標に掲げ、全教職員が一丸となって実現に向け取り組んでいる。本年度のチャレンジ目標「時間を守り、心できこう」にも全校一丸となって取り組んでいる。</p> <p>【本年度本校で重点をおいて取り組んでいる目標】</p> <p>五つの気「元気・本気・根気・やる気・和気」があふれる角倉っ子の育成</p> <ol style="list-style-type: none"> 「元気」基本的な生活習慣の確立と、体力の向上を図る。 「本気」学習や行事への取組を認め、意識の高揚を図る。 「根気」個に応じた支援を行い、粘り強い心の育成を図る。 「やる気」子どもたちの発想を尊重し、自主性の伸長を図る。 「和気」互いを認め合い、いじめを許さない心の育成を図る。 			
学校が求める教職員	公募分野：学習指導・生徒指導	公募人数等	
<p>「見逃さない教員」 子どもの良いところや悪いところを見逃すことなく、敏感に気が付く教員</p> <p>「認める教員」 子どものやる気や言動を大いに励まし、成長の手助けができる教員</p> <p>「伸ばす教員」 子どもの発想や個性を大切に、まかせながら自主性を伸ばす支援ができる教員</p> <p>「共に動く教員」 報告・連絡・相談を常に意識し、共通理解を図りながら一緒になって動ける教員</p>		2名	
論作文題 (A4判1枚程度)	<p>下記のうちから、どちらか一つを選択し、自身のこれまでの教育実践を交えながら考えを述べてください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 互いを認め合い、主体的に動く児童の育成について ○ 豊かな心を育む学校・学級づくりについて 		

校種	学校名	校長名	所在地
小学校	下関市立向井小学校	井上 光晴	下関市彦島向井町 2-20-1
学校の特色	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> ■児童数：272人 ■学級数：13学級 </div> <p>■電話番号：083-267-6700</p> <p>■Webページアドレス：http://kam.edu.city.shimonoseki.yamaguchi.jp/~mukai_s/</p>		
<p>本校は下関市彦島の南端に位置し、小高い丘陵に建つ校舎の窓からは関門海峡を眼下に眺めることができる。広い敷地内には運動場と共に、草広場やどんぐりの森などを有し、自然の学習材にたいへん恵まれた環境の中にある。</p> <p>「ほんものはつづく つづくはほんものになる」を校訓として学校教育目標達成のため「子どもがよりよく幸せに生きていく力の基盤をつくる」を経営方針とし、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・確かな学力の向上をめざした授業実践を追究する学校 ・自他を尊重理解し、社会的自立に必要な力を育む学校 <p>をめざしている。</p> <p>校内研修では、道徳教育を中心として進めているが、各教科の授業づくりの視点として、平成25年度から子どもの発言や学習内容の具体化、見える化に取り組んでいる。また、支持的風土づくりやかかわり合う授業の基盤としての温かな仲間づくりを「朝のフリートーク実践」と「AFPYの精神や手法」から進めている。</p> <p>校内研修によって、温かくコミュニケーションあふれる仲間関係を構築できる学級経営力、学び合い高まり合う学習活動を実践できる授業力を育んでいきたいと考え取り組んできた。</p> <p>【本年度本校で重点をおいて取り組んでいる目標】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 教育活動全体での「こころの教育」の推進 <ul style="list-style-type: none"> ○ 子どもの共感力や自己肯定感、多様性の尊重を視点とする朝のフリートーク 2 学力向上に向けた授業改善や校内体制づくり <ul style="list-style-type: none"> ○ 学習規律の徹底と「めあて」板書、文章表現の「ふりかえり」による学力向上 3 学校・家庭・地域の連携、協働による子どもの学びへの支援体制の充実 <ul style="list-style-type: none"> ○ 地域教育環境の積極的な活用と体験活動の充実（感謝と体験で心を育てる） 			
学校が求める教職員	公募分野： 学習指導		公募人数等
算数・理科において児童全員が参加できる授業づくりに積極的に取り組み、校内研修の活性化に寄与しようとする意欲のある教員を求める。			1名
論作文題 (A4判1枚程度)	算数・理科教育でこれまで力を入れて取り組んできたこと及び学習指導で大切にしたいと考えていることについて述べてください。		

校 種	学 校 名	校 長 名	所 在 地
小学校	下関市立小月小学校	大木 昇	下関市小月西の台 6番1号
学校の特徴	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>■児童数：289人 ■学級数：14学級</p> <p>■電話番号：083-282-0152</p> <p>■Webページアドレス： http://kam.edu.city.shimonoseki.yamaguchi.jp/~oduki_s</p> </div>		
<p>本校は、下関市東部木屋川下流域に位置する市内でも早くに開校した伝統ある学校で、その歴史は145年に及ぶ。小月地区は、昔から交通の要衝として栄えてきた町であり、昔から居住する人と新興住宅地として移り住んできた人が混在する地域でもある。</p> <p>学校教育目標「志をもち 21世紀をたくましく生き抜く小月っ子の育成」の実現に向けて、「チーム小月」を合い言葉に、全教職員が一丸となって、様々な教育活動を展開している。</p> <p>本校の児童は明るく素直な子が多く、4つのチャレンジ目標「（挨拶）笑顔であいさつほっかほか！」「（時間厳守）時間をまもってにっこにこ！」「（学校美化）黙って掃除でぴっかぴか！」「（学力向上）読み書き計算こつこつと！」を意識しながら元気に学校生活を送っている。特に、挨拶については、学校生活を始め地域の中でも自分から進んでできる子が増えてきており、地域の方から褒められる機会が多くなっている。</p> <p>地域や保護者は学校に対して大変協力的である。コミュニティ・スクールでは、校区内の諸団体や個人による外部講師としての授業への参加、登下校時の見守り活動、定期的な読み聞かせ等、学校支援が充実しており、学校と協働しながら地域ぐるみで子どもを育てていこうという意識が高い。</p> <p>【本年度本校で重点をおいて取り組んでいる目標】</p> <p>「チーム小月」を合言葉に、進化・深化し続ける小月小教職員で「ワクワク！ドキドキ！明日もまた来たくなる学校」づくりをめざす。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 かしこく……活用力の育成や学習習慣の形成を図る。 2 やさしく……対人関係調整力を高め、自発的態度の育成を図る。 3 たくましく…自己管理能力の育成や体力の向上を図る。 			
学校が求める教職員	公募分野：特別支援教育		公募人数等
特別支援教育への情熱をもち、障害のある児童や配慮を要する児童の特性を理解し、関係機関とも密に連携をとりながら、児童の自立に向けた指導・支援に意欲的に取り組む教員			1名
論作文題 (A4判1枚程度)	あなたが、特別支援教育で大切だと思うことを、これまでの実践を踏まえて述べてください。		

校 種	学 校 名	校 長 名	所 在 地
小学校	下関市立清末小学校	溝部 哲正	下関市清末西町 1丁目6番1号
学校の特徴	<p> ■児童数：470人 ■学級数：18学級 ■電話番号：083-282-0114 ■Webページアドレス http://kam.edu.city.shimonoseki.yamaguchi.jp/~kiyosue_s </p> <p> 本校は、下関市の東部に位置し、北に山を背負い、南は周防灘に向けて平野が開けている。温暖な気候で、いちご栽培が盛んである。近年は住宅地として人口が増え、毎年10数人ずつ児童が増えている活気ある地域である。長州藩藩校である清末藩藩校の「育英館」を基とする歴史と伝統のある学校で、敷地内には下関市立清末幼稚園があり、清末保育園、東部中学校もすぐ近くにある。幼保・小・中学校連携教育が推進されている校区である。 </p> <p> 学校教育目標を「未来（あす）に向かってたくましく生きぬく清末っ子の育成」とし、めざす児童像「明るく、かしこく、たくましく」を合言葉に、コミュニティ・スクールとしての教育活動を展開している。地域・保護者の学校教育への関心は高く、協力的であるとともに、地域行事へも学校は積極的に参加し、相互の関係は良好である。重点取組事項及び具体的な方法は「清末小重点プロジェクト」として示し、実践、評価と検証のサイクルを繰り返しながら、組織的に教育活動を推進している。 </p> <p> 確かな学力の向上をめざし、書く力を育てる指導に力を入れ、授業改善を行っている。研修主任、学力向上担当を中心に研究、実践を推進し、徐々に成果は出ている。研究成果を検証し、来年度につなげたいと考えている。 </p> <p> 【本年度本校で重点をおいて取り組んでいる目標】 </p> <ol style="list-style-type: none"> 1 人間力を培うキャリア教育の推進 2 確かな学力を身につけさせる学習指導の充実 3 豊かな心を育む道徳教育・体験活動の充実 4 健やかな体づくりのための諸活動の充実 5 地域とともにあるコミュニティ・スクールの推進 		
学校が求める教職員	公募分野： 教育相談、生徒指導のいずれか		公募人数等
○ 配慮を要する児童の家庭環境、個性や能力を理解し、教職員、保護者、関係機関と連携しながら、児童のよりよい自立・成長に向けて、組織的な教育相談体制の充実に取り組もうとする教員（教育相談）			1名
○ 全校的な視野に立ち、規範意識を高め、積極的で、きめ細かな生徒指導を推進する教員（生徒指導）			1名
論作文題 (A4判1枚)	これまで実践してきた生徒指導又は教育相談の取組と今後実践してみたい取組について		

校 種	学 校 名	校 長 名	所 在 地
小学校	下関市立王司小学校	神田 哲	下関市王司神田 6丁目9番1号
学校の特徴	<p> ■児童数：435人 ■学級数：17学級 ■電話番号：083-248-1130 ■W e b ページアドレス： http://kam.edu.city.shimonoseki.yamaguchi.jp/~ouji_s/ </p>		
<p>本校は、下関の東部地区に位置し、豊かな自然に囲まれた、創立142年目を迎える伝統ある学校である。王司地区は王司まちづくりの会を母体とし、よりよいまちづくりに地域をあげて取り組んでおり、地域や保護者の学校教育に対する期待は大きく、教育活動に協力的な地域である。温かい地域の人々に見守られ、子供たちは明るく素直であり、落ち着いた環境の中で日々の学習に取り組んでいる。</p> <p>「自他の喜びを求め、進んで行動する王司っ子の育成」を教育目標に掲げ、全教職員の協働実践を基軸として、地域の自然や文化を生かした特色ある教育活動を推進し、地域に根ざした温かく潤いのある学校づくりに取り組んでいる。平成26年度から「自ら学び、筋道を立てて考え表現できる児童の育成」を研究主題に掲げ、算数科「割合」指導を中心に研究に取り組んできた。平成28年度からは、「割合」指導に「図形領域」指導を加え、全学年で系統立てて授業改善に取り組み、具体的な成果を上げつつある。また、平成28年度には「王司地区ふるさと協育ネット」を立ち上げ、王司まちづくりの会と連携しながら、学校運営協議会を中心にコミュニティ・スクールとしての活動を通して、豊かな心を育む教育活動の充実を図ってきた。</p> <p>今後は、学校・家庭・地域がより連携を深めながら、ふるさと王司を誇りとし、ともに学び合う、人間性豊かな、たくましく生き抜く王司っ子を共に育てていきたい。</p> <p>【本年度本校で重点をおいて取り組んでいる目標】</p> <p>1 全ての児童に基礎的学力を定着させ、学習意欲と伝える力を向上させる。 2 役割意識とつながり活動を通して、自己有用感を高める。 3 礼儀正しく、けじめを付けて活動する生活習慣を確立する。 4 保護者・地域と連携し、王司の町が大好きになる児童を育成する。</p>			
学校が求める教職員	公募分野： 学習指導		公募人数等
<p>○ 日々の授業改善に積極的に取り組み、校内研修の中心となり算数科指導の研究を推進する教員</p> <p>○ 地域と連携を図りながら、地域の自然や文化を生かした豊かな心を育む特色ある教育活動を推進する教員</p> <p>○ ミドルリーダーとして若手教員のメンターとなり、情熱と意欲をもった教員</p>			<p>2名</p>
論作文題 (A4判1枚程度)	<p>① 学習指導「これまでに実践してきた学力向上や授業改善の取組と王司小で実践したい取組について」</p> <p>② 特色ある教育活動「これまでに実践してきた地域の自然や文化を生かした取組と王司小で実践したい取組について」</p> <p>①、②のどちらかを選び、あなたの考えを述べてください。</p>		

校 種	学 校 名	校 長 名	所 在 地
小学校	下関市立豊浦小学校	山路 康正	下関市長府亀の甲 2丁目2番1号
学校の特徴	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p> ■児童数：913人 ■学級数：35学級 ■電話番号：083-246-1681 ■Webページアドレス： http://kam.edu.city.shimonoseki.yamaguchi.jp/~toyora_s/ </p> </div> <p> <教育の根幹> 「三気（本気・根気・元気）の教え」と「郷土愛」 <めざす学校像> 「家庭・地域とともにある温かい学校」 </p> <p> 三気の教えと郷土愛を誇りとし、学ぶ力や豊かな人間性を身に付け、人とつながりながら自己の可能性を伸ばす心身ともに健やかな児童の育成をめざし、教育活動を推進している。 </p> <p> 地域住民の学校への愛着は強く、まちづくりの中心に学校がある。「長府まちづくり協議会」と「長府地区ふるさと協育ネット：ほっちゃや」、「コミュニティ・スクール」が役割を分担しつつ、緊密に連携し、充実した学校支援が行われ、教育活動の充実と教員が子どもと向き合う時間の確保に繋がっている。 </p> <p> 【本年度本校で重点をおいて取り組んでいる目標】 「かかわる力・つながる力の育成」～支持的風土の仲間づくり～ <ul style="list-style-type: none"> ・ 生き抜く力につながる真の学力の定着を図る。（知） ・ 生き抜く力を支える豊かな人間性を育む。（徳） ・ 生き抜く力のもととなる健康と体力の向上を図る。（体） </p>		
学校が求める教職員	公募分野： 学習指導、生徒指導、特別活動、その他（外国語活動）、その他（金管クラブ）のいずれか		公募人数等
<input type="radio"/> 学習指導や生徒指導、外国語活動、特別活動のいずれかの分野で力を発揮し、協調性に富み、情熱と意欲にあふれた人材を求める。			1名
<input type="radio"/> 金管クラブの指導体制を充実するため、金管楽器の指導ができる人材を求める。			1名
論作文題 (A4判1枚)	次のいずれかを選び、あなたの考えを述べてください。 <ul style="list-style-type: none"> ○ 学習指導 「確かな学力の定着と豊かな人間性を育むために」 ○ 金管クラブ指導者 「金管クラブの指導を通して育みたい子どもの力と心」 		

校 種	学 校 名	校 長 名	所 在 地
小学校	下関市立勝山小学校	伊藤 充哉	下関市秋根上町 2-2-1
学校の特徴	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p> ■児童数：744人 ■学級数：27学級 ■電話番号：083-256-2251 ■Webページアドレス http://kam.edu.city.shimonoseki.yamaguchi.jp/~katsuyama_s/ </p> </div> <p>本校区（勝山地区）は、下関市のほぼ中央に位置し、かつては閑静な田園地帯で、肥沃な田畑に恵まれ、農業が中心であった。昭和48年の中国自動車道、続く昭和50年の山陽新幹線開通及び新下関駅の開業に伴い、人口が増加し、地区の様相が大きく変容した。かっぱ夏祭り、勝山地区総参加親睦大運動会等、地域の結びつきは強い。また、校区内には秋根古墳・勝山御殿・勝山城址をはじめ、遺跡・史跡が数多く残されている。</p> <p>本校は、教育目標を「文化の花を咲かせ、平和の虹を架け、世界の空に巣立つ子どもの育成」とし、<u>かしこ</u>い子（読み・書き・計算・話す・聞く）、<u>つよ</u>い子（早寝・早起き・朝ごはん）、<u>やさ</u>しい子（「ありがとう」「ごめんなさい」「いつでもどこでも『おはよう』」）、<u>ま</u>じめな子（実行・チャレンジ!・お手伝い）をめざして努力している。</p> <p>合唱部がNHK学校音楽コンクールで全国3位になるなど、児童の文化面での活躍が目立っている。一方、運動能力面では課題がみられ、現在、東亜大学と連携した運動意欲の向上などに取り組んでいる。</p> <p>【本年度本校で重点をおいて取り組む目標】</p> <p>1 めざす児童像：<u>かしこ</u>い子、<u>つよ</u>い子、<u>やさ</u>しい子、<u>ま</u>じめな子の育成</p> <p>2 地域や家庭と手をつなぎ、「すてきな大人に育つ」勝山小夢プランの推進 ～全職員で子どもの心の居場所づくりに努めます。～</p> <p>① 『いじめのない学校づくりを推進します。』 ② 『学力の向上を図ります。』 ③ 『健康・安全を自分で考える子どもを育成します。』</p>		
学校が求める教員	公募分野：特色ある学校づくり・学習指導	公募人数等	
地域との連携による体力づくりに、中心的な存在として意欲的に取り組むことができる教員		2名	
論作文題等 (A4判1枚程度)	地域との連携による体力づくりを推進する際に重要であると思われる点について、述べてください。		

校 種	学 校 名	校 長 名	所 在 地										
小学校	下関市立川中小学校	石村 孝治	下関市川中本町 19番1号										
学校の特徴	<p> ■児童数：677人 ■学級数：25学級 ■電話番号：083-252-0833 ■Webページアドレス http://kam.edu.city.shimonoseki.yamaguchi.jp/~kawanaka_s/ </p>												
<p>本校のある川中地区は、山陽新幹線新下関駅に近く、校区は新興住宅地とビルが群立する南地区と恵まれた自然環境を保っている北部農村地区から成り立っている。</p> <p>北部には、西日本最大と言われている弥生時代の貯蔵庫をもつ郷台地遺跡があり、平成7年には考古博物館が開館した。こうした環境を教材として取り入れ、郷土を知り、郷土を愛する心情を育てる学習に生かしている。</p> <p>また、学校教育目標の達成のため、本校では「レインボープラン」を作成し、知・徳・体の重点目標を設定し、楽しく分かる授業の工夫、豊かな心を育む道德教育、たくましさを培う健康安全教育の充実などに積極的に取り組んでいる。</p> <p>さらに、子どもたちの夢の実現に向けて学習や行事など様々な分野で学校・家庭・地域が連携したコミュニティ・スクールとして積極的な取組を進めている。</p> <p>【本年度本校で重点をおいて取り組んでいる目標】</p> <table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td>(1) 楽しく分かる授業の工夫</td> <td>(6) 美しく潤いのある学校環境</td> </tr> <tr> <td>(2) 豊かな心を育む道德教育の充実</td> <td>(7) 連携による教育活動の推進</td> </tr> <tr> <td>(3) 心に響く生徒指導</td> <td></td> </tr> <tr> <td>(4) 特別支援教育の充実</td> <td></td> </tr> <tr> <td>(5) 健康安全教育の充実</td> <td></td> </tr> </table>				(1) 楽しく分かる授業の工夫	(6) 美しく潤いのある学校環境	(2) 豊かな心を育む道德教育の充実	(7) 連携による教育活動の推進	(3) 心に響く生徒指導		(4) 特別支援教育の充実		(5) 健康安全教育の充実	
(1) 楽しく分かる授業の工夫	(6) 美しく潤いのある学校環境												
(2) 豊かな心を育む道德教育の充実	(7) 連携による教育活動の推進												
(3) 心に響く生徒指導													
(4) 特別支援教育の充実													
(5) 健康安全教育の充実													
学校が求める教職員	公募分野：学習指導、特別支援教育のいずれか	公募人数等											
<p>○ 授業改善に熱心で、児童一人ひとりのよさを引き出す授業づくりに意欲的に取り組む教員（小中連携による授業改善）</p> <p>○ 特別支援教育に情熱をもち、個のニーズに応じた学習指導や学級づくりの工夫（通常学級も含む）に意欲的に取り組む教員</p>		2名											
論作文題 (A4判1枚以内)	<p>これまで実践してきた「わたしの授業づくり、学級づくり」の取組と、これから川中小学校で実践してみたい取組について、自分の考えを述べてください。</p>												

校 種	学 校 名	校 長 名	所 在 地
小学校	下関市立安岡小学校	矢野 憲文	下関市安岡町 3-5-5
学校の特徴	<p> ■児童数：752人 ■学級数：28学級 ■電話番号：083-258-0057 ■Webページアドレス：http://kam.edu.city.shimonoseki.yamaguchi.jp/~yasuoka_s/ </p> <p> 本校のある安岡地区は、西は響灘に面し、南は北九州を臨むことのできるベッドタウンである。豊かな山野や海を有する安岡は、貝塚や古墳が点在するところから、昔から人々の生活の場として適した場所であった。 </p> <p> 現在では、済生会下関総合病院などの医療施設や福祉施設、国道191号線沿いの大型ショッピングセンター等の商業施設、そして、北運動公園や深坂自然の森等のスポーツ・野外施設と多くの施設が整備されており、大人も子どもも生活しやすい居住地区として脚光を浴びている。 </p> <p> 【特色ある取組】 </p> <ol style="list-style-type: none"> 1 コミュニティ・スクールの推進（小中、PTA、地域との連携・協働による推進） 2 ホタル飼育活動（23年間続いている命を育てる心の教育活動） 3 校内研修の充実（アクティブ・ラーニングにつながる「書く力」の育成） 4 金管バンド（地域イベント等での活躍） <p> 【本年度本校で重点をおいて取り組んでいる目標】 </p> <p> 学校教育目標「和」 </p> <ol style="list-style-type: none"> 1 和みのある職員室・学級経営 （報・連・相の徹底、不登校ゼロ、いじめのない温かい学級） 2 とともに学ぶ和 （学力保障、人材育成、アクティブ・ラーニングの充実） 3 コミュニティ（和）の活性化 （教職員の参画・地域貢献、ユニット型研修の拡充） 4 連携の和 （校種間連携の強化、教科担任制授業の拡充） 5 和（安岡）の文化の尊重 （英語活動の充実、グローバル社会で活躍する人材の育成） 		
学校が求める教職員	公募分野： 生徒指導・学級経営		公募人数等
<p> 子ども達の様々な環境や状況、特性などに配慮し、きめ細やかな生徒指導と教育相談の両面から、温かさと厳しさの両面をもった愛情あふれる学級づくりに取り組み、学校のチームの一員として他の教職員と協働して取り組む意欲のある中堅・若手教員 </p>			2名
論作文題 (A4判1枚程度)	<p> あなたが今までに実践してきた、子どもたち一人ひとりを大切にしながら生徒指導と教育相談の両面から意欲的に取り組んできた学級づくりや、学校という組織の中で仕事をする上で大切にしてきたことについて述べてください。 </p>		

校 種	学 校 名	校 長 名	所 在 地
小学校	下関市立蓋井小学校	阿部 徹也	下関市蓋井島 1 2 6 - 2
学校の特徴	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p> ■児童数：4人 ■学級数：2学級 ■電話番号：083-286-6279 ■Webページアドレス： http://kam.edu.city.shimonoseki.yamaguchi.jp/~futaoui_s </p> </div>		
<p>蓋井小学校は、響灘に浮かぶへき地離島である蓋井島（人口約100人）にあり、全校児童数4名（現在1年生1名、2年生1名、4年生1名、5年生1名）の極小規模校である。来年度には、新入学児童2名の入学予定があり、複式2学級、単式1学級の予定である。児童は明るく素直で、保護者・地域住民も本校教育活動の推進に大変協力的で、学校・家庭・地域が一体となって学校教育を推進している。</p> <p>学習面においては、個のよさや能力に応じた指導が可能である。また、豊かな自然環境を生かした体験活動を通して、生き生きとした児童の育成、さらには島の多くの方とのふれあいの中で、児童の思いや地域の願いを反映した学校行事など、魅力ある学校づくりに努めている。</p> <p>さらに、近隣の小学校（吉見小、吉母小）との交流学习を積極的に行い、児童の社会性の伸長と共に、集団の中での学習経験も積み重ねている。また、交流学习は教員の指導力向上、資質向上の面からも有効な研修の場となっている。</p> <p>極小規模校である本校の教員には、個に応じたきめ細かな授業実践や「地域と共にある学校」としてより充実した教育活動の推進が求められる。また、系統性と継続性のある小・中の連携教育をめざした指導体制づくりに積極的に関わる取組も求められている。</p> <p>【本年度本校で重点をおいて取り組んでいる目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 少人数指導の特性を生かし、より一層の学力向上を図る。 ・ 「ふるさとを愛する心」を育むため、意図的・計画的な教育活動を実践する。 ・ 近隣校との交流学习を重視する。（様々な体験と自己表現能力の育成） ・ 家庭や地域と連携を図り、豊かな心を育む教育を推進する。 			
学校が求める教職員	公募分野： 学習指導・地域連携		公募人数等
来年度1学級増に伴い、学校教育目標の具現化に向けて、へき地・複式教育に熱意をもち、児童一人ひとりに応じた教育の推進と共に、児童の社会性・コミュニケーション能力の育成に努め、地域とともにある学校づくりに向けて意欲的に取り組む教員を求めたい。			1名
論作文題 (A4判1枚程度)	へき地・複式教育に携わる決意と、家庭・地域と円滑に連携をとり、信頼される教員・信頼される学校づくりにどのように取り組むか、自分のこれまでの経験と併せて、具体的に述べてください。		

校 種	学 校 名	校 長 名	所 在 地
小学校	下関市立吉田小学校	高村 彰一	下関市吉田1044番地
学校の特徴	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p> ■児童数：46人 ■学級数：5学級 ■電話番号：083-284-0136 ■Webページアドレス： http://kam.edu.city.shimonoseki.yamaguchi.jp/~yoshida_s/ </p> </div> <p>本校は下関市の東端にあり、山陽小野田市、美祢市に隣接する閑静な農村地域にある。木屋川・吉田川の清流、田園や山地の連なる美しい風土、山陽道の宿場町として発展した跡、高杉晋作ゆかりの東行庵など、自然や歴史、文化に恵まれており、落ち着いた環境の中にある。地域の方々は、郷土に高い誇りをもち、学校や児童を大切に守り育ててくれている。</p> <p>本校教育目標を「よく学び 心身ともに健やかで だれにもやさしさいっぱい 吉田っ子の育成 地域に愛着と誇りをもち 吉田っ子の育成」とし、地域とともにある学校づくりをめざしている。6年間を通して計画的系統的に「高杉晋作や東行庵」等についての学習を実施している。また、地域貢献活動として「晋作塾」を開催したり、校区内の文化財・史跡への訪問や奉仕活動をしたりしており、その際は地域の人々の大きな支援をいただいている。</p> <p>本校には複式学級や特別支援学級があり、一学年当たり平均7人の児童数である。素直で落ち着いて行動でき、交友関係も良好である。</p> <p>教職員は研修意欲や改善意識が高く、また、連携協力体制も整っている。互いに助け合い高め合いながら、児童へ実に細やかに温かく接して、更に高い次元へ導こうと精励している。</p> <p>【本年度本校で重点をおいて取り組んでいる目標】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 校内研修の充実による学力向上、授業力向上 2 地域や家庭との連携による家庭の教育力向上、地域の活性化 3 児童理解の深化や指導の充実による「いじめ、不登校、事件事故のない学校」実現 		
学校が求める教職員	公募分野： 特色ある教育・特別支援教育		公募人数等
	吉田地区の特色を活かした教育を地域や他の教職員と連携して進めようとする教員 複式教育や特別支援教育に熱意をもって取り組む教員		2名
論作文題 (A4判1枚程度)	「地域の特色を生かした教育」「主体的学習態度の育成を図る指導」「特別支援教育に関する指導」「複式学級の指導」の中から一つ選び、これまでの自分自身の教育実践と今後取り組みたいことを記述する。		

校 種	学 校 名	校 長 名	所 在 地
小学校	下関市立王喜小学校	村田 利樹	下関市王喜本町 2丁目12-30
学校の特徴	<p> ■児童数：187人 ■学級数：12学級 ■電話番号：083-282-0332 ■Web ページアドレス http://kam.edu.city.shimonoseki.yamaguchi.jp/~ouki_s/ </p> <p> 王喜小学校は、下関市東部の郊外に位置している。全校児童は187人で、通常学級8学級(2年、4年が2学級)と特別支援学級4学級(知的1学級、自閉・情緒2学級、難聴1学級)がある。「やさしい心 がんばる力」を学校教育目標とし、「じかんをまもってしっかりきいて 心かがやく こやがわっ子」を学校チャレンジ目標としている。 </p> <p> 本校は、ふるさと協育ネットを母体としたコミュニティ・スクールとして5年目を迎えており、特色のある教育活動として、読み聞かせ等の読書活動支援、学習支援、安心安全見守り活動、環境整備活動、体験活動支援などの学校支援活動が盛んである。また、学校と地域の関係は非常に密であり、児童も地域行事には積極的に参加している。校内では、全校縦割り班による学年を超えた活動を月に1回の計画で行っている。また、地域の特産であるたけのこにちなんだ竹楽器「アンクルン」を使った竹アンサンブルの演奏には10年以上継続して取り組み、市の音楽祭や地域行事での発表は王喜小の伝統となりつつある。 </p> <p> 【本年度本校で重点をおいて取り組む目標】 「豊かな心の育成」、「学力向上」、「特色を生かした創意ある教育課程の創造」、「安心安全活動の充実」の4つの重点目標を総括し、「地域・家庭・学校が互いの教育力をつないでつくる『地域とともに歩む学校』」と掲げ、特に「豊かな心の育成」を基盤に据えた学校運営に取り組み、「やさしい心 がんばる力」を合い言葉に、あたりまえのことがあたりまえにできる学校(生活規律、学習規律の確立)をめざしている。そのために報告・連絡・相談を徹底し、教職員の共通理解のもと、チーム王喜として全教職員で課題解決へ向けて取り組んでいる。 </p>		
学校が求める教職員	公募分野： 特別支援教育、教育相談のいずれか		公募人数等
<p>1 特別支援教育 特別支援教育(特別支援学級担任又は通常学級でユニバーサルデザインなどの特別支援教育の視点を取り入れた指導)の推進に熱意と意欲をもち、配慮を要する児童の個性や特性を理解し、保護者や関係機関との連携のもと、児童の自立に向けた指導に率先して取り組む教員</p> <p>2 教育相談 児童一人ひとりの個性・能力等を的確に把握しながら共感的理解に努め、温かみのある教育相談を推進するとともに、支持的風土の人間関係づくりと児童同士の学び合いづくりに関心があり、規範意識の醸成や心の教育の充実に寄与しようとする熱意のある教員</p> <p>上記のいずれも経験は問わないが、同僚とともに手を携えて磨き合い、自らの資質能力を伸ばそうとする教員を公募します。</p>			1名
論作文題 (A4判1枚程度)	「やさしい心」を育てる特別支援教育又は教育相談について自分の考えを述べてください。		

校 種	学 校 名	校 長 名	所 在 地
小学校	下関市立山の田小学校	水品 英之	下関市山の田中央町 1 3 番 1 号
学校の特徴	<p> ■児童数：5 7 5 人 ■学級数：2 2 学級 ■電話番号：0 8 3 - 2 5 2 - 3 7 3 5 ■W e b ページアドレス： http://kam.edu.city.shimonoseki.yamaguchi.jp/~yamanota_s/ </p>		
<p>本校は、旧市内のほぼ中心部に位置し、宅地造成等の開発の波に伴い急速に発展した校区の学校である。校区内には下関市立大学等公的な施設もあり、活気にあふれた文教地域である。</p> <p>教育活動の展開にあたっては、学校教育目標の具現化を図るために、「ひとりも一人にしない学校」を合言葉とし、小グループ（男女混合の4人組）による「関わり合い」等を学習の基盤にしながら、子どもたちが互いにしなやかに関わり合いながら、共に学び合い探究し合う授業づくりを推進している。そのために、教員が互いに授業を公開し合い、子どもの姿から互いに学び合う校内研修を通して、教育の専門家として共に学び育ち合う「同僚性」の構築をめざしてきた。</p> <p>また、一昨年度より、「魅力ある学校づくり」の指定を文科省から山の田中学校区で受け、不登校の未然防止のための取組を学習指導・生徒指導・小中連携を中心に取組んでいる。</p> <p>【本年度本校で重点をおいて取り組んでいる目標】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 個に応じた、基礎・基本の定着と確かな学力の向上 2 寄り添い、関わり続ける生徒指導の実践 3 豊かな心や健やかな体づくりで、子どもの元気創造 4 コミュニティ・スクールの推進による地域との連携強化 			
学校が求める教職員	公募分野： 学習指導、小中連携、コミュニティ・スクールのいずれか		公募人数等
<p>○ 学習の基礎・基本の充実を図るとともに、「関わり合い」のある授業づくりや積極的に授業改善を図っていくことができる教員</p> <p>○ 小中連携・生徒指導を中心に地域や家庭との連携・協働に情熱をもって取り組み、コミュニティ・スクールに尽力し、自らの資質能力を伸ばし続ける教員</p>			若干名
論作文題 (A 4 判 1 枚程度)	<p>「関わり合いを大切にする子どもを育てるための私の実践」 (これまでの実践とこれから取り組もうと考えていること)</p>		

校 種	学 校 名	校 長 名	所 在 地
小学校	下関市立川中西小学校	伊藤 豊	下関市古屋町 2丁目9番1号
学校の特徴	<p> ■児童数：447人 ■学級数：19学級 ■電話番号：083-252-1949 ■Webページアドレス： http:// kam. edu. city. shimonoseki. yamaguchi. jp/~kawa_nishi_s/ </p>		
<p>本校は、近年開発が進んでいる新下関駅周辺と接続した県道248号線と、新たに開通した下関北バイパス（国道191号線）に挟まれた下関市郊外の住宅地に位置する。地域には、古屋町・綾羅木町の自治会があり、校区内には綾羅木川が流れており、響灘に面して美しい綾羅木海水浴場が広がっている。</p> <p>学校教育目標に「はつらつと楽しく学ぶ子ども」を掲げ、豊かな感受性と明せきな知性をもち、はつらつと楽しく学ぶ子どもを育てるべく、全教職員がベクトルを合わせて教育活動を展開している。特に、「美しい言葉が通い合う温かみのある安心できる学校・学級経営」をめざし、「児童・保護者・地域から信頼される教職員、全員で協働する教職員、学び続ける教職員」という姿を常に意識している。校内組織を学校運営協議会や中学校区内の小中学校と連携しながら、「確かな学力」「豊かな心」「健やかな体」の3部会で組織し、各部の主体的な運営により学校運営の活性化を図っているところである。</p> <p>本年度の校内研修主題は「仲間とかかわり合いながら筋道を立てて考え、意欲をもって粘り強く学ぶ子どもの育成」とし、国語科や算数科の学習指導の改善を切り口として、児童の学力向上をめざしている。全体的に、児童も落ち着いて学校生活を送っており、さわやかな挨拶の習慣化も進んでいる。</p> <p>その他、長年にわたり国際理解教育も進めており、中国青島市上清路小学との交流を毎年行っている。</p> <p>【本年度本校で重点をおいて取り組んでいる目標】</p> <p>美しい言葉が通い合う温かみのある安心できる学校・学級を基盤として、わかる授業の創造と笑顔あふれるさわやかな挨拶習慣の定着、「命と感謝」をキーワードにした食育の推進、外遊びや読書の奨励により、「知」「徳」「体」の調和がとれた児童を育てる。</p>			
学校が求める教職員	公募分野： 学級経営、生徒指導、特別支援教育のいずれか		公募人数等
<p>次に示すいずれかに当てはまる、中堅・ベテラン教員を求める。</p> <ul style="list-style-type: none"> 活力ある学級経営を進め、児童をはつらつとした姿に変容しようと熱心に取り組む教員 学校全体を見渡しながらか、積極的な生徒指導や特別支援教育の充実に向けて仲間と共に汗を流すことができる教員 			<p>若干名</p>
論作文題 (A4判1枚程度)	<p>児童が夢や希望をもち、はつらつとして学校生活を送るためには、基盤となる学級経営がとても大切になります。あなたが本校で実践したい学級経営について、これまでの実践を踏まえて具体的に述べてください。</p>		

校 種	学 校 名	校 長 名	所 在 地
小学校	下関市立垢田小学校	阿部 正二郎	下関市新垢田西町 1丁目1番1号
学校の特徴	<div style="border: 1px solid black; padding: 10px;"> <p> ■児童数：298人 ■学級数：14学級 </p> <p> ■電話番号：083-253-5433 </p> <p> ■Webページアドレス： http://kam.edu.city.shimonoseki.yamaguchi.jp/~akada_s </p> </div>		
<p>本校は下関市郊外の住宅地に位置し、校舎の窓から美しい響灘が見える創立35年目の学校であり、地域には、市営住宅・県営住宅・垢田町・新垢田町の四つの自治会がある。</p> <p>本校では、「確かな学力と豊かな心を持ち、たくましく生き抜く垢田っ子の育成」を学校教育目標に掲げ、全教職員が一丸となってその実現に向けて取り組んでいる。</p> <p>校内研修の研究主題は「いきいき学ぶ子供を育てる授業の工夫改善」とし、書くことを通して考える力の育成をめざし、毎月、学習指導における重点スタンダードを変えて、それを意識しながら授業改善に取り組んでいる。</p> <p>また、本校には、知的障害と自閉症・情緒障害の二つの特別支援学級があり、特別支援教育にも力を入れている。</p> <p>【本年度本校で重点をおいて取り組んでいる目標】</p> <p>(1) 学力の向上を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎ 基礎学力の定着を図るとともに考える力を身につけさせる。 ○ 家庭学習の習慣を身につけさせ、読書への興味・関心を高めさせる。 <p>(2) いじめのない学校づくりを推進する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎ 仲間づくりを推進する。 ○ 道徳教育や教育相談体制の充実を図る。 <p>(3) 基本的な生活習慣を育成する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎ 礼儀・言葉づかいの定着を図る。 ○ 生活目標の徹底を図るとともに一日の生活リズムをつくる指導を徹底する。 			
学校が求める教職員	公募分野：学習指導、生徒指導のいずれか		公募人数等
<ul style="list-style-type: none"> ○ 子どもたちとの積極的な関わりを通して、学級経営力や授業力を高め、積極的に学校運営に参画しようとする教員を求める。 ○ 生徒指導に力を発揮できる教員、特に、保護者と連携しながら、子どもの力を伸ばそうとする意欲あふれる教員を求める。 			2名
<p>論作文題</p> <p>(A4判1枚程度)</p>	<p>あなたは、学習指導や生徒指導を通して、どのような子どもを育てていきたいと思いますか。これまでの経験や自分の考えをもとに、具体的な実践を含めて述べてください。</p>		

校種	学校名	校長名	所在地
小学校	下関市立長府小学校	武波 英次郎	下関市長府松小田北町 14番1号
学校の特徴	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p> ■児童数：458人 ■学級数：20学級 ■電話番号：083-246-0920 ■Webページアドレス： http://kam.edu.city.shimonoseki.yamaguchi.jp/~chofu_s/ </p> </div> <p>本校は、下関市の東部に位置し、北に四王司山、南は周防灘に面しており、自然環境に恵まれた地域にある。</p> <p>学校教育目標を「地域を愛し、地域に愛されるさわやか長府っ子の育成」とし、「美しい学校、礼儀正しい学校、時間を守る学校」をチャレンジ目標に、学校・家庭・地域が一体となり、様々な教育活動に取り組んでいる。</p> <p>児童は全体的に明るく素直であり、落ち着いて学習に取り組んでいる。本校では、「学習の手引き」を作成し、授業規律の確立に取り組んでいる。また、「学習コーナー」や「がんばルーム」を設置し、児童が主体的に学習に取り組めるよう学習環境を整えるとともに、「家庭学習の進め方」を作成し、家庭学習の充実に向けて家庭との連携をめざしている。</p> <p>校内研修においては、研究主題「自分の思いや考えを生き生きと伝え合う子どもの育成～確かに読み、目的に応じて書く力をつける言語活動の充実を通して～」のもと、組織的な授業研究、日常的な互見授業・ミニ研修の実施により授業改善に取り組んでいる。</p> <p>【本年度本校で重点をおいて取り組んでいる目標】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 学校・家庭・地域の連携及び異校種連携の強化 2 確かな学力を身に付ける学習指導の充実 3 豊かな心を育む道德教育の推進・体験活動の充実・組織的な生徒指導体制の充実 4 心身ともに健康でたくましい健やかな体づくりのための諸活動の充実 5 キャリア教育の充実 		
学校が求める教職員	公募分野 ：学習指導		公募人数等
<ul style="list-style-type: none"> ○ 児童の学力向上に向けて、積極的に授業公開や授業改善に取り組み、校内研修の活性化に寄与しようとする教員 ○ 児童に寄り添い、一人ひとりを大切に学級づくりに努める教員 ○ 進んで保護者や地域とコミュニケーションを図ろうとする教員 			若干名
論作文題 (A4判1枚程度)	授業改善、学力向上、学級づくりで、あなたがこれまで実践してきたことや本校において今後実践したいこと		

校 種	学 校 名	校 長 名	所 在 地
小学校	下関市立一の宮小学校	岡 良治	下関市一の宮住吉 1丁目8-1
学校の特徴	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p> ■児童数：486人 ■学級数：20学級 ■電話番号：083-256-4055 ■Webページアドレス： http:// kam.edu.city.shimonoseki.yamaguchi.jp/~ichinomiya_s/ </p> </div> <p>本校は、勝山小学校から分離し31年目の学校である。校区は、山陽本線及び前勝谷を境として勝山地区の南側を主とする。田園風景も見られるが、近年、整備された道路に沿って市街化が進んでいる。</p> <p>学校教育目標を「豊かなかかわり合いの中で 夢を抱き とともに学ぶ子どもの育成」として、保護者・地域との連携のもと、人とのつながりやかかわりを意識した教育活動を展開している。特に、あいさつや感謝の気持ちを表す会釈については、地域の方からも評価をいただいている。</p> <p>また、「自ら学ぶ」を建学の礎に、教育活動全体を通して様々な取組を進めている。特に、確かな学力の向上においては、「豊かな心」「健やかな体」の育成とリンクしながら、「伝え合い、高め合う授業の創造」を研究主題に掲げた校内研修を中心に教職員一丸となって授業改善に取り組んでいる。また、地域の方の支援をいただいている放課後学習や地域の大学が中心となった団体と連携した夏休みの学習教室等も実施している。</p> <p>【本年度本校で重点をおいて取り組んでいる目標】</p> <ol style="list-style-type: none"> 校内研修やOJTの推進によるかかわり合い高め合う授業づくり (児童の学習意欲、基礎学力、活用する力の育成) 組織的な取組による開発的な生徒指導の充実(児童の心の安定と居場所づくり) 信頼に基づく家庭・地域との連携 (情報の発信・共有、コミュニティ・スクールの充実、地域教材の活用) <p>※チャレンジ目標 「笑顔であいさつ」「すすんで読書」「体力アップ」</p>		
学校が求める教職員	公募分野：学習指導		公募人数等
	児童のつながりやかかわり合いを考えた学級経営、保護者や地域との連携などを基盤に、アクティブ・ラーニングの視点を取り入れた授業改善や積極的な授業公開に努め、校内研修の活性化に寄与しようとする教員		2名
論作文題 (A4判1枚程度)	これまで自分の授業力を高めるために行ってきた実践及び本校で取り組みたいことについて、具体的に述べてください。		

校 種	学 校 名	校 長 名	所 在 地
小学校	下関市立西市小学校	藤井 幸司	下関市豊田町 大字矢田 1 3 2 番地
学校の特徴	<p> ■児童数：122人 ■学級数：8学級 ■電話番号：083-766-0064 ■Webページアドレス： http://kam.edu.city.shimonoseki.yamaguchi.jp/~nishiichi_s/ </p>		
<p>校区は、下関市豊田町のほぼ中央部に位置している。その中心を流れる木屋川は、天然記念物「木屋川ゲンジボタル」の生息地として知られており、地域の方の自然保護への意識は高い。昨年4月には、長年の活動が評価され、「みどりの日環境功労者環境大臣表彰」を受けた。</p> <p>保護者や地域の学校教育への関心も高く、環境ボランティアや学習ボランティアとして多くの方々の支援をいただいております。西市小スタイルのコミュニティ・スクールが形成されつつある。また、金管クラブとして発足した金管バンドは、現在、5・6年生全員が所属し、西市小金管バンドとして様々な行事で活躍をしております。地域貢献の一役も担っている。特にホテル祭りオープニングの出演は、児童が最も楽しみにしている伝統的な取組であり、誇りでもある。</p> <p>今年度も、「夢を語り、郷土西市にキラリ輝く子」をめざす児童像に掲げ、「西市大好きっ子」を育てていこうと、地域にあるたくさんの宝物と出会う機会を設け、地域と連携しながら、精力的に教育活動を進めている。</p> <p>【本年度本校で重点をおいて取り組んでいる目標】</p> <p>めざす児童像「夢を語り、郷土豊田にキラリ輝く子」</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 全てのものに優しさと思いやりの心をもって接することのできる児童の育成 ○ 基礎・基本の定着に主眼を置いた楽しく分かりやすい授業の構築 ○ 地域と共にある西市小スタイルコミュニティ・スクールの確立 			
学校が求める教職員	公募分野： 生徒指導		公募人数等
<p>児童一人ひとりの生活環境や個性・能力を的確に把握しながら、規範意識と思いやりの心の醸成を図る生徒指導や学級経営に取り組もうとする、生徒指導主任経験者又は意欲的に取り組む意志のある教員</p>			1名
論作文題 (A4判1枚程度)	<p>学校は、児童が楽しく安心して過ごせる場所であり、仲間と共に自分を成長させようと努力するべき場所です。そのために、あなたは具体的にどのような取組を進めたいと思いますか。全校的な視野にたって、あなたの考えと取り組んでみたいことを述べてください。</p>		

校 種	学 校 名	校 長 名	所 在 地
小学校	下関市立川棚小学校	小林 豊和	下関市豊浦町大字川棚 3 6 5 0 番地 1
学校の特徴	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p> ■児童数：4 2 3 人 ■学級数：1 6 学級 ■電話番号：0 8 3 - 7 7 2 - 0 1 9 0 ■Webページアドレス： http://kam.edu.city.shimonoseki.yamaguchi.jp/~kawatana_s/ </p> </div>		
<p>本校は旧下関市の北にあり、響灘に面している。以前は農業漁業が盛んであったが、現在では漁業人口は少なく、農業も兼業がほとんどである。地域・学校共に豊かな自然に恵まれ、静かな環境である。学校規模としては、旧豊浦郡では最大規模である。</p> <p>児童は元気・純朴で素直さがある。朝や休み時間は多くの子どもたちが運動場で元気よく遊んでおり、授業中も明るい声が聞こえてくる。</p> <p>校舎は二十数年前に建てられたオープンスペースに似た造りになっている。教室ほどの広い廊下や小さな体育館ほどの多目的ホールがあり、これを積極的に活用すれば、より豊かな教育活動が展開できると考える。</p> <p>保護者には目的や内容に応じて幅広く学校へ協力していただいている。川棚地区以外から移り住んでいる方も多くなっているが、地域の伝統的な踊り「川棚の四季」を復活させて運動会等で踊ったり、「青龍太鼓」をクラブ活動に取り入れ地域等の行事で積極的に披露したりすることで、地域の文化や伝統への理解が進み、地域の一員としての意識が高まってきている。また、「もちつき」や「伝統集会」などの教育活動も長年行われてきた。</p> <p>地域には高齢の方が多く、川棚らしい文化や伝統を大切にしている。学校運営協議会委員の方々と共に、コミュニティ・スクールの意義の浸透を図り、夢ヶ丘中学校や他の2小学校と協力して、学習支援・環境整備・安全確保・地域貢献の活動を少しずつ充実させていくことが、今後の課題である。</p> <p>【本年度本校で重点をおいて取り組んでいる目標】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 学力の向上をめざした授業づくり 2 基本的な生活習慣づくり（あいさつをげんきにする、時間を守る、そうじを無言でする） 3 お互いに認め合い協力する心づくり 			
学校が求める教職員	公募分野： 学習指導、生徒指導のいずれか		公募人数等
<ul style="list-style-type: none"> ・ 基本的な生活習慣や学習習慣の確立を図って支持的風土のある学級集団づくりをすることができる教員 ・ 児童や保護者に適切・柔軟に対応し、信頼関係を築くことのできる教員 ・ 授業等の教育実践に積極的に取り組み、他の教職員と協調して校内研修の推進をすることができる、研鑽を積む教員 ・ 積極的に地域と関わりながら、コミュニティ・スクールを推進できる教員 ・ 明るく元気で、教育を取り巻く環境の変化に積極的に対応しようとする教員 			2名
論作文題 (A 4判1枚程度)	あなたが今まで実践してきた指導やその成果 ※学習指導・生徒指導について、具体的に記述する。二つの中から選択して記述してもよい。		

校 種	学 校 名	校 長 名	所 在 地
小学校	下関市立栗野小学校	辻本 紳一朗	下関市豊北町栗野 3 3 4 9
学校の特徴	<p> ■児童数：7人 ■学級数：2学級 ■電話番号：083-785-0038 ■Webページアドレス： http://kam.edu.city.shimonoseki.yamaguchi.jp/~awano_s/ </p>		
<p> 栗野小学校区は、下関市豊北町の北東部に位置し、地区の中央を流れる清流栗野川は、豊かな恵みをもたらしている。青い海、澄んだ空気、緑の山並みに囲まれた豊かな自然環境に併せて、古い歴史・伝統を備え、勤勉で協調性もある豊かな人材を有した風土の中で、子どもたちはのびのびと育っている。地域の方々の学校やPTA行事に対する協力体制もよく、「みんなで子育て」の温かい雰囲気がある地域である。 </p> <p> しかしながら、地域は年々過疎化が進み、本校は児童数7人で複式学級2クラスの極小規模校である。こういった状況の中、子ども同士の関わり合いの場を充実させることや、学習面・生活面での経験を更に豊かにしていくことが求められている。 </p> <p> そこで、学校教育目標に「つながる子」を掲げ、栗野に誇りをもつ子、人や社会と積極的に関わる子、広い視野をもち、行動する子を育てることに力を入れ、地域の方々を含めた様々な「人」や「自然」に関わらせる活動に積極的に取り組んでいる。 </p> <p> また、今年度は、JR長門栗野駅を核とした地域貢献のプロジェクトを継続しており、児童の社会形成能力を育む教育に地域と一体となって取り組んでいる。 </p> <p> 【本年度本校で重点をおいて取り組んでいる目標】 ～栗野の宝子「あかるい子」「わかる子」「のびる子」「つながる子※」の育成～ (※ 栗野に誇りをもつ子・人や社会と積極的に関わる子・広い視野をもち行動する子) </p> <ul style="list-style-type: none"> ○ あわのわくわくコミュニティを生かし、社会性を高める ○ 基本的生活習慣の確立 ○ 健康づくり・体力づくり ○ 何のために学ぶのかが分かる学びの充実 「きく」「読む」「表現する」力の育成 ○ 読書の習慣・自主的な学習の習慣 ○ 安全教育の充実と命を守る力の強化 			
学校が求める教職員	公募分野： 学習指導・地域連携		公募人数等
<ul style="list-style-type: none"> ○ へき地・複式教育に情熱をもって取り組む教員 ○ 児童の学力向上、コミュニケーション力向上に向け、前向きに教育活動に取り組む教員 ○ 地域の特性を生かし、地域とともにある“ブランド力”をもった学校づくりに積極的に取り組む教員 			1名
論作文題 (A4判1枚程度)	これまでに実践してきた学力向上や学級づくり等の取組、また、地域と連携しながら、極小規模校のへき地・複式教育にどのように取り組むか、具体的に述べてください。		

校 種	学 校 名	校 長 名	所 在 地
小学校	下関市立滝部小学校	光田 裕二	下関市豊北町滝部 1 2 0 0
学校の特徴	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p> ■児童数：108人 ■学級数：7学級 ■電話番号：083-782-0030 ■Webページアドレス： http:// kam. edu. city. shimonoseki. yamaguchi. jp/~takibe_s/ </p> </div> <p>本校は、下関市豊北町の中心部に位置している。地域は、滝部駅を中心に、古くから多くの商店が軒を連ね栄えてきた一方で、山間部では大規模農場開発が行われ、梨づくりなどが盛んである。近隣には、総合支所、総合運動公園、歴史民俗資料館、豊北中学校、豊北高等学校などがあり、教育環境にも恵まれている。</p> <p>田耕小学校との統合により校区は広がったが、児童は、地域住民の温かい目で見守られながら何事にも一生懸命取り組んでいる。</p> <p>本校では、特色ある学校づくりとして、次の3点について重点的に取り組んでいる。</p> <p>1 「滝部小チャレンジ5（ファイブ）」の取組 学力の向上(学力「めきめき」)、豊かな心の育成(心「すくすく」)、体力向上(体力「のびのび」)、健やかな体の育成(元気「もりもり」)、地域との連携(つながり「わくわく」)</p> <p>2 コミュニティ・スクール推進による開かれた学校づくり 地域との交流スペース「わくわく教室」での活動、地域による学習支援の充実等</p> <p>3 交流学习・ふるさと学習の推進 俳句学習～田耕小学校からの伝統的な俳句学習を受け継いだ全校挙げての取組 豊北きらめき学習交流会、豊北こども園や豊北中学校との交流活動(幼保小中連携)等</p> <p>【本年度本校で重点をおいて取り組んでいる目標】 故郷の未来を創る じょうぶな子どもの育成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 一人ひとりのよさや可能性を生かした学習指導の工夫・改善 ・ 思いやりや優しさ、気力や体力を育てる実践的な教育活動の工夫 ・ 『つながり』を大切にした交流学习・ふるさと学習の充実 		
学校が求める教職員	公募分野： 学習指導、生徒指導、地域連携のいずれか		公募人数等
	<ul style="list-style-type: none"> ○ 児童一人ひとりのよさや可能性を生かすことができるように、積極的に授業改善に取り組むとともに、他の教員からも進んで学ぼうという意欲にあふれる教員 ○ 根気強く、児童理解に基づく積極的な生徒指導を推進することができる教員 ○ 地域連携の大切さをよく理解し、地域とともにある学校づくりに向けて意欲的に取り組むことのできる教員 		1名
論作文題 (A4判1枚程度)	あなたが教員として大事にしていることと、学習指導、生徒指導、地域連携のいずれかであなたがこれまで特に力を入れて取り組んできたことについて述べてください。		

校 種	学 校 名	校 長 名	所 在 地
小学校	萩市立椿東小学校	内田 重美	萩市大字椿東 2710番地1
学校の特徴	<p> ■児童数：454人 ■学級数：19学級 ■電話番号：0838-25-2135 ■Webページアドレス：http://edu.city.hagi.lg.jp/chinto-e/index </p> <p>本校は、松陰神社のそばに位置しており、「松下村塾」や「萩反射炉」をはじめ、多くの歴史的文化遺産や偉人の業績にふれる機会に恵まれ、「至誠」を校訓とする歴史ある学校である。</p> <p>学校教育目標は【夢や目標をもち、自ら進んで学ぶ、心豊かなたくましい児童の育成】で、知・徳・体の調和のとれた児童の育成に取り組んでいる。また、松下村塾の志を柱とするキャリア教育の拠点校をめざすとともに、「地域とともにある学校」づくりをとおしてコミュニティ・スクール体制の推進に努めている。特別支援教育にも力を入れており、知的障害特別支援学級1、自閉症・情緒障害特別支援学級2に加え、通級指導教室も設置されている。今後さらに、児童一人ひとりを大切にする教育を重視するとともに、新教育課程への円滑な移行を視野に入れて、新しい道德教育の在り方にも全校体制で取り組んでいきたいと考えている。</p> <p>【本年度本校で重点をおいて取り組んでいる目標】</p> <p>〈 知・徳・体の調和のとれた「生きる力」の育成 〉</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 知：確かな学力の育成（授業づくりの充実や自主的な学習・読書活動の充実等） 2 徳：明るい生活の実現（よりよい人間関係の醸成等） 3 体：健やかな体づくりの推進（体力の向上と基本的生活習慣の定着等） 4 環境：美しい環境の実現（健全育成を支える環境の整備） 5 総務：チーム椿東の実現（真心でチームをつなぐ総合力の強化） <p>基盤 [地域を生かした教育の推進（キャリア教育やコミュニティ・スクール構想の推進等）]</p>		
学校が求める教職員	公募分野： 特別支援教育、道德教育のいずれか		公募人数等
	○ 児童の困り感や障害の特性に合わせた指導のできる特別支援教育の専門性の高い教員 ○ 道德教育の動向に敏感で、特別な教科「道德」の導入に向けて積極的に取り組むことができる教員		1～2名
論作文題 (A4判1枚程度)	<p>道德教育の教科化へ向けて取り組みたいことや特別支援教育推進の視点から「児童や保護者・地域に信頼される学校づくり」について、コミュニティ・スクールとしての取組を意識しながら具体的に記述してください。</p>		

校 種	学 校 名	校 長 名	所 在 地
小学校	萩市立大井小学校	静間 均	萩市大井 1 1 2 6
学校の特徴	<p> ■児童数：38人 ■学級数：6学級 ■電話番号：0838-28-0017 ■Webページアドレス：http://ooijhs.net </p> <p> 本校は、萩市の中心から北東約12kmの位置にある小規模校である。本年度から小中併設校（小学生38名、中学生34名）となり、中学校教員が小学校5、6年生の授業を担当するなど、併設校の特色を生かした学校運営を行っている。平成29年度は、小中一貫型小学校・中学校としてスタートすることを予定しており、さらに、小中連携の深化・充実を図っていきたいと考えている。 </p> <p> 児童生徒は、明るく純朴で、特に全校合唱に意欲的に取り組み、毎年音楽会で美しい歌声を披露している。 </p> <p> コミュニティ・スクールは平成26年度からスタートしている。地域・保護者は学校にたいへん協力的であり、日々の授業への支援や環境整備などの「学校支援」や生徒の地域行事への積極的な協力などの「地域貢献」は毎年充実してきている。 </p> <p> 【本年度本校で重点をおいて取り組んでいる目標】 学校教育目標「きらめく声が響き合う大井小・中学校」の実現に向けた教育活動の推進 </p> <ol style="list-style-type: none"> 1 基礎基本を定着させるとともに、子どもの主体的な意見が飛び交う授業づくりを推進する。 2 思いやりのある優しい声がかきあえる仲間づくりを推進する。 3 元気で活発な声が飛び交うよう、望ましい生活習慣、体力づくり、保健指導を推進する。 4 小中併設校の特色を生かし、児童生徒一人ひとりを大切にしたい、よりきめ細かな教育を推進する。 5 具体的な実践を通して、コミュニティ・スクールの活性化を図る。 		
学校が求める教職員	公募分野： 小中連携・地域連携		公募人数等
○ 小中一貫教育に興味を抱き、推進役として活躍することができる教員			1名
○ 9年間を見通した学習指導や生徒指導の充実に積極的に取り組む教員			
○ コミュニティ・スクールを基盤とした小中一貫教育に積極的に取り組む教員			
論作文題 (A4判1枚)	小中一貫教育の推進にあなたはどのような思いをもって取り組んでいきたいと考えていますか。具体例も含めて述べてください。		

校 種	学 校 名	校 長 名	所 在 地
小学校	萩市立大島小学校	野村 泰	萩市大島211番地
学校の特徴	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p> ■児童数：33人 ■学級数：4学級 ■電話番号：0838-28-0586 ■Webページアドレス：http://edu.city.hagi.lg.jp/oshima-jh/ </p> </div> <p>本校は萩市の沖合9.4kmの離島にある小規模校である。平成23年度より小中併設校として歩みを進めている。現在小中連携教育推進のために、小中合同で行う学校行事や校内研修、職員会議はもとより中学校教員の専門性を生かした5・6年生の一部教科担任制を実施している。将来的には平成30年度からは学級が完全複式の編制となることが見込まれる。</p> <p>平成29年度は、1年生7名と2年生（特別支援学級在籍児童を含む）5名の単式学級、3年生4名と4年生5名の複式学級、5年生5名と6年生7名の複式学級の予定である。現在は複式授業の充実を図るための研修を進めていることと、小中併設校の特長を生かした小中連携教育から小中一貫校としての取組を進め移行しているところである。</p> <p>地域の特色と小規模校のメリットを最大限に引き出しながら、課題を追求していく姿勢をもった教育実践を進めていきたい。</p> <p>【本年度本校で重点をおいて取り組んでいる目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 学校教育目標 大島に誇りをもちたくましく生きる児童生徒の育成 ○ 重点目標 <ol style="list-style-type: none"> 1 小中連携の指導による学力の向上 互いに高め合う授業づくりにより、活用力の向上を図る。 2 地域の活力を生かした特色ある活動の充実 漁業学習、農業体験活動を中心に地域との連携を強化し活力ある学校づくりを進める。 		
学校が求める教職員	公募分野： へき地教育・小中連携		公募人数等
	<ul style="list-style-type: none"> ○ 複式授業、地域と密着したへき地教育に関心を持ち、新たな取組を創造し意欲的に教育活動を推進していこうとする教員 ○ 中学校の教員とも連携を図りながら小中一貫教育の流れを構築し推進する教員 ○ 地域を愛し、島民とも積極的に関わりを持ち地域の活性化を図る教育活動が展開しようとする意欲を持った教員 		2名
論作文題 (A4判1枚程度)	へき地教育や複式授業への思いやこれから実践してみたい教育活動について		

校種	学校名	校長名	所在地						
小学校	長門市立深川小学校	岡野 富司雄	長門市東深川 2688-1						
学校の特色	<table border="1"><tr><td>■児童数：532人</td><td>■学級数：21学級</td></tr><tr><td>■電話番号：0837-22-2426</td><td></td></tr><tr><td>■Webページアドレス：http://member.hot-cha.tv/~htb20203/</td><td></td></tr></table> <p>本校は、長門市の中心部に位置している。北側には北長門国定公園を有し、山や海などの豊かな自然に満ちあふれ、四季折々の風情にふれることができる。</p> <p>明治5年の学制発布を受け、前大津郷校を深川小学校と改称して創立され、市内随一の規模と古い歴史をもった小学校である。これまで、学習指導、道徳教育、人権教育などの研究指定を受け、多くの成果を挙げるとともに、初等教育の使命を果たしてきた。</p> <p>三気（「本気」「根気」「元気」）を校訓とし、これまでの伝統と校風を受け継ぎ、「問い・憧れをもち豊かにかかわり合う子どもの育成」を学校教育目標に掲げ、【子どものためになっているか】【説明・結果責任が果たせるか】という共通の視点を大事にしなが、「気持ちのよいあいさつ」を今年度、全校の共通チャレンジ目標にして、教職員一丸となって子どもたちの教育に取り組んでいる。また、平成21年度から学校運営協議会を立ち上げ、家庭・地域が学校の教育目標を共有しながら、コミュニティ・スクールとして「地域とともにある学校づくり」に取り組んでいる。</p> <p>【本年度本校で重点をおいて取り組んでいる目標】</p> <ul style="list-style-type: none">（1）子ども一人ひとりの学級や学校の生活を創造・改善する気持ちを喚起する。（2）学びの必要感・必然性を抱き、こだわりをもった追究の過程を構想する。（3）互いのよさや違いを認め合い、学びの土台としての心温かな関係づくりを推進する。（4）豊かな学びを創る機能的で実効性のある学校運営協議会を推進する。			■児童数：532人	■学級数：21学級	■電話番号：0837-22-2426		■Webページアドレス： http://member.hot-cha.tv/~htb20203/	
■児童数：532人	■学級数：21学級								
■電話番号：0837-22-2426									
■Webページアドレス： http://member.hot-cha.tv/~htb20203/									
学校が求める教員	公募分野：学級経営	公募人数等							
	<ul style="list-style-type: none">・ 子ども一人ひとりの課題を的確に把握し、開発的生徒指導の推進により規範意識の醸成や心の教育の充実に熱心に取り組む教員・ 全員参加型の授業を中核にした「分かる授業・楽しい授業」に積極的に取り組む教員・ 子どもたちの情報を共有し、学習指導及び生徒指導に組織的に取り組んでいくことの大切さを理解している教員	1名							
論作文題 (A4判2枚程度)	「通常学級において特別な配慮を要する児童」がいることを前提とした場合、あなたはどのように学級経営を進めますか。これまでの経験も踏まえ具体的に述べてください。								

問い合わせ先

教職員課	人事企画班	Tel	083-933-4550	FAX	083-933-4559
教職員課	人事班	Tel	083-933-4624	FAX	083-933-4559
義務教育課	地域支援・人事班	Tel	083-933-4595	FAX	083-933-4609